ISSN 0910-5352

東京都微生物検査情報

Tokyo-to Biseibutsu Kensa Jōhō
(Monthly Epidemiological Record, Tokyo)

第6巻 第1号
(60年1月分月報)
60年2月28日発行
東京都立衛生研究所

話 題

大腸菌 O157:H7 による出血性大腸炎の発生状況

最近アメリカとカナダで集団発生をみた血清型 O157:H7 大腸菌による出血性大腸炎（Hemorrhagic colitis）については既に本欄（第4巻第3号）で概略紹介したところであるが，本号ではその後両国での調査で明らかにされた散発症例の発生状況につき紹介してみたい。

アメリカでは，CDC（Centers for Disease Control）が集団発生を契機として本症の実態把握のため1982年8月より全国的規模のサーベイランスを開始，その診断基準として激しい腹痛，大量の鮮血を伴う血性下痢と発熱はあっても38.9°C以下の症状を呈した出血性大腸炎で，かつ既知病原体の否定された症例につき報告を求めると共に，送付された患者ふん便材料あるいは分離菌株につきO157:H7大腸菌との関連性が調査されてきた。

このたび1982年8月〜1984年4月まで約2年間の調査成績がまとめられたが（Annals of Internal Medicine, 101:624, 1984），それによるとこの調査期間に報告された症例は28州からの計203例で，このうち検査に供されたのは76例であった。O157:H7大腸菌検出例は76例中28例（36％）で，これらはその発生状況からいずれも出血性大腸炎の散発症例と判断された。

細菌学的に診定された28症例の年次別発生状況は別表の通りで，地域的には11州に分布する。患者年令は1〜80才（平均20才），有症期間は2〜14日（平均8日）で，28名中17名は入院治療（期間2〜17日，平均6.5日）を受けた。臨床症状は集団発生の場合と大差なく，多くは自然治癒したが，発病後7日後にHemolytic Uremic Syndrome（HUS）を併発した症例が一例あった。

患者ふん便からのO157:H7大腸菌の検出例は発病後6日以内のものが大部分で，検出菌は既に

表　米国における大腸菌O157:H7
出血性大腸炎散発例の発生状況

調査期間	患者数
1982年8〜12月	8
1983年1〜12月	16
1984年1〜4月	4
計	28

集団例で知られていたと同様いずれもソルビトール非または遅分解性で，全株が病原因子として注目されている細胞毒（Verotoxin）産生株であった。

一方，カナダでは1983年6月よりAlberta州Calgary地区の3病院で本症散発例の共同調査がなされ，1983年12月までの約6ヶ月間に血性下痢患者125例中19例が細菌学的にO157:H7大腸菌による出血性大腸炎と診定された（Annals of Internal Medicine, 101, 738, 1984）。また上記O157:H7大腸菌陽性例のうち1例の兄弟1名（非出血性下痢患者）にも本症がみつかった。

細菌学的に診定されたこれら20症例は，非血性下痢に止まった1例を除き典型的な出血性大腸炎の病像を示し，患者の年令分布（1〜73才），有症期間（平均7.8日）等も上記米国の調査成績とよく一致するものであった。患者の多くは自然治癒したが，3名の小児がHUSを併発，また1名に *Clostridium difficille* 毒素関与下痢症の合併症例があった。また，疫学調査の結果，患者20名中15名は発病12時間〜5日前に集団例で原因と目されたハンバーガー（レストラン及び家庭）を喫食しており注目されたが，この喫食と本症の発生との明確な因果関係は明らかにしえなかった。

（8頁につづく）

回　覧						
月 ／ 日	／	／	／	／	／	／

表1　検査機関別ヒト由来検査材

検査機関名	検査材料取扱い件数	病原菌						
		コレラ菌		赤痢菌				
		O−1	O−1以外	A	B	C	D	計
千代田区　神　田保健所	697							
中　央区　中　央保健所	859							
港区　保健衛生課検査係	2,512							
新　宿区　四　谷保健所	2,109							
文　京区　衛　生試験所	380							
台　東区　下　谷保健所	225							
墨　田区　向　島保健所	16							
江　東区　城　東保健所	20							
〃　深　川保健所	46							
品　川区　衛　生試験所	1,208 (1)							
目　黒区　目　黒保健所	52							
大　田区　衛　生検査所	1,914							
世田谷区　世田谷保健所	426							
渋　谷区　渋　谷保健所	1,247							
中　野区　衛　生試験所	1,839							
杉　並区　衛　生試験所	1,277 (16)							
豊島区池袋・長崎保健所	664							
北　区　衛　生試験所	769							
荒　川区　荒　川保健所	265							
板　橋区　検査センター	2,479							
練　馬区　練　馬保健所	1,275						1	1
〃　石神井保健所	180							
足　立区　足　立保健所	20							
〃　千　住保健所	41 ((2)							
葛　飾区　葛飾北保健所	2,018							
江戸川区　江戸川保健所	1,793							
小　計	24,331 (19)						1	1
東京都　三　鷹保健所	281							
八王子保健所	143							
東村山保健所	129							
島しょ保健所　大　島	140							
三　宅	36							
八　丈	220							
小笠原	90							
小　計	1,039							
衛生研究所　本　所	297(185)	1 (1)	4 (4)			1 (1)	1 (1)	2 (2)
多摩支所	307 (2)							
小　計	604(187)	1 (1)	4 (4)			1 (1)	1 (1)	2 (2)
合　計	25,974(206)	1 (1)	4 (4)			1 (1)	2 (1)	3 (2)

(　) 海外旅行者分再掲　　＊ 表2参照

料取扱い件数及び病原菌検出状況

60年1月分

検出状況				
サルモネラ				その他の細菌
チフス菌	パラチフス A菌	パラチフス B菌	その他のサルモネラ（O群）	
			〔B〕1	
			〔E_1〕1	カンピロバクター1（1）
			〔C_1〕1	
1				
			〔C_1〕2	
				大腸菌1（1） 腸炎ビブリオ2（2） P.シゲロイデス1（1）
			〔C_1〕1	
			〔C_1〕1 〔E_1〕2	
			〔B〕1	
			〔B〕1 〔E_4〕1	
			〔B〕1	
1			13	5（5）
			9（9）*	39（29）*
			1 *	
			10（9）	39（29）
1			23（9）	44（34）

表2　ヒト由来病原菌検出状況（全国及び東京）

菌種名	全国（59年12月分）		東京（60年1月分））					
	地研・保健所	病院	衛研・保健所	墨東病院	荏原病院	駒込病院	豊島病院	予防医学協会
大腸菌	70(39)	214	7 (7)					
赤痢菌（A－D群）	18 (6)	24 (1)	3 (2)					
チフス菌	5	10 (1)	1					
パラチフスA菌	1 (1)							
パラチフスB菌	8	2						
その他のサルモネラ（B）	48 (3)	34 (1)	9 (4)					1
〃（C_1）	72 (9)	11	6 (1)					
〃（C_2）	10 (1)	3	2 (2)					
〃（D_1）	7 (1)		1 (1)					1
〃（D_2）								
〃（E_1）	10 (6)	2	4 (1)					
〃（E_2）	8 (1)							
〃（E_4）	4 (1)		1					
〃（G）	1							1
〃（K）	3 (2)							
〃（その他）	4	1						
〃（群不明）	4	2						
腸炎エルシニア	2	8						
偽結核菌		3						
コレラ菌（O 1）	1 (1)		1 (1)					
〃（O 1以外）	4 (4)		4 (4)					
腸炎ビブリオ	18(18)		10(10)					
カンピロバクター	135 (5)	365	9 (8)					
ブドウ球菌	24	185	7					
A型ウェルシュ菌	1	1						
ボツリヌス菌（E型）			2					
〃（その他）		1						
セレウス菌		5						
淋菌	102	127						
髄膜炎菌		1						
レンサ球菌（A群）	473	1,084						
〃（B群）	42	439						
〃（C群）	4	38						
〃（G群）	7	46						
〃（不明）	15	79						
ジフテリア菌								
百日咳菌	1	4						
肺炎球菌		710						
レジオネラ								
レプトスピラ								
赤痢アメーバ								
マラリア								
その他の細菌	45(13)	2,163	9 (9)					

（　）：海外旅行者分再掲

表３　検出赤痢菌の菌型（全国及び東京）

菌型	全国（５９年12月分）		東京（６０年１月分）					
	地研・保健所	病院	衛研・保健所	墨東病院	荏原病院	駒込病院	豊島病院	予防医学協会
A 群　1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
型不明								
B 群　1 a								
1 b								
1								
2 a	2（1）	4						
2 b								
3 a								
3 b								
3 c								
4 a		1（1）						
4 b								
4								
5								
6		3						
X								
Y								
型不明								
C 群　1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8			1（1）					
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
型不明								
D 群	9（5）	16	2（1）					
群不明								

（　）：海外旅行者分再掲

表4 チフス菌・パラチフス菌のファージ型別結果（全国）

（昭和59年12月16日〜60年1月15日受付分）

ファージ型	所轄保健所（患者住所）	例数	菌分離年月
腸チフス			
D 2	富山県富山	2	S 59. 11
〃	三重県上野	2	〃 12
M 1	北海道由仁	1	〃 12
〃	山形県寒河江	1	〃 12
〃	東京都千代田区麴町	1	〃 12
〃	徳島県鴨島	1	〃 12
D 1	兵庫県姫路市西	1	〃 11
〃	〃 〃 中央	1	〃 12
E 1	熊本県熊本	1（1）	〃 10
〃	〃 〃	1	〃 12
A	愛知県豊田	1	〃 9
B 2	愛知県津島	1	〃 5
C 5	熊本県熊本	1（1）	〃 10
E 2	愛知県一宮	1（1）	〃 10
DVS 1)	福岡県福岡市東	1	〃 12
UVS 1 2)	大阪市天王寺	1	〃 12
パラチフスA			
型別不能	愛知県春日井	1（1）	〃 11
パラチフスB			
1	山形県山形	1	〃 10
〃	新潟県新潟市	1	〃 7
〃	愛知県半田	2	〃 7
〃	大阪市福島	1	〃 12
〃	兵庫県	3	〃 8
3 a	愛知県知多	1	〃 6
Dundee	兵庫県	1	〃 6

1）：DVS＝Degraded Vi positive strain（A degradedと同意）
2）：UVS 1＝Untypable Vi strain 1（型別不能1型）
（ ）：海外旅行者分再掲

表5　ヒト由来ウイルス検出状況（全国）

（昭和58年7月～昭和59年12月報告分）

	7ｶﾞﾂ	8ｶﾞﾂ	9ｶﾞﾂ	10ｶﾞﾂ	11ｶﾞﾂ	12ｶﾞﾂ	1ｶﾞﾂ	2ｶﾞﾂ	3ｶﾞﾂ	4ｶﾞﾂ	5ｶﾞﾂ	6ｶﾞﾂ	7ｶﾞﾂ	8ｶﾞﾂ	9ｶﾞﾂ	10ｶﾞﾂ	11ｶﾞﾂ	12ｶﾞﾂ	ｺﾞｳｹｲ
ﾐﾄﾞｳﾃｲｳｲﾙｽ	1	2	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
ﾋﾟｺﾙﾅ NT	36	34	15	4	2	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	95
ｺｸｻｯｷｰA NT	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	11
ｺｸｻｯｷｰA1	-	2	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
ｺｸｻｯｷｰA2	43	15	13	4	-	1	-	-	1	-	-	7	6	3	-	-	-	-	93
ｺｸｻｯｷｰA3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
ｺｸｻｯｷｰA4	21	9	2	2	-	2	-	-	2	-	9	55	27	11	2	-	-	-	142
ｺｸｻｯｷｰA5	16	10	5	-	-	4	-	-	-	1	13	68	13	8	1	-	-	-	139
ｺｸｻｯｷｰA6	39	9	2	-	3	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	57
ｺｸｻｯｷｰA9	11	18	2	1	3	2	-	-	-	-	-	1	5	3	8	4	-	-	58
ｺｸｻｯｷｰA10	5	2	-	-	-	-	-	2	-	2	25	175	112	8	2	-	-	-	333
ｺｸｻｯｷｰA16	1	2	-	-	2	-	-	-	-	1	1	12	14	5	9	10	9	-	66
ｺｸｻｯｷｰB1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	8	9	1	1	-	-	22
ｺｸｻｯｷｰB2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	4	22	25	6	-	62
ｺｸｻｯｷｰB3	1	1	-	1	-	-	-	48	15	-	-	2	-	5	5	2	-	-	80
ｺｸｻｯｷｰB4	9	28	39	45	42	14	4	4	1	3	1	9	47	34	6	2	-	-	288
ｺｸｻｯｷｰB5	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	6	37	110	85	46	24	4	-	314
ｴｺｰ 1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｴｺｰ 4	-	-	-	4	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
ｴｺｰ 5	16	9	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	27
ｴｺｰ 6	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	5
ｴｺｰ 7	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｴｺｰ 9	40	18	7	4	1	-	-	-	-	-	-	5	3	20	11	7	-	-	116
ｴｺｰ 11	1	2	23	1	1	-	-	-	-	-	3	4	10	6	6	1	-	-	58
ｴｺｰ 12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
ｴｺｰ 14	3	2	2	2	-	2	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	13
ｴｺｰ 16	-	2	1	-	2	-	1	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-	-	13
ｴｺｰ 17	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｴｺｰ 18	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	2	-	-	7
ｴｺｰ 19	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｴｺｰ 20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	2	2	-	-	-	9
ｴｺｰ 22	3	8	27	7	3	3	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	53
ｴｺｰ 23	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｴｺｰ 24	29	27	27	11	5	-	-	-	-	-	-	-	2	2	3	1	-	-	107
ｴｺｰ 25	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｴｺｰ 30	172	144	104	29	3	-	-	-	1	1	-	13	4	5	2	-	-	-	478
ﾎﾟﾘｵ 1	-	-	-	-	-	2	1	1	4	6	3	2	-	-	-	1	-	-	20
ﾎﾟﾘｵ 2	-	-	-	-	3	1	1	1	3	10	5	3	-	-	-	2	-	-	29
ﾎﾟﾘｵ 3	1	-	1	1	3	1	2	-	-	3	7	5	-	-	-	-	-	-	24
ｴﾝﾃﾛ 71	75	20	15	3	1	-	-	-	-	1	-	1	4	4	1	-	-	-	125
ｲﾝﾌﾙA H1N1	-	-	-	-	3	35	280	52	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	371
ｲﾝﾌﾙA (H1)	-	-	1	2	18	135	375	102	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	639
ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞB	-	-	-	-	-	-	2	1	1	4	22	1	-	-	-	10	8	-	49
ﾊﾟﾗｲﾝﾌﾙ 1	-	1	-	2	4	1	-	1	2	2	5	3	1	1	3	-	2	-	28
ﾊﾟﾗｲﾝﾌﾙ 2	2	2	10	26	3	2	-	1	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	50
ﾊﾟﾗｲﾝﾌﾙ 3	8	4	4	-	3	1	1	14	3	5	15	13	4	-	-	-	-	-	75
RSｳｲﾙｽ	-	-	-	1	1	11	6	1	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	23
ﾑﾝﾌﾟｽ	6	11	13	5	6	4	4	4	5	3	4	4	11	6	3	9	-	-	98
ﾏｼﾝ	-	-	-	1	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	3
ﾌｳｼﾝ	-	-	-	-	-	3	-	-	1	5	10	5	3	-	-	-	-	-	27
ﾚｵ NT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
ﾚｵ 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2
ﾛﾀ	7	4	4	8	54	210	265	230	137	61	33	12	5	1	2	3	9	-	1045
ｶﾘｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	6	3	1	1	-	-	-	-	-	-	11
ｿﾉﾀﾉｸﾞﾘｳｲﾙｽ	-	-	2	3	1	4	1	3	1	1	2	-	-	1	-	-	-	-	19
ｱﾃﾞﾉ NT	6	6	7	4	11	10	3	2	4	9	14	2	3	3	2	-	-	-	86
ｱﾃﾞﾉ 1	10	2	5	4	6	18	9	6	11	7	11	15	7	7	1	-	-	-	119
ｱﾃﾞﾉ 2	9	2	8	7	8	15	7	7	16	11	11	8	7	7	3	5	3	-	134
ｱﾃﾞﾉ 3	102	109	69	41	38	25	18	20	30	46	65	82	69	123	32	9	5	-	883
ｱﾃﾞﾉ 4	5	15	13	6	2	4	2	3	4	7	4	14	37	51	15	7	-	-	189
ｱﾃﾞﾉ 5	6	3	5	4	1	5	6	2	3	7	6	11	8	6	2	3	1	-	79
ｱﾃﾞﾉ 6	4	5	1	-	1	1	3	2	-	3	3	2	1	1	-	-	-	-	27
ｱﾃﾞﾉ 7	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｱﾃﾞﾉ 8	9	11	23	2	3	2	5	1	1	6	4	7	26	47	2	-	-	-	149
ｱﾃﾞﾉ 10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｱﾃﾞﾉ 11	3	1	2	2	-	1	2	2	1	-	2	5	2	1	1	-	-	-	25
ｱﾃﾞﾉ 13	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4
ｱﾃﾞﾉ 19	17	10	18	9	7	3	4	5	2	5	9	3	6	11	-	-	-	-	109
ｱﾃﾞﾉ 37	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	4
ﾀﾝｼﾞｭﾝﾍﾙﾍﾟｽNT	29	28	25	26	27	23	15	19	17	12	10	12	10	11	10	7	13	-	294
ﾀﾝｼﾞｭﾝﾍﾙﾍﾟｽ 1	6	2	8	7	12	5	7	16	9	4	4	-	2	2	-	-	1	-	85
ﾀﾝｼﾞｭﾝﾍﾙﾍﾟｽ 2	2	-	-	-	3	1	2	1	1	3	4	1	1	-	6	1	1	-	27
ｽｲﾄｳﾀｲｼﾞｮｳﾎｳｼﾝ	10	12	11	6	9	10	7	6	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	72
ｻｲﾄﾒｶﾞﾛ	12	15	12	14	22	26	9	17	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	128
Bｶﾞﾀｶﾝｴﾝ	1	2	7	7	2	4	-	10	3	5	5	3	3	2	30	2	-	-	86
ﾏｲｺﾌﾟﾗｽﾞﾏ	-	-	-	1	1	1	2	-	1	2	6	12	37	27	12	11	-	-	113
ｺﾞｳｹｲ	793	614	542	308	324	598	1048	587	297	244	330	627	624	525	252	149	64	-	7926

検出されたO157：H7大腸菌は全てVerotoxin産生株で，本菌の排菌期間は成人に比し小児に長い傾向であった。この調査ではまたふん便からのVerotoxinの直接検出もなされ，O157：H7検出ふん便では全て本毒素も併せて証明された。一方，菌陰性例においても検討した52例中９例に本毒素の検出をみた。菌検索だけでなく，ふん便中毒素の直接証明も本症診断に有用な手段を提供することを示すものであろう。

現在，都立衛生研究所でも本症の発生状況につき調査を進めているが，これまでのところまだ細菌学的に確認された症例は１例も経験していない。この種の出血性大腸炎あるいはＨＵＳを併発したような症例に遭遇した際には腸内細菌研究室まで患者材料の送付方をお願いする。

表６　ヒト由来ウイルス検出状況（東京）

（昭和６０年１月決定分）

ウイルス／型	分離株数	採取年月	検査材料	採取理由
Coxsackie　B5	1	59. 9	ふん便	サーベイランス
	1	59. 10	〃	流行予測
	1	〃	咽頭ぬぐい液	定点観測
	1	59. 11	咽頭うがい液	集団発生（疾患調査）
	1	59. 12	ふん便	定点観測
Influenza　B	1	〃	咽頭うがい液	集団発生（疾患調査）
	10	60. 1	〃	〃
	4	〃	〃	流行予測

印刷物規格表第２類
印刷番号　59－94

ISSN 0910-5352

東京都微生物検査情報

Tokyo-to Biseibutsu Kensa Jōhō

（Monthly Epidemiological Record, Tokyo）

第6巻 第2号
（60年2月分月報）
60年3月30日発行
東京都立衛生研究所

話　題

今冬季のインフルエンザについて

わが国では毎年冬になるとインフルエンザが流行し、世間をさわがせる。読者ご自身も苦しめられた経験をおもちの方が多かろう。

本号では今冬季におけるわが国のインフルエンザ流行状況の概要をのべる。

まず、全国的な発生状況を厚生省感染症対策課の資料によって眺めると、1984年10月中旬頃から発生報告があったが、10月25日青森県の一小学校での集団発生の患者検体からインフルエンザB型ウイルスが検出されたのが確認第一号である。以後、北海道・東北地方を中心として流行がひろがり、1985年1月下旬には九州の一部と沖縄を除いた地域に、2月初旬にはすべての都道府県において発生が報告された。患者数からみると表にしめすように、1984年10月頃から届出が出はじめたが、同年中はさほどの発生数にはならず越年した。しかし1985年になって新学期が始まると共に急激な増加をしめし、2月初旬から中旬にそのピークをむかえた。まだ最終的な集計ではないが、100万人におよぶ届出患者数が見込まれる。これは最近では1981～82年の流行時の169万人に次ぐ規模で、昨年（43万人）の約2.5倍の発生数であった。

東京都における状況も全国のそれとほぼ同様なパターンを示したが、1984年12月から85年2月にかけては常に全国届出患者数の約30％を占め、累計20万人に達した。しかも1月中旬から2月上旬の短期間に集中して発生したため、非常に激しい流行であるという感を受けた。

インフルエンザの流行に際しては、流行ウイルスの型が問題となる。今季の主流型は世界的には殆んどの地域でA（H_3N_2）型であったが、わが国では全国的にB型であり、A（H_3N_2）型は三重・奈良・福島で、A（H_1N_1）型は福岡で検出されたのみであった。

都立衛生研究所で実施した検索成績から都内における流行状況をみると、集団かぜの初発は1984年11月9日にみられたが、これはアデノウイルスによるものであることが判明し、インフルエンザB型ウイルスは12月6日に採取した患者材料から分離されたのが最初であった。これらの集団を含め1985年2月までに35集団173名についてウイルス学的・血清学的検索を実施したが、現在までに判明した検査成績によれば、アデノウイルスによるもの2集団、インフルエンザB型ウイルスによるもの28集団であった。

ところで、前回の流行すなわち1983年から84年

（8頁につづく）

インフルエンザ様疾患発生状況

期　間	全　国		東京都	
	患者数	累計	患者数	累計
1984 10.21～12. 8	3,172	6,361	80	229
12.9 ～12.15	1,250	7,611	382	611
12.16～12.22	2,749	10,360	811	1,422
12.23～ 1985 1.12	220	10,580	55	1,477
1.13～ 1.19	12,137	22,717	3,582	5,059
1.20～ 1.26	119,384	142,101	39,039	44,098
1.27～ 2. 2	281,532	423,633	104,895	148,993
2. 3～ 2. 9	225,971	649,604	52,440	201,433
2.10～ 2.16	122,795	772,399	4,078	205,511
2.17～ 2.23	123,743	896,142	1,338	206,849
2.24～ 3. 2	94,060	990,202	476	207,325

（厚生省感染症対策課）

回　覧						
月 ／ 日	／	／	／	／	／	／

表 1　検査機関別ヒト由来検査材

検査機関名	検査材料取扱い件数	病原菌 コレラ菌 O−1	病原菌 コレラ菌 O−1以外	病原菌 赤痢菌 A	病原菌 赤痢菌 B	病原菌 赤痢菌 C	病原菌 赤痢菌 D	病原菌 赤痢菌 計
千代田区　神　田保健所	694							
中　央区　中　央保健所	1,046							
港区　保健衛生課検査係	2,810							
新　宿区　四　谷保健所	2,492							
文　京区　衛　生試験所	402							
台　東区　下　谷保健所	37							
墨　田区　向　島保健所	26							
江　東区　城　東保健所	47							
〃　深　川保健所	59							
品　川区　衛　生試験所	1,505 (2)							
目　黒区　目　黒保健所	54							
大　田区　衛　生検査所	1,912							
世田谷区　世田谷保健所	167							
渋　谷区　渋　谷保健所	3,982							
中　野区　衛　生試験所	1,779							
杉　並区　衛　生試験所	2,011 (10)							
豊島区池袋・長崎保健所	668							
北　区　衛　生試験所	441							
荒　川区　荒　川保健所	260							
板　橋区　検査センター	2,790							
練　馬区　練　馬保健所	1,353							
〃　石神井保健所	45							
足　立区　足　立保健所	16							
〃　千　住保健所	14 (1)							
葛　飾区　葛飾北保健所	2,294							
江戸川区　江戸川保健所	1,850							
小　計	28,754							
東京都　三　鷹保健所	279							
八王子保健所	266							
東村山保健所	150							
島しょ保健所　大　島	159							
三　宅	36							
八　丈	50							
小笠原	2							
小　計	942							
衛生研究所　本　所	295(201)		3(3)		5(5)	1(1)		6(6)
多摩支所	300 (1)							
小　計	595(202)		3(3)		5(5)	1(1)		6(6)
合　計	30,291(215)		3(3)		5(5)	1(1)		6(6)

(　) 海外旅行者分再掲　　＊ 表2参照

料取扱い件数及び病原菌検出状況

60年2月分

検出状況				
サルモネラ				その他の細菌
チフス菌	パラチフスA菌	パラチフスB菌	その他のサルモネラ（O群）	
			〔E_1〕1	
	1		〔D_1〕1	
			〔B〕1	P.シゲロイデス1（1）
			〔B〕1〔C_1〕1〔C_2〕1	
			〔C_1〕1〔E_1〕1	
			〔C_1〕1	
			〔C_1〕1	
				大腸菌5（5）
			〔E_1〕1	
	1		11	6(6)
		5(5)	10(9) *	59(44) *
		5(5)	10(9)	59(44)
	1	5(5)	21(9)	65(50)

表2　ヒト由来病原菌検出状況（全国及び東京）

菌種名	全国（60年1月分）		東京（60年2月分）					
	地研・保健所	病院	衛研・保健所	墨東病院	荏原病院	駒込病院	豊島病院	予防医学協会
大腸菌	54(26)	255	9 (9)					
赤痢菌（A−D群）	34(19)	9(7)	6 (6)					
チフス菌	9	7						
パラチフスA菌	1 (1)		1					
パラチフスB菌	7 (1)	3	5 (5)					
その他のサルモネラ（B）	48(11)	32	2					2
〃 （C_1）	31 (4)	9	4					3
〃 （C_2）	33 (5)	2	4 (2)					2
〃 （D_1）	8 (4)	1	1					1
〃 （D_2）		1						
〃 （E_1）	11 (5)	4	6 (3)					
〃 （E_2）								
〃 （E_4）	5 (3)		4 (4)					
〃 （G）	1							
〃 （K）	1 (1)							
〃 （その他）	2							1
〃 （群不明）		1						
腸炎エルシニア	6 (3)	6						
偽結核菌		3						
コレラ菌（O 1）	1 (1)							
〃 （O 1以外）	7 (6)		3 (3)					
腸炎ビブリオ	19(19)	1	30(30)					
カンピロバクター	131 (9)	321	8 (7)					
ブドウ球菌	16	208	14					
A型ウェルシュ菌	25							
ボツリヌス菌（E型）	2							
〃 （その他）	1	1						
セレウス菌		2						
淋菌	102 (1)	194						
髄膜炎菌	1	7						
レンサ球菌（A群）	334	966						
〃 （B群）	28	519						
〃 （C群）		38						
〃 （G群）	16	56						
〃 （不明）	22	103						
ジフテリア菌								
百日咳菌		6						
肺炎球菌		821						
レジオネラ								
レプトスピラ								
赤痢アメーバ		1						
マラリア	1 (1)							
その他の細菌	39(13)	2,322(1)	4(4)					

（　）：海外旅行者分再掲

表３　検出赤痢菌の菌型（全国及び東京）

菌　型	全　国（６０年１月分）		東　京　（60年2月分）					
	地研・保健所	病　院	衛研・保健所	墨東病院	荏原病院	駒込病院	豊島病院	予防医学協会
A 群　1								
2								
3								
4	1							
5	2 (2)							
6								
7								
8								
9								
1 0								
型不明								
B 群　1 a								
1 b	2		1 (1)					
1								
2 a	8 (3)	3 (3)	2 (2)					
2 b	1 (1)							
3 a	1 (1)							
3 b								
3 c								
4 a								
4 b								
4	1		2 (2)					
5								
6	5	1						
X	1 (1)							
Y								
型不明								
C 群　1								
2	1 (1)							
3								
4								
5								
6								
7			1 (1)					
8	1 (1)							
9								
1 0								
1 1								
1 2								
1 3								
1 4								
1 5								
型不明								
D 群	10(9)	5 (4)						
群不明								

（　）：海外旅行者分再掲

表4　チフス菌・パラチフス菌のファージ型別結果（全国）

（昭和60年1月16日～2月15日受付分）

ファージ型	所轄保健所（患者住所）	例数	菌分離月
腸チフス			
M1	山形県鶴岡	1	S60. 2
〃	茨城県土浦	1	〃 2
〃	神奈川県川崎市宮前	1	〃 1
〃	神奈川県横浜市	1	〃 1
〃	福岡県久留米	1	〃 1
〃	長崎県長崎市中央	1	S59.12
〃	長崎県長崎市北	1	〃 12
D2	京都市下京	1	〃 10
〃	京都府宇治	1	〃 10
〃	大阪府泉佐野	1	S60. 1
〃	広島県広島市安佐北	2	〃 1
D6	広島県広島市中	1	〃 1
〃	福岡県福岡市中央	1	〃 1
DVS	埼玉県春日部	1	〃 1
〃	京都市下京	1	S59.12
UVS1	岡山県倉敷	1	〃 12
〃	広島県広島市南	1	S60. 1
B1	東京都品川区品川	1	〃 2
B2	神奈川県横浜市中	1(1)	S59.12
D1	神奈川県平塚	1	〃 12
E1	東京都新宿区新宿	1(1)	S60. 1
46	山口県下関市	1(1)	S59.12
パラチフスA			
1	千葉県佐倉	1(1)	S59.12
パラチフスB			
3b	埼玉県川口	1(1)	S60. 1
〃	京都府田辺	1	S59.11
〃	京都市上京	1	〃 11
1	東京都府中	1	S60. 1
Worksop	青森県青森	2	〃 1

（　）：海外旅行者分再掲

表５　ヒト由来ウイルス検出状況（全国）

（昭和５８年８月～昭和６０年１月報告分）

	8ｶﾞﾂ	9ｶﾞﾂ	10ｶﾞﾂ	11ｶﾞﾂ	12ｶﾞﾂ	1ｶﾞﾂ	2ｶﾞﾂ	3ｶﾞﾂ	4ｶﾞﾂ	5ｶﾞﾂ	6ｶﾞﾂ	7ｶﾞﾂ	8ｶﾞﾂ	9ｶﾞﾂ	10ｶﾞﾂ	11ｶﾞﾂ	12ｶﾞﾂ	1ｶﾞﾂ	ｺﾞｳｹｲ
ﾐﾄﾞｳﾃｲｳｲﾙｽ	2	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
ﾋﾟｺﾙﾅ NT	34	15	4	2	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	59
ｺｸｻｯｷｰA NT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
ｺｸｻｯｷｰ-A1	2	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
ｺｸｻｯｷｰ-A2	15	13	4	-	1	-	-	1	-	-	7	6	3	-	-	-	-	-	50
ｺｸｻｯｷｰ-A3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
ｺｸｻｯｷｰ-A4	9	2	2	-	2	-	-	2	-	11	57	33	12	3	1	-	-	-	134
ｺｸｻｯｷｰ-A5	10	5	-	-	4	-	-	-	1	13	68	14	8	1	1	-	-	-	125
ｺｸｻｯｷｰ-A6	9	2	-	3	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	18
ｺｸｻｯｷｰ-A9	18	2	1	3	2	-	-	1	-	-	3	9	6	16	8	1	-	-	70
ｺｸｻｯｷｰ-A10	2	-	-	-	-	-	2	-	2	27	180	126	11	3	-	-	-	-	353
ｺｸｻｯｷｰ-A16	4	-	-	2	-	-	-	-	1	1	12	15	6	10	10	12	-	-	73
ｺｸｻｯｷｰ-B1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	7	15	14	2	1	1	-	-	41
ｺｸｻｯｷｰ-B2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	4	38	37	16	5	-	105
ｺｸｻｯｷｰ-B3	1	-	1	-	-	-	48	15	-	-	2	-	6	17	2	-	-	-	92
ｺｸｻｯｷｰ-B4	28	39	45	42	15	4	4	1	3	1	11	63	40	16	3	-	-	-	315
ｺｸｻｯｷｰ-B5	-	1	-	-	-	-	1	-	-	7	38	112	94	93	40	9	-	-	395
ｴｺｰ 1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｴｺｰ 3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
ｴｺｰ 4	-	-	4	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
ｴｺｰ 5	9	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11
ｴｺｰ 6	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	3	-	-	5
ｴｺｰ 7	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｴｺｰ 9	18	8	4	1	-	-	-	-	-	-	5	4	20	16	13	-	-	-	89
ｴｺｰ 11	2	23	1	1	-	-	-	-	-	3	5	13	14	9	2	1	-	-	74
ｴｺｰ 12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
ｴｺｰ 14	2	2	2	-	2	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	10
ｴｺｰ 16	2	1	-	2	-	1	-	-	-	-	15	10	5	5	-	-	-	-	41
ｴｺｰ 17	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｴｺｰ 18	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	2	-	-	-	5
ｴｺｰ 20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	2	5	1	1	-	-	14
ｴｺｰ 22	8	27	7	3	3	1	1	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	55
ｴｺｰ 23	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｴｺｰ 24	27	27	11	5	-	-	-	-	-	-	-	2	2	3	2	-	-	-	79
ｴｺｰ 25	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｴｺｰ 30	144	104	29	3	1	-	-	1	1	-	13	4	6	2	1	-	-	-	309
ﾎﾟﾘｵ 1	-	-	-	-	2	1	1	4	6	3	2	-	-	-	1	1	-	-	21
ﾎﾟﾘｵ 2	-	-	-	3	1	1	1	3	10	5	3	-	-	-	2	1	-	-	30
ﾎﾟﾘｵ 3	-	1	1	3	1	2	-	-	3	7	5	-	1	-	-	1	-	-	25
ｴﾝﾃﾛ 71	21	15	3	1	-	-	-	-	1	-	1	4	4	2	-	-	-	-	52
ｲﾝﾌﾙA H1N1	-	-	-	3	35	280	52	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	371
ｲﾝﾌﾙA (H1)	-	1	2	18	135	375	102	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	639
ｲﾝﾌﾙA (H3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞB	-	-	-	-	-	2	1	1	4	22	1	-	-	-	10	8	4	-	53
ﾊﾟﾗｲﾝﾌﾙ 1	1	-	2	4	1	-	1	2	2	5	3	1	1	3	-	2	-	-	28
ﾊﾟﾗｲﾝﾌﾙ 2	2	10	26	3	2	-	1	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	48
ﾊﾟﾗｲﾝﾌﾙ 3	4	4	-	3	1	1	14	3	5	15	13	4	-	-	-	-	-	-	67
RSｳｲﾙｽ	-	-	1	1	11	7	1	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	24
ﾑﾝﾌﾟｽ	11	13	5	6	4	4	4	5	3	4	4	11	7	3	9	4	4	-	101
ﾏｼﾝ	-	-	1	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
ﾌｳｼﾝ	-	-	-	-	3	-	-	1	5	10	5	3	-	-	-	-	-	-	27
ﾚｵ NT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
ﾚｵ 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ﾛﾀ	4	4	8	54	211	288	238	141	65	35	14	5	1	3	7	10	27	3	1118
ｶﾘｼ	-	-	-	-	-	1	-	6	3	1	1	-	-	-	1	-	-	-	13
ｿﾉﾀﾉｸﾞﾘｳｲﾙｽ	-	2	3	1	5	4	4	2	1	2	-	-	1	-	2	4	-	-	31
ｱﾃﾞﾉ NT	6	7	4	11	10	3	2	6	10	14	3	3	3	3	1	2	-	-	88
ｱﾃﾞﾉ 1	2	5	4	6	18	9	6	11	7	11	15	7	7	3	2	1	-	-	114
ｱﾃﾞﾉ 2	2	8	7	8	15	7	7	17	11	11	8	7	7	8	6	4	-	-	133
ｱﾃﾞﾉ 3	109	69	41	38	25	18	21	32	47	66	83	69	132	39	15	9	1	-	814
ｱﾃﾞﾉ 4	15	13	6	2	4	2	3	4	7	4	14	39	52	19	8	-	1	-	193
ｱﾃﾞﾉ 5	3	5	4	1	5	6	2	3	7	6	11	8	7	4	4	1	-	-	77
ｱﾃﾞﾉ 6	5	1	-	1	1	3	2	-	3	3	2	2	1	-	1	-	-	-	25
ｱﾃﾞﾉ 7	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｱﾃﾞﾉ 8	11	23	2	3	2	5	1	1	6	4	7	26	52	3	1	-	-	-	147
ｱﾃﾞﾉ 10	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｱﾃﾞﾉ 11	1	2	2	-	1	2	2	8	-	2	5	2	1	1	-	-	-	-	29
ｱﾃﾞﾉ 13	-	-	-	-	-	1	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	4
ｱﾃﾞﾉ 19	10	18	9	7	3	4	5	5	5	9	3	6	11	-	-	-	-	-	95
ｱﾃﾞﾉ 37	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	3
ﾀﾝｼﾞｭﾝﾍﾙﾍﾟｽNT	28	25	26	27	23	15	19	18	13	11	12	10	11	10	9	16	9	-	282
ﾀﾝｼﾞｭﾝﾍﾙﾍﾟｽ 1	2	8	7	12	5	8	18	19	6	4	-	2	2	-	2	2	-	-	97
ﾀﾝｼﾞｭﾝﾍﾙﾍﾟｽ 2	-	-	-	3	1	3	2	4	3	4	1	1	-	6	1	6	1	-	36
ｽｲﾄｳﾀｲｼﾞｮｳﾎｳｼﾝ	12	11	6	9	10	10	8	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	72
ｻｲﾄﾒｶﾞﾛ	15	12	14	22	26	9	19	12	5	-	-	1	-	-	-	-	-	-	135
Bｶﾞﾀｶﾝｴﾝ	2	7	7	2	4	-	10	3	5	5	3	3	2	30	2	5	-	-	90
ﾂﾂｶﾞﾑｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
ﾏｲｺﾌﾟﾗｽﾞﾏ	-	-	1	1	1	2	-	1	2	6	12	37	27	12	18	8	-	-	128
ｺﾞｳｹｲ	617	543	308	324	602	1081	605	349	258	339	664	686	588	392	226	131	52	3	7768

にかけての冬季のインフルエンザは、全国的にA（H_1 N_1）型であり、B型は2、3の県で分離さたのみで、東京都においてもA（H_1 N_1）型の流行であった。ところが、このA（H_1 N_1）型の流行が終息したと考えられてからしばらくして5月末から6月にかけて、東久留米保健所管内の一小学校で季節はずれの集団かぜによる学級閉鎖があった。検査の結果インフルエンザB型ウイルスによるものであることを証明し、分離ウイルス株に対する都民の抗体保有状況から、このB型ウイルスが来たるべき冬季の流行の主流となる可能性があることを予報した。（第73回東京都衛生局学会および本誌5巻6号）　流行の前には先駆的な散発々生がみられることはこれまでも報告されている。今回この予報がはからずも的中したことになるが、流行間期における丹念な病原検索の努力の重要性を改めて痛感している。

表6　ヒト由来ウイルス検出状況（東京）

（昭和60年2月決定分）

ウイルス／型		分離株数	採取年月	検査材料	採取理由
Coxsackie	B 3	1	59. 12	ふん便	集団発生（疾患調査）
	B 4	1	〃	〃	定点観測
		2	〃	〃	流行予測
	B 5	1※	60. 1	〃	サーベイランス
		1※	〃	咽頭ぬぐい液	〃
		1※	〃	髄液	〃
	B 6	1	59. 8	ふん便	海外帰国者検便
		1	59. 12	〃	定点観測
ECHO	3	1	59. 11	〃	実団発生（疾患調査）
	17	1	59. 10	〃	海外帰国者検便
	19	1	59. 6	〃	〃
Influenza	B	1	59. 12	咽頭うがい液	集団発生（疾患調査）
		35	60. 1	〃	〃
		7	〃	〃	流行予測
		1	60. 2	〃	集団発生（疾患調査）
Reo	1	1	59. 10	ふん便	定点観測
Adeno	1	1	59. 12	〃	流行予測
		2	〃	〃	集団発生（疾患調査）
	2	1	59. 11	〃	〃
		1	59. 12	〃	流行予測

※　同一時期の同一個体

印刷物規格表第2類
印刷番号 59 − 94

ISSN 0910-5352

東京都微生物検査情報

Tokyo-to Biseibutsu Kensa Jōhō
(Monthly Epidemiological Record, Tokyo)

第6巻 第3号
(60年3月分月報)
60年4月30日発行
東京都立衛生研究所

話題

カンピロバクターの分類について

微好気性の細菌であるカンピロバクターには、ヒトや家畜に病原性を示す各種の菌種が含まれている。1980年に国際分類委員会によって発表された細菌名承認リストでは4菌種(4亜種を含む)に分類されていた。しかし、下痢症の原因菌として新たに認識されたCampylobacter jejuniやCampylobacter coliに対する関心が高まるにつれて、ヒトの各種臨床材料や動物などから、これまでの分類に該当しないものが多数分離され、現在までに提唱された新菌種あるいは新菌種と目されるグループは表に示す通りになった。

カンピロバクター属はカタラーゼ陽性グループとカタラーゼ陰性グループに大別される。陽性グループに含まれるC. fetusは古くから家畜の流産菌として知られ、C. fetus 亜種 fetusはヒトにも病原性があり、敗血症や髄膜炎などの疾患に関与する。C. jejuniとC. coliは下痢症(食中毒)起因菌である。最近、米国のFennellらが男性同性愛者から分離した2種のCampylobacter様菌が、直腸肛門炎、直腸結腸炎あるいは下痢症にも関与することを明らかにし、それぞれC. cinaediとC. fennelliaeと命名した。この他にも男性同性愛者から類似の細菌が分離されCLOsと仮称されている。

C. laridisはナリジクス酸耐性で、最初、カモメなどの海鳥から分離されたが、その後、各種の動物やヒトからも分離されるようになった。本菌の病原性は明らかでない。

カナダのMc Clungらは植物の根に寄生する一部の窒素固定細菌がカンピロバクター属の性状を示すことからこれをC. nitrofigilisと命名した。本菌はヒトや動物の疾病とは関連がない。

カタラーゼ陰性グループはヒトや動物の口腔や生殖器に分布する常在細菌で、病原性はほとんど

(8頁につづく)

カンピロバクター属の分類と病原性

カタラーゼ陽性グループ	
* C. fetus	
* 亜種 fetus	ウシ、ヒツジ:流産、ヒト:敗血症、髄膜炎など
* 亜種 venerealis	ウシ:不妊症、流産
* C. jejuni	ヒト:下痢症
* C. coli	ヒト:下痢症
C. laridis(NARTC)	カモメ、家畜のふん便、ヒトに対する病原性不明
C. cinaedi	ヒト:直腸肛門炎、下痢症(男性同性愛者)
C. fennelliae	ヒト:直腸肛門炎、下痢症(男性同性愛者)
C. nitrofigilis	植物の根
C. fecalis	ヒツジのふん便
C. hyointestinalis	ブタのふん便
C. pyloridis	ヒトの胃、十二脂腸粘膜
"CLOs"(Fennell)	ヒト:下痢症?(男性同性愛者)
"Campylobacter-like"(Stephens)	ヒツジ:winter colitis
カタラーゼ陰性グループ	
* C. sputorum	
* 亜種 sputorum	ヒトの口腔
* 亜種 bubulus	ヒツジ、ウシの生殖器
亜種 mucosalis	ブタ:腸腺腫症、増殖性出血炎など
C. concisus	ヒト:歯ぎん炎など

* 1980年発表の細菌学名承認リストに記載されている菌種および亜種

表 1　検査機関別ヒト由来検査材

検査機関名	検査材料取扱い件数	病原菌						
		コレラ菌		赤痢菌				
		O−1	O−1以外	A	B	C	D	計
千代田区　神　田保健所	590							
中　央区　中　央保健所	1,087							
港区　保健衛生課検査係	2,732							
新　宿区　四　谷保健所	2,230							
文　京区　衛　生試験所	364							
台　東区　下　谷保健所	41							
墨　田区　向　島保健所	84							
江　東区　城　東保健所	105							
〃　深　川保健所	80							
品　川区　衛　生試験所	1,265 (3)						1	1
目　黒区　目　黒保健所	157							
大　田区　衛　生検査所	1,923							
世田谷区　世田谷保健所	192							
渋　谷区　渋　谷保健所	1,130							
中　野区　衛　生試験所	1,700							
杉　並区　衛　生試験所	1,432 (20)						1	1
豊島区池袋・長崎保健所	192							
北　区　衛　生試験所	452							
荒　川区　荒　川保健所	293							
板　橋区　検査センター	2,479							
練　馬区　練　馬保健所	1,257						1	1
〃　石神井保健所	68							
足　立区　足　立保健所	175							
〃　千　住保健所	836 (7)						1 (1)	1 (1)
葛　飾区　葛飾北保健所	2,013							
江戸川区　江戸川保健所	2,137							
小　計	25,014 (30)						4 (1)	4 (1)
東京都　三　鷹保健所	288						2	2
八王子保健所	144							
東村山保健所	158							
島しょ保健所　大　島	159							
三　宅	40							
八　丈	39							
小笠原	0							
小　計	828						2	2
衛生研究所　本　所	898 (358)	1 (1)	6 (6)	1 (1)	4 (4)	1 (1)	18 (18)	24 (24)
多摩支所	248 (3)							
小　計	1,146 (361)	1 (1)	6 (6)	1 (1)	4 (4)	1 (1)	18 (18)	24 (24)
合　計	26,988 (391)	1 (1)	6 (6)	1 (1)	4 (4)	1 (1)	24 (19)	30 (25)

(　) 海外旅行者分再掲　　＊ 表 2 参照

料取扱い件数及び病原菌検出状況

60年3月分

検出状況				
サルモネラ				その他の細菌
チフス菌	パラチフス A菌	パラチフス B菌	その他のサルモネラ（O群）	
			〔C_1〕2	
			〔C_1〕1	
			〔B〕1	
				腸炎ビブリオ1(1)
			〔B〕1	
1				
			〔C_2〕1	
				腸炎ビブリオ1(1) 大腸菌4(4) P.シゲロイデス3(1)
			〔B〕1(1)	
1			7(1)	9 (7)
1 (1)			35(34) *	61(57) *
		1		
1 (1)		1	35(34)	61(57)
2 (1)		1	42(35)	70(64)

表2　ヒト由来病原菌検出状況（全国及び東京）

菌種名	全国（60年2月分）				東京（60年3月分）		
	地研・保健所	一般医療機関	都市立伝染病院	検疫所	衛生研究所	保健所	予防医学協会
大腸菌	32（19）	80	2（1）		7（7）	4（4）	
赤痢菌（A－D群）	14（10）	2	12（7）	8（8）	24（24）	6（1）	
チフス菌	14	6	9（1）		1（1）	1	
パラチフスA菌	3（2）						
パラチフスB菌	8（5）				1		
その他のサルモネラ（B）	39（2）	34	5（1）	16（16）	8（8）	3（1）	
〃（C_1）	24（1）	6		6（6）	5（5）	3	3
〃（C_2）	14（2）	6		3（3）	3（3）	1	
〃（D_1）	4（1）	2		1（1）	1（1）		
〃（D_2）							
〃（E_1）	14（8）			4（4）	11（11）		1
〃（E_2）							
〃（E_4）	7（7）			7（7）	5（5）		
〃（G）					1		
〃（K）					1（1）		1
〃（その他）		1					
〃（群不明）		1		1（1）			
腸炎エルシニア	5	4	1（1）				
偽結核菌		5					
コレラ菌（O1）					1（1）		
〃（O1以外）	4（4）			9（9）	6（6）		
腸炎ビブリオ	47（42）	2（2）		73（73）	18（18）	2（2）	
カンピロバクター	100（8）	264	2		20（18）		
ブドウ球菌	22	102			2		
A型ウェルシュ菌	5	1					
ボツリヌス菌（E型）							
〃（その他）							
セレウス菌							
淋菌	49	120					
髄膜炎菌		1					
レンサ球菌（A群）	220	770					
〃（B群）	87	490					
〃（C群）		23					
〃（G群）	4	36					
〃（不明）	13	78					
ジフテリア菌							
百日咳菌		4					
肺炎球菌		786					
レジオネラ							
レプトスピラ							
赤痢アメーバ			4（1）				
マラリア							
その他の細菌	31（12）	2,318	15	56（56）	14（14）	3（1）	

（　）：海外旅行者分再掲

表3　検出赤痢菌の菌型（全国及び東京）

菌型	全国（60年2月分）				東京（60年3月分）		
	地研・保健所	一般医療機関	都市立伝染病院	検疫所	衛生研究所	保健所	予防医学協会
A群 1							
2					1 (1)		
3							
4			1				
5							
6							
7							
8							
9							
10							
型不明							
B群 1a							
1b	3 (2)		1 (1)				
1							
2a	2 (2)	2	3 (1)		1 (1)		
2b	1						
3a	1 (1)		1 (1)	1 (1)			
3b							
3c							
4a	1			1 (1)			
4b							
4	2 (2)		2 (2)				
5							
6	1 (1)			3 (3)	3 (3)		
X							
Y							
型不明							
C群 1							
2							
3							
4							
5							
6							
7	1 (1)						
8					1 (1)		
9							
10							
11	1						
12							
13							
14							
15							
型不明							
D群	1 (1)		4 (2)	3 (3)	18(18)	6 (1)	
群不明							

（　）：海外旅行者分再掲

表4　チフス菌・パラチフス菌のファージ型別結果（全国）

（昭和６０年２月１６日～３月１５日受付分）

ファージ型	所轄保健所（患者住所）	例　数	菌分離年月
腸チフス			
M１	青森県八戸	１	S６０.　２
〃	青森県むつ	１	〃　３
〃	岩手県盛岡	１	〃　２
〃	福島県原町	１	〃　２
〃	埼玉県川口	２	〃　２
〃	神奈川県横浜市南	１	〃　２
〃	神奈川県相模原	１	〃　２
〃	神奈川県川崎市中原	１	〃　３
〃	静岡県沼津	１	〃　２
〃	三重県熊野	１	〃　２
〃	長崎県長崎市北	１	S５９.　１２
D２	長野県長野	２	S６０.　２
〃	東京都板橋区板橋	１（１）	〃　２
〃	広島県広島市安佐北	３	〃　２
〃	広島県広島市安佐南	１	〃　２
〃	熊本県熊本	２	S５９.　１１
〃	熊本県熊本	１	S６０.　２
E１	石川県門前	１	〃　３
〃	佐賀県神崎	１	〃　２
〃	長崎県諫早	１	〃　１
E２	東京都板橋区板橋	１（１）	S５９.　８
C５	千葉県銚子	１	S６０.　２
型別不能	神奈川県横浜市南	１	〃　１
パラチフスA			
１	神奈川県茅ヶ崎	１	S６０.　１
２	東京都文京区本郷	１（１）	〃　２
〃	静岡県磐田	２（２）	〃　２
パラチフスB			
１	長野県伊野	６	S５９.　７
〃	長野県伊野	１０	〃　８
３b	兵庫県竜野	２	〃　７
型別不能	兵庫県竜野	１	S５８.　５

（ ）：海外旅行者分再掲

表5　ヒト由来ウイルス検出状況（全国）

（昭和５８年９月～昭和６０年２月報告分）

	9ｶﾞﾂ	10ｶﾞﾂ	11ｶﾞﾂ	12ｶﾞﾂ	1ｶﾞﾂ	2ｶﾞﾂ	3ｶﾞﾂ	4ｶﾞﾂ	5ｶﾞﾂ	6ｶﾞﾂ	7ｶﾞﾂ	8ｶﾞﾂ	9ｶﾞﾂ	10ｶﾞﾂ	11ｶﾞﾂ	12ｶﾞﾂ	1ｶﾞﾂ	2ｶﾞﾂ	ｺﾞｳｹｲ
ﾐﾄﾞｳﾃｲｳｲﾙｽ	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
ﾋﾟｺﾙﾅ NT	15	4	2	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25
ｺｸｻｯｷｰA NT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｺｸｻｯｷｰA1	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
ｺｸｻｯｷｰA2	13	4	-	1	-	-	1	-	-	7	6	3	-	-	-	-	-	-	35
ｺｸｻｯｷｰA3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｺｸｻｯｷｰA4	2	2	-	2	-	-	2	-	11	58	34	12	3	1	-	-	-	-	127
ｺｸｻｯｷｰA5	5	-	-	4	-	-	-	1	13	68	16	8	1	1	-	-	-	-	117
ｺｸｻｯｷｰA6	2	-	3	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	9
ｺｸｻｯｷｰA9	2	1	3	2	-	-	1	-	-	3	10	8	21	15	1	-	-	-	67
ｺｸｻｯｷｰA10	-	-	-	-	-	2	-	2	27	183	131	11	3	-	-	-	-	-	359
ｺｸｻｯｷｰA16	-	-	2	-	-	-	-	1	1	12	15	6	10	12	12	1	-	-	72
ｺｸｻｯｷｰB1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	7	15	14	2	2	1	-	-	-	42
ｺｸｻｯｷｰB2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	4	38	37	17	5	-	-	104
ｺｸｻｯｷｰB3	-	1	-	-	-	48	15	-	-	2	-	6	17	3	-	1	-	-	93
ｺｸｻｯｷｰB4	39	45	42	15	4	4	1	3	1	11	69	42	17	3	2	1	-	-	299
ｺｸｻｯｷｰB5	1	-	-	-	-	1	-	-	7	39	133	170	122	57	12	4	-	-	546
ｴｺｰ 1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｴｺｰ 3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	2
ｴｺｰ 4	-	4	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
ｴｺｰ 5	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ｴｺｰ 6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	3	-	-	-	5
ｴｺｰ 7	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｴｺｰ 9	8	4	1	-	-	-	-	-	-	5	4	20	17	15	-	-	-	-	74
ｴｺｰ 11	23	1	1	-	-	-	-	-	3	5	16	31	20	4	1	-	-	-	105
ｴｺｰ 12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
ｴｺｰ 14	2	2	-	2	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	8
ｴｺｰ 16	1	-	2	-	1	-	-	-	-	15	12	5	5	-	-	-	-	-	41
ｴｺｰ 18	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	13	6	6	5	-	-	-	-	32
ｴｺｰ 20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	2	5	2	1	-	-	-	15
ｴｺｰ 22	27	7	3	3	1	1	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	48
ｴｺｰ 23	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｴｺｰ 24	27	11	5	-	-	-	-	-	-	-	2	2	3	2	-	-	-	-	52
ｴｺｰ 30	104	29	3	1	-	-	1	1	-	13	4	6	2	1	-	-	-	-	165
ﾎﾟﾘｵ 1	-	-	-	2	1	1	4	6	3	2	-	-	-	1	1	-	-	-	21
ﾎﾟﾘｵ 2	-	-	3	1	1	1	3	10	5	3	-	-	-	2	1	-	-	-	30
ﾎﾟﾘｵ 3	1	1	3	1	2	-	-	3	7	5	-	1	-	-	1	1	-	-	26
ｴﾝﾃﾛ 71	15	3	1	-	-	-	-	1	-	1	4	4	2	-	-	-	-	-	31
ｲﾝﾌﾙA H1N1	-	-	3	35	280	52	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	371
ｲﾝﾌﾙA (H1)	1	2	18	135	375	102	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	639
ｲﾝﾌﾙA (H3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞB	-	-	-	-	2	1	1	4	22	1	-	-	-	10	13	18	249	12	333
ﾊﾟﾗｲﾝﾌﾙ 1	-	2	4	1	-	1	2	2	5	3	1	1	3	1	2	-	-	-	28
ﾊﾟﾗｲﾝﾌﾙ 2	10	26	3	2	-	1	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	46
ﾊﾟﾗｲﾝﾌﾙ 3	4	-	3	1	1	14	3	5	15	13	4	-	-	1	-	-	-	-	64
RSｳｲﾙｽ	-	1	1	11	7	1	-	1	-	1	-	1	-	-	1	-	-	-	25
ﾑﾝﾌﾟｽ	13	5	6	4	4	4	5	3	4	4	11	7	3	9	6	5	1	-	94
ﾏｼﾝ	-	1	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
ﾌｳｼﾝ	-	-	-	3	-	-	1	5	10	5	3	-	-	-	-	-	-	-	27
ﾚｵ NT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
ﾚｵ 2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ﾛﾀ	4	8	54	211	288	238	141	65	35	14	5	1	3	8	13	40	27	-	1155
ｶﾘｼ	-	-	-	-	1	-	6	3	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	13
ｿﾉﾀﾉｹﾞﾘｳｲﾙｽ	2	3	1	5	4	4	2	1	2	-	-	1	-	2	6	1	-	-	34
ｱﾃﾞﾉ NT	7	4	11	10	3	2	6	10	14	3	9	3	3	1	2	-	-	-	88
ｱﾃﾞﾉ 1	5	4	6	18	9	6	11	7	11	15	8	7	3	2	2	6	1	-	121
ｱﾃﾞﾉ 2	8	7	8	15	7	7	17	11	11	8	8	7	8	7	6	2	-	-	137
ｱﾃﾞﾉ 3	69	41	38	25	18	21	32	47	66	83	70	139	42	18	10	3	-	-	722
ｱﾃﾞﾉ 4	13	6	2	4	2	3	4	7	4	14	39	59	28	14	3	3	1	-	206
ｱﾃﾞﾉ 5	5	4	1	5	6	2	3	7	6	11	9	7	4	4	1	2	-	-	77
ｱﾃﾞﾉ 6	1	-	1	1	3	2	-	3	3	2	2	1	-	1	-	-	2	-	22
ｱﾃﾞﾉ 7	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｱﾃﾞﾉ 8	23	2	3	2	5	1	1	6	4	7	26	55	3	1	-	-	-	-	139
ｱﾃﾞﾉ 10	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｱﾃﾞﾉ 11	2	2	-	1	2	2	8	-	2	5	2	1	1	-	-	-	-	-	28
ｱﾃﾞﾉ 13	-	-	-	-	1	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
ｱﾃﾞﾉ 19	18	9	7	3	4	5	5	5	9	3	6	12	4	6	-	-	-	-	96
ｱﾃﾞﾉ 37	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	3
ﾀﾝｼﾞｭﾝﾍﾙﾍﾟｽNT	25	26	27	23	15	19	18	13	11	12	10	11	11	10	17	12	8	-	268
ﾀﾝｼﾞｭﾝﾍﾙﾍﾟｽ 1	8	7	12	5	8	18	19	6	4	-	2	2	-	2	3	-	-	-	96
ﾀﾝｼﾞｭﾝﾍﾙﾍﾟｽ 2	-	-	3	1	3	2	4	3	4	1	1	-	6	1	6	1	-	-	36
ｽｲﾄｳﾀｲｼﾞｮｳﾎｳｼﾝ	11	6	9	10	10	8	6	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	61
ｻｲﾄﾒｶﾞﾛ	12	14	22	26	9	21	14	7	1	-	2	2	-	1	-	-	-	-	131
Bｶﾞﾀｶﾝｴﾝ	7	7	2	4	-	10	3	5	5	3	3	2	30	2	5	-	-	-	88
ﾂﾂｶﾞﾑｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	2
ﾏｲｺﾌﾟﾗｽﾞﾏ	-	1	1	1	2	-	1	2	6	12	37	27	12	18	16	8	1	-	145
ｺﾞｳｹｲ	543	308	324	602	1081	607	351	260	340	669	750	712	464	284	167	115	290	12	7879

ないと思われていた。しかし、C. sputorum亜種 mucosalisはブタの腸腺腫症や増殖性出血性腸炎などの原因菌であることが明らかにされてきた。口腔内より分離したグラム陰性桿菌の分類学的検討から、カンピロバクターに分類される菌が見つかりC. concisusと命名された。本菌は歯ぎん炎など歯疾感との関連性が示唆されている。

その他、上述の菌種や亜種に該当しないカンピロバクターがヒトのふん便や胃粘膜あるいは動物のふん便などから検出されており、今後ともさらに、本菌属の分類は変動するものと思われる。

表6　ヒト由来ウイルス検出状況（東京）

（昭和60年3月決定分）

ウイルス／型		分離株数	採取年月	検査材料	採取理由
Coxsackie	B 6	2	59. 11	ふん便	集団発生（疾患調査）
		1 *	〃	〃	サーベイランス
		1 *	〃	咽頭ぬぐい液	〃
		1 *	〃	髄液	〃
ECHO	27	1	59. 8	ふん便	海外帰国者検便
		1	59. 12	〃	〃
Influenga	B	23	60. 1	咽頭うがい液	集団発生（疾患調査）
		13	〃	咽頭ぬぐい液	定点観測
		3	〃	咽頭うがい液	流行予測
		1	60. 2	〃	集団発生（疾患調査）
		13	〃	咽頭ぬぐい液	定点観測
Rota **		3	59. 12	ふん便	〃
		3	60. 1	〃	〃
		13	60. 2	〃	〃
		4	60. 3	〃	〃
Norwalk-like***		22	59. 12	〃	集団発生（疾患調査）
		5	60. 1	〃	〃
		5	60. 2	〃	〃
Adeno	3	1	60. 1	咽頭うがい液	流行予測
		1	59. 12	咽頭ぬぐい液	定点観測
		1	60. 1	〃	〃
	4	1	59. 12	眼結膜ぬぐい液	サーベイランス
	5	1	60. 1	咽頭ぬぐい液	定点観測

* 同一時期の同一個体
** ELISA法による検出
*** 電顕法による検出

印刷物規格表第2類
印刷番号 60−105

ISSN 0910-5352

東京都微生物検査情報

Tokyo-to Biseibutsu Kensa Jōhō
(Monthly Epidemiological Record, Tokyo)

第6巻 第4号
(60年4月分月報)
60年5月31日発行
東京都立衛生研究所

話 題

A群溶血レンサ球菌と耐性菌

近年の化学療法剤・抗生剤の進歩・普及により、各種の感染症は大きく変貌した。すなわち、古典的伝染病の多くは発生が激減し、また或るものでは病像に変遷をみる。

溶血レンサ球菌感染症においても、かつて多くみられた皮膚感染や産褥熱などがほとんど姿を消し、急性糸球体腎炎やリウマチ熱も激減した。しかし、上気道炎に関しては、健康保菌者が常に20%前後も存在する事実も含めて、他の疾患のような際立った減少は認められていない。

抗生剤の普及と共に、耐性菌が出現したことは溶血レンサ球菌においても例外ではない。

感染症の治療にあたっては、有効でかつ耐性菌の出現頻度が低い薬剤が第1に選択されるべきであるが、そのためには常に病原菌の薬剤感受性の動向を把握しておく必要がある。

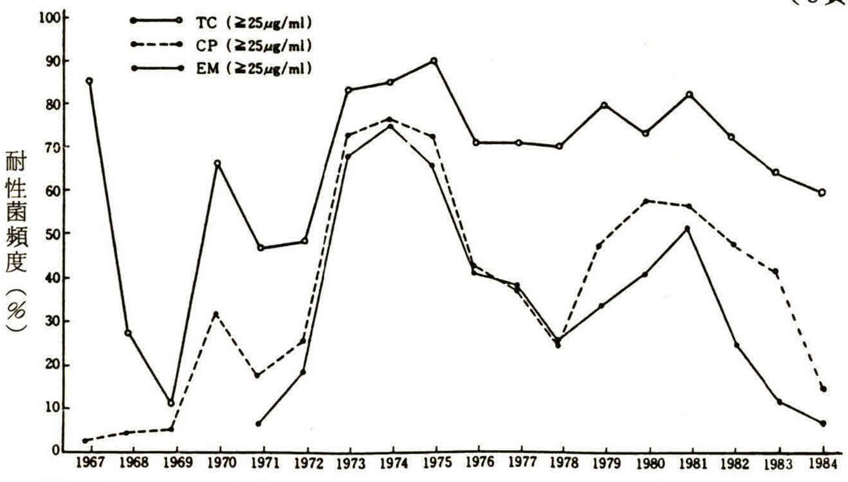
都立衛生研究所では、全国的組織であるレンサ球菌感染症研究会の分担研究として、約20年間にわたって、患者あるいは健康学童などから分離されたA群溶血レンサ球菌の各種抗生剤に対する感受性を測定し、その年次的動向を検討してきた。

その間、ペニシリン系(PCs)及びセファロスポリン系(CEPs)薬剤に対する耐性菌は、1株も分離されず、βラクタム類薬剤の本菌に対する有効性が認められている。しかし、供試薬剤のうち、テトラサイクリン(TC)に対しては、1963年頃より、クロラムフェニコール(CP)に対しては、1967年頃より、また、マクロライド系(MLs)に対しては、1970年頃より耐性株の出現がみられ、その後の動向は図に示すとおりである。

耐性株の多くがある種のテンペレートファージを宿す溶原菌であり、そして耐性を担うプラスミッドが、耐性菌から感受性菌へ、溶原ファージによって導入されることが、実験的に証明されている。また、耐性導入には序列があり、初めは、ファージの1次感染により、TC単独耐性が現われ、次いで2次感染が起り、CP耐性プラスミッドが持ち込まれ、さらに3次感染により、MLs耐性が導入され、その結果、多剤耐性菌の発現となるという。

さらに、A群溶血レンサ球菌は、菌型と耐性パターンの関係に特異性があることも明らかにされている。例えば、4型菌はTC単独耐性のものが多く、TC・CP 2剤耐性菌は非常に少ない。6型菌はTC単独耐性で止まっているものは少なく、容易にTC・CP 2剤耐性に進むが、MLs耐性の出

(8頁につづく)



猩紅熱患者由来 A群溶血レンサ球菌における薬剤耐性菌出現頻度の年次推移

表1　検査機関別ヒト由来検査材

検査機関名	検査材料取扱い件数	病原菌						
		コレラ菌		赤痢菌				
		O－1	O－1以外	A	B	C	D	計
千代田区　神　田保健所	774							
中　央区　中　央保健所	979							
港区　保健衛生課検査係	3,089							
新　宿区　四　谷保健所	1,215							
文　京区　衛　生試験所	491							
台　東区　下　谷保健所	94							
墨　田区　向　島保健所	42							
江　東区　城　東保健所	42							
〃　　深　川保健所	54							
品　川区　衛　生試験所	2,200　(4)						1(1)	1(1)
目　黒区　目　黒保健所	34							
大　田区　衛　生検査所	2,049						1	1
世田谷区　世田谷保健所	125							
渋　谷区　渋　谷保健所	1,280							
中　野区　衛　生試験所	2,456							
杉　並区　衛　生試験所	2,205　(8)	1(1)				1(1)	1	2(1)
豊島区池袋・長崎保健所	192							
北　　区　衛　生試験所	139							
荒　川区　荒　川保健所	0							
板　橋区　検査センター	2,704							
練　馬区　練　馬保健所	1,388							
〃　　石神井保健所	375							
足　立区　足　立保健所	51							
〃　　千　住保健所	29　(2)							
葛　飾区　葛飾北保健所	2,083							
江戸川区　江戸川保健所	1,538							
小　　計	25,628 (14)	1(1)				1(1)	3(1)	4(2)
東京都　三　鷹保健所	349							
八王子保健所	212							
東村山保健所	128							
島しょ保健所　大　島	288							
三　宅	41							
八　丈	57							
小笠原	87							
小　　計	1,162							
衛生研究所　本　所	591 (195)		2(2)		2(2)	2(1)	3(3)	7(6)
多摩支所	291　(4)							
小　　計	882 (199)		2(2)		2(2)	2(1)	3(3)	7(6)
合　　計	27,672 (213)	1(1)	2(2)		2(2)	3(2)	6(4)	11(8)

(　) 海外旅行者分再掲　　＊　表2参照

料取扱い件数及び病原菌検出状況

60年4月分

検出状況				
サルモネラ				その他の細菌
チフス菌	パラチフス A菌	パラチフス B菌	その他のサルモネラ（O群）	
			〔$\mathrm{D_1}$〕1	
			〔$\mathrm{C_1}$〕1	
			〔$\mathrm{C_1}$〕1　〔$\mathrm{E_1}$〕1	大腸菌1 (1)
			〔$\mathrm{C_1}$〕1 〔$\mathrm{E_1}$〕1	
1			〔$\mathrm{C_1}$〕1 〔$\mathrm{C_2}$〕1	
			〔$\mathrm{C_2}$〕1	
			〔B〕1	P. シゲロイデス2 (1)
			〔B〕1	
				腸炎ビブリオ1
				大腸菌1 (1)
			〔B〕1 〔$\mathrm{E_4}$〕1	
1			13	5(3)
			〔$\mathrm{C_1}$〕1	
			〔B〕1	
			2	
			31(24)*	46(32)*
			31(24)	46(32)
1			46(24)	51(35)

表２　ヒト由来病原菌検出状況（全国及び東京）

菌種名	全国（６０年３月分）				東京（６０年４月分）		
	地研・保健所	一般医療機関	都市立伝染病院	検疫所	衛生研究所	保健所	予防医学協会
大腸菌	72(43)	246	3(2)	1(1)	7(7)	2(2)	
赤痢菌（Ａ－Ｄ群）	62(51)	9(3)	42(38)	56(56)	7(6)	4(2)	
チフス菌	13(2)	3	1(1)			1	
パラチフスＡ菌							
パラチフスＢ菌	7	3	1				
その他のサルモネラ（Ｂ）	46(12)	35	7(1)	9(9)	9(8)	4	7
〃（C_1）	37(7)	12		6(6)	8(2)	5	5
〃（C_2）	25(8)	3		4(4)	8(8)	2	1
〃（D_1）	4(2)	6		2(2)	1(1)	1	1
〃（D_2）							
〃（E_1）	17(13)	1		11(11)	4(4)	2	2
〃（E_2）				1(1)			
〃（E_4）	10(9)			5(5)	1(1)	1	1
〃（Ｇ）	3(1)		1	1(1)			
〃（Ｋ）	2(1)						
〃（その他）	3			3(3)			1
〃（群不明）	1	2		2(2)			1
腸炎エルシニア	3	5					
偽結核菌	1	5					
コレラ菌（Ｏ１）	2(2)					1(1)	
〃（Ｏ１以外）	7(7)			8(8)	2(2)		
腸炎ビブリオ	33(31)	1	1(1)	55(55)	11(11)	1	
カンピロバクター	139(21)	358(1)	8(2)		24(10)		
ブドウ球菌	19	144					
Ａ型ウェルシュ菌							
ボツリヌス菌（Ｅ型）							
〃（その他）							
セレウス菌	1	1					
淋菌	89	140					
髄膜炎菌		2					
レンサ球菌（Ａ群）	248	821					
〃（Ｂ群）	16	588					
〃（Ｃ群）	1	43					
〃（Ｇ群）	9	38					
〃（不明）	22	116					
ジフテリア菌							
百日咳菌		10					
肺炎球菌	1	896					
レジオネラ							
レプトスピラ							
赤痢アメーバ			5(2)				
マラリア							
その他の細菌	42(24)	2,830(1)	7(1)	48(48)	4(4)	2(1)	

（　）：海外旅行者分再掲

表3　検出赤痢菌の菌型（全国及び東京）

菌型		全国（60年3月分）				東京（60年4月分）		
		地研・保健所	一般医療機関	都市立伝染病院	検疫所	衛生研究所	保健所	予防医学協会
A群	1							
	2	1 (1)			1 (1)			
	3				1 (1)			
	4							
	5							
	6				1 (1)			
	7							
	8							
	9	1 (1)						
	10							
	型不明							
B群	1a				1 (1)			
	1b	2 (1)	2	1	1 (1)			
	1							
	2a	4 (4)	1 (1)	2 (1)	3 (3)	1 (1)		
	2b	4 (2)		2 (2)	2 (2)			
	3a	1	2	1 (1)				
	3b		1					
	3c							
	4a				1 (1)			
	4b				1 (1)			
	4			2 (1)				
	5				1 (1)			
	6	6 (6)		4 (4)	6 (6)	1 (1)		
	X	1						
	Y							
	型不明							
C群	1							
	2	1 (1)				2 (1)	1 (1)	
	3		1 (1)		1 (1)			
	4			1 (1)	1 (1)			
	5							
	6							
	7							
	8	4 (4)	1	1 (1)	4 (4)			
	9							
	10							
	11	1 (1)						
	12				1 (1)			
	13							
	14				1 (1)			
	15							
	型不明							
D群		36(30)	1 (1)	28(27)	29(29)	3 (3)	3 (1)	
群不明								

（　）：海外旅行者分再掲

表4　チフス菌・パラチフス菌のファージ型別結果（全国）

（昭和６０年３月１６日～４月１５日受付分）

ファージ型	所轄保健所（患者住所）	例　数	菌分離年月
腸チフス			
M 1	青森県黒石	2	S 6 0 .　3
〃	山形県寒河江	1	〃　3
〃	東京都目黒区目黒	1 （1）	〃　3
〃	神奈川県横浜市神奈川	3	〃　2
〃	山梨県吉田	1	〃　2
〃	静岡県下田	1	〃　3
E 1	岩手県宮古	1	〃　3
〃	石川県金沢市元町	1	〃　4
A	東京都東久留米	1 （1）	〃　3
D 2	愛知県豊橋	1	S 5 9 . 1 2
D 6	熊本県八代	1	S 6 0 .　3
3 9	滋賀県	1	S 5 9 .　7
D V S [1]	京都府福知山	1	S 6 0 .　2
U V S 1 [2]	千葉県船橋	1 （1）	〃　3
U V S 3	愛知県岡崎	1	〃　1
U V S 4	静岡県浜名	1	〃　3
パラチフスA			
2	茨城県谷田部	1 （1）	S 6 0 .　4
パラチフスB			
1	茨城県谷田部	1	S 6 0 .　3
〃	栃木県宇都宮	1	S 5 9 . 1 1
〃	熊本市中央	1	S 6 0 .　3
3 a	東京都小金井	1	〃　3
〃	愛知県岡崎	1	S 5 9 . 1 2
3 b	栃木県栃木	1	〃
〃	滋賀県	13	〃
BAOR	栃木県今市	1	〃　7
Dundee	北海道札幌市白石	1	S 6 0 .　3
〃	滋賀県	1	S 5 9 .　5
Worksop	栃木県宇都宮	4	〃
型別不能	滋賀県	7	〃
〃	京都府	1	〃
〃	大阪府	1	〃

1）：D V S＝Degraded　Vi　strain（A degradedと同意）

2）：U V S＝Untypable Vi　strain（型別不能）

（ ）：海外旅行者分再掲

表５　ヒト由来ウイルス検出状況（全国）

（昭和５８年１０月～昭和６０年３月報告分）

	10ｶﾞﾂ	11ｶﾞﾂ	12ｶﾞﾂ	1ｶﾞﾂ	2ｶﾞﾂ	3ｶﾞﾂ	4ｶﾞﾂ	5ｶﾞﾂ	6ｶﾞﾂ	7ｶﾞﾂ	8ｶﾞﾂ	9ｶﾞﾂ	10ｶﾞﾂ	11ｶﾞﾂ	12ｶﾞﾂ	1ｶﾞﾂ	2ｶﾞﾂ	3ｶﾞﾂ	ｺﾞｳｹｲ
ﾐﾄﾞｳﾃｲｳｲﾙｽ	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	4
ﾋﾟｺﾙﾅ NT	4	2	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
ｺｸｻｯｷｰA NT	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｺｸｻｯｷｰA1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ｺｸｻｯｷｰA2	4	-	1	-	-	1	-	-	7	6	3	-	-	-	-	-	-	-	22
ｺｸｻｯｷｰA3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｺｸｻｯｷｰA4	2	-	2	-	-	2	-	11	58	35	12	3	1	-	-	-	-	-	126
ｺｸｻｯｷｰA5	-	-	4	-	-	-	1	13	68	18	9	1	1	-	-	-	-	-	115
ｺｸｻｯｷｰA6	-	3	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
ｺｸｻｯｷｰA9	1	3	2	-	-	1	-	-	3	10	8	21	16	3	1	1	-	-	70
ｺｸｻｯｷｰA10	-	-	-	-	2	-	2	27	183	135	12	3	-	-	-	-	-	-	364
ｺｸｻｯｷｰA16	-	2	-	-	-	-	1	1	12	15	6	10	15	15	3	1	-	-	81
ｺｸｻｯｷｰB1	-	-	-	-	-	-	-	-	7	16	15	3	2	1	-	-	-	-	44
ｺｸｻｯｷｰB2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	6	38	37	17	5	-	-	-	107
ｺｸｻｯｷｰB3	1	-	-	-	48	15	-	-	2	-	6	19	3	2	1	-	-	-	97
ｺｸｻｯｷｰB4	45	42	15	4	4	1	3	1	11	72	45	20	3	2	1	-	-	-	269
ｺｸｻｯｷｰB5	-	-	-	-	1	-	-	7	39	137	178	136	63	16	6	-	-	-	583
ｴｺｰ 1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｴｺｰ 3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	2
ｴｺｰ 4	4	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
ｴｺｰ 6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	3	-	-	-	-	5
ｴｺｰ 7	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｴｺｰ 9	4	1	-	-	-	-	-	-	5	4	21	18	16	-	1	-	-	-	70
ｴｺｰ 11	1	1	-	-	-	-	-	3	5	17	32	23	7	4	-	-	-	-	93
ｴｺｰ 12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	2
ｴｺｰ 14	2	-	2	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	6
ｴｺｰ 16	-	2	-	1	-	-	-	-	15	15	9	6	-	-	-	-	-	-	48
ｴｺｰ 18	-	-	-	-	-	-	-	-	1	13	6	6	5	-	-	-	-	-	31
ｴｺｰ 20	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	3	6	4	1	-	-	-	-	19
ｴｺｰ 22	7	3	3	1	1	-	-	-	-	-	1	5	1	-	-	-	-	-	22
ｴｺｰ 23	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｴｺｰ 24	11	5	-	-	-	-	-	-	-	3	2	3	2	-	-	-	-	-	26
ｴｺｰ 25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
ｴｺｰ 30	29	3	1	-	-	1	1	-	13	4	6	2	1	-	-	-	-	-	61
ﾎﾟﾘｵ 1	-	-	2	1	1	4	6	3	2	-	-	-	1	1	-	-	-	-	21
ﾎﾟﾘｵ 2	-	3	1	1	1	3	10	5	3	-	-	-	2	1	-	-	-	-	30
ﾎﾟﾘｵ 3	1	3	1	2	-	-	3	7	5	-	1	-	-	1	2	-	-	-	26
ｴﾝﾃﾛ 71	3	1	-	-	-	-	1	-	1	4	4	2	-	-	-	-	-	-	16
ｲﾝﾌﾙA H1N1	-	3	35	280	52	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	371
ｲﾝﾌﾙA H3N2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
ｲﾝﾌﾙA (H1)	2	18	135	375	102	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	638
ｲﾝﾌﾙA (H3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	2
ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞB	-	-	-	2	1	1	4	22	1	-	-	-	10	13	24	519	186	5	788
ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞC	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
ﾊﾟﾗｲﾝﾌﾙ 1	2	4	1	-	1	2	2	5	3	1	1	3	1	2	-	-	-	-	28
ﾊﾟﾗｲﾝﾌﾙ 2	26	3	2	-	1	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	36
ﾊﾟﾗｲﾝﾌﾙ 3	-	3	1	1	14	3	5	15	13	4	-	-	1	-	-	-	-	-	60
RSｳｲﾙｽ	1	1	11	7	1	-	1	-	1	-	1	-	-	1	3	3	-	-	31
ﾑﾝﾌﾟｽ	5	6	4	4	4	5	3	4	4	11	7	3	9	6	6	1	-	-	82
ﾏｼﾝ	1	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
ﾌｳｼﾝ	-	-	3	-	-	1	5	10	5	3	-	-	-	-	-	-	-	-	27
ﾚｵ NT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
ﾚｵ 2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ﾛﾀ	8	54	211	288	238	141	65	35	14	5	1	4	10	13	49	51	25	-	1212
ｶﾘｼ	-	-	-	1	-	6	3	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	13
ｿﾉﾀﾉｹﾞﾘｳｲﾙｽ	3	1	5	4	4	2	1	2	-	-	1	-	2	6	1	-	1	-	33
ｱﾃﾞﾉ NT	4	11	10	3	2	6	10	14	3	9	3	3	2	2	-	-	-	-	82
ｱﾃﾞﾉ 1	4	6	18	9	6	11	7	11	15	8	7	3	2	2	8	1	-	-	118
ｱﾃﾞﾉ 2	7	8	15	7	7	17	11	11	8	8	7	8	7	8	5	-	-	-	134
ｱﾃﾞﾉ 3	41	38	25	18	21	32	47	66	83	72	139	44	18	12	3	-	-	-	659
ｱﾃﾞﾉ 4	6	2	4	2	3	4	7	4	14	39	59	28	14	3	3	1	-	-	193
ｱﾃﾞﾉ 5	4	1	5	6	2	3	7	6	11	9	7	4	4	1	2	-	-	-	72
ｱﾃﾞﾉ 6	-	1	1	3	2	-	3	3	2	2	1	-	1	-	1	2	-	-	22
ｱﾃﾞﾉ 8	2	3	2	5	1	1	6	4	7	26	55	3	1	-	-	-	-	-	116
ｱﾃﾞﾉ 10	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｱﾃﾞﾉ 11	2	-	1	2	2	8	-	2	5	2	1	1	-	-	-	-	-	-	26
ｱﾃﾞﾉ 13	-	-	-	1	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
ｱﾃﾞﾉ 19	9	7	3	4	5	5	5	9	3	6	12	4	6	-	-	-	-	-	78
ｱﾃﾞﾉ 37	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	3
ﾀﾝｼﾞｭﾝﾍﾙﾍﾟｽNT	26	27	23	15	19	18	13	11	12	10	11	11	11	17	12	12	1	-	249
ﾀﾝｼﾞｭﾝﾍﾙﾍﾟｽ 1	7	12	5	8	18	19	6	4	-	2	2	-	2	3	1	-	-	-	89
ﾀﾝｼﾞｭﾝﾍﾙﾍﾟｽ 2	-	3	1	3	2	4	3	4	1	1	-	6	1	6	1	-	-	-	36
ｽｲﾄｳﾀｲｼﾞｮｳﾎｳｼﾝ	6	9	10	10	8	6	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	50
ｻｲﾄﾒｶﾞﾛ	14	22	26	9	21	14	7	1	-	2	2	-	1	-	-	-	-	-	119
Bｶﾞﾀｶﾝｴﾝ	7	2	4	-	10	3	5	6	3	4	2	30	4	5	3	-	1	-	89
ﾂﾂｶﾞﾑｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	2
ﾏｲｺﾌﾟﾗｽﾞﾏ	1	1	1	2	-	1	2	6	12	37	27	12	18	16	8	1	-	-	145
ｺﾞｳｹｲ	308	324	602	1081	607	351	260	341	670	774	736	493	309	185	151	595	215	5	8007

現は、ほとんどみられない。12型菌はTC耐性、さらにCP耐性獲得後、速やかに第3次耐性化が起り、多剤耐性を獲得する。このような現象は、菌型により耐性導入に難易があることによると考えられる。

以上のような理由から、A群溶血レンサ球菌の薬剤耐性菌の出現頻度の動向については流行菌を考慮に入れて論ずる必要がある。A群溶血レンサ球菌の感染防御抗原はM型特異タンパクであることが知られており、わが国では4型、6型、12型などがそれぞれ数年間隔で流行のピークを作ることが観察されてきたが、耐性菌の出現がこのような主要菌型の流行パターンに影響を及ぼすかどうかについて知るには、もう少し息の長い観察が必要なようである。

表6 ヒト由来ウイルス検出状況（東京）

（昭和60年4月決定分）

ウイルス／型	分離株数	採取年月	検査材料	採取理由
Coxsackie B6	1	60. 3	ふん便	海外帰国者検便
	1	〃	〃	定点観測
Rota*	2	〃	〃	〃
	1	60. 4	〃	〃
Norwalk-like**	2	60. 2	〃	集団発生（疾患調査）
	9	60. 3	〃	〃
	5	60. 4	〃	〃
Adeno 2	1	60. 2	咽頭ぬぐい液	定点観測
5	1	60. 4	〃	〃

* ELISA法による検出
** 電顕法による検出

※ 訂正のお願い

第5巻13号 表9

Coxsackie	A4	1984年6月	11を0に訂正
〃	〃	計	14を3に訂正
Coxsackie	A5	1984年6月	1を12に訂正
〃	〃	計	5を16に訂正

印刷物規格表第2類
印刷番号 60－105

ISSN 0910-5352

東京都微生物検査情報

Tokyo-to Biseibutsu Kensa Jōhō
(Monthly Epidemiological Record, Tokyo)

第6巻 第5号
(60年5月分月報)
60年6月29日発行
東京都立衛生研究所

話　題

カンピロバクターの血清学的分類について

第6巻第3号においてカンピロバクターの分類につき概略紹介したが、本号では本菌の血清学的分類の現況につき我々の開発したシステムを含め簡単に紹介してみたい。

カンピロバクターにおいても血清学的分類は他の細菌の例にもれずその細分類に有用な手段を提供することが明らかにされ、現在下痢起因菌として主体を占めるC. jejuniやC. coliの生態の解析や、本菌による胃腸炎集団発生時の原因調査などに広く利用されてきている。

これまでに開発されたC. jejuni あるいはC. coli の血清学的分類は、その型別システムのうえから次の2つに大別される。即ち、その1つはLior ら(カナダ)、Rogolら(イスラエル)及び我々のところ(都立衛生研究所)でそれぞれ独自に開発されたシステムで、これらはいずれも菌体表在性物質(恐らくLPS)の抗原特異性を分類の基盤に置くものである。型別には生菌とホルマリン処理菌体抗原で作成した抗血清との間のスライド凝集反応が利用される。

他の一つはPenner ら(カナダ)、Lauwers ら(ベルギー)によって開発されたもので、このシステムでは分類に菌体そのものでなく、菌体より100 ℃1もしくは2時間加熱抽出した菌体成分を抗原として利用する。型別は、この抗原で感作したヒツジ赤血球と抗血清との間の受身血球凝集反応(PHA;Passive hemagglutination)によってなされる。

両システムともそれぞれ一長一短はあるが、いずれも血清型別法として十分実用性のあることが証明されている。ただ、型別にどのシステムを用いるにせよ異なるシステムそれぞれ相互の抗原関係が十分明らかでないため、異なるシステムによって得られた成績を互いに比較できない不便さがあった。こうした状況から最近に至り国際カンピロバクター研究会内に血清型別委員会が設置され、現在関係者の間で国際的に統一した血清学的分類作成のための作業が進められつつあり、当研究所もその中で一役を担ってきている。国際分類が確立されるのもそう遠い将来のことではないであろう。

つぎに、我々のところで開発したC. jejuni とC. coli の血清型別システムとその応用成績につき概略を述べる。上述したように、我々のシステムは菌体表層物質を抗原とするもので、その家兎免疫血清を用いた抗原分析の結果、これまでにC. jejuni では少くとも32型(TCK 1～32と仮称)に分類しえた。この型別システムを実際の分離株に応用した成績では、ヒト下痢症株では集団例で93%、散発例で80%、またヒト以外では市販食肉由来の90%、ニワトリ、ウシ及びイヌ由来ではその70%が32型のいずれかに型別可能で、本菌による胃腸炎の集団発生時の感染経路追求などの疫学的解析やヒト下痢症と動物との関連性などの解析に有用な手段となりうることが証明された。

一方、C. coli についてこのC. jejuni 用型別システムを応用した成績では、一部に抗原共通性が認められるもののその大半は型別されず、本菌ではC. jejuni とは異なる抗原を有することが示唆された。現在C. coli についてもC. jejuni と全く同様の方法で抗血清を作成し抗原分析を進めており、これまでに20型に型別しうるシステムを確立した。このシステムを分離株について応用

(8頁に続く)

回　　覧						
月　／　日	／	／	／	／	／	／

表 1　検査機関別ヒト由来検査材

検査機関名	検査材料取扱い件数	病原菌						
		コレラ菌		赤痢菌				
		O－1	O－1以外	A	B	C	D	計
千代田区　神　田保健所	1,956							
中　央区　中　央保健所	3,212							
港区　保健衛生課検査係	4,785							
新　宿区　四　谷保健所	4,039							
文　京区　衛　生試験所	3,930							
台　東区　下　谷保健所	3,563							
墨　田区　向　島保健所	2,526							
江　東区　城　東保健所	84							
〃　　深　川保健所	3,237							
品　川区　衛　生試験所	2,800　(7)						1	1
目　黒区　目　黒保健所	1,908							
大　田区　衛　生検査所	5,422						2	2
世田谷区　世田谷保健所	261						2	2
渋　谷区　渋　谷保健所	3,178							
中　野区　衛　生試験所	2,178							
杉　並区　衛　生試験所	2,002 (16)				1(1)		1(1)	2(2)
豊島区池袋・長崎保健所	781							
北　　区　衛　生試験所	3,844							
荒　川区　荒　川保健所	0							
板　橋区　検査センター	2,912							
練　馬区　練　馬保健所	2,434 (12)							
〃　　石神井保健所	1,933							
足　立区　足　立保健所	2,427							
〃　　千　住保健所	2,130　(2)							
葛　飾区　葛飾北保健所	3,865							
江戸川区　江戸川保健所	4,465							
小　　計	69,872 (37)				1(1)		6(1)	7(2)
東京都　三　鷹保健所	2,443							
八王子保健所	6,447							
東村山保健所	2,516							
島しょ保健所　大　島	218							
三　宅	88							
八　丈	280							
小笠原	188							
小　　計	12,180							
衛生研究所　本　所	749(325)	2(2)	3(3)		1(1)		7(7)	8(8)
多摩支所	13,188　(5)						4	4
小　　計	13,937(330)	2(2)	3(3)		1(1)		11(7)	12(8)
合　　計	95,989(367)	2(2)	3(3)		1(2)		17(8)	19(10)

(　) 海外旅行者分再掲　　＊　表2参照

料取扱い件数及び病原菌検出状況

60年5月分

検出状況				
サルモネラ				その他の細菌
チフス菌	パラチフスA菌	パラチフスB菌	その他のサルモネラ(O群)	
			〔C_1〕1	
			〔C_1〕1〔D_1〕1	
			〔C_1〕1	大腸菌1
			〔B〕1〔C_1〕2	
		1	〔C_1〕1〔C_2〕1	
			〔B〕1	
			〔B〕1〔C_1〕2〔C_2〕1	
1			〔C_2〕2〔D_2〕1	
			〔D_1〕1	腸炎ビブリオ1(1)P.シゲロイデス1(1)
			〔B〕2〔C_1〕5〔E_4〕1	
			〔B〕1	
1			〔B〕1〔C_1〕1〔K〕1	
			〔B〕1〔E_4〕1	
			〔B〕1(1)	腸炎ビブリオ1(1) 大腸菌7(7)P.シゲロイデス2(2)
			〔B〕1	
			〔B〕1〔C_1〕1〔C_2〕1	
			〔B〕1〔C_1〕3	
			〔C_1〕1〔C_2〕1〔H〕1(1)	腸炎ビブリオ2(2)
			〔B〕1	
			〔B〕1〔C_1〕1	
			〔C_2〕1	
			〔C_2〕1	
			〔C_1〕1〔C_2〕1	
2		1	51(2)	15(14)
			〔C_1〕1	
			1	
			29(25)＊	62(47)＊
		1	6 ＊	
		1	35(25)	62(47)
2		2	87(27)	77(61)

表2　ヒト由来病原菌検出状況（全国及び東京）

菌種名	全国（60年4月分）				東京（60年5月分）		
	地研・保健所	一般医療機関	都市立伝染病院	検疫所	衛生研究所	保健所	予防医学協会
大腸菌	61(20)	230	4(3)	2(2)	9(8)	8(7)	
赤痢菌（A－D群）	63(24)	5(1)	28(21)	14(14)	12(8)	7(2)	1
チフス菌	14	4	3(2)			2	
パラチフスA菌	3(2)	2(1)	1(1)				
パラチフスB菌	4	6			1	1	
その他のサルモネラ（B）	83(14)	38	9(1)	9(9)	6(5)	14(1)	30
〃（C_1）	31(3)	12		6(6)	7(4)	22	32
〃（C_2）	26(9)	7(1)		7(7)	7(5)	9	7
〃（D_1）	7(1)	8		3(3)	1(1)	2	1
〃（D_2）						1	
〃（E_1）	12(7)	3	2(1)	4(4)	8(5)		3
〃（E_2）	1	1(1)	1(1)		1		
〃（E_4）	6(2)				1(1)	2	3
〃（G）	3						
〃（K）	2(1)	2		1(1)	2(2)	1	
〃（その他）	2(1)	3		1(1)	2(2)	1(1)	
〃（群不明）	1			2(2)			1
腸炎エルシニア	4(2)	17	1				
偽結核菌		9					
コレラ菌（O1）	1(1)		1(1)	1(1)	2(2)		
〃（O1以外）	3(3)			4(4)	3(3)		
腸炎ビブリオ	20(18)	1	2(2)	43(43)	26(26)	4(4)	
カンピロバクター	204(10)	483	10(2)		8(8)		
ブドウ球菌	15	200			14		
A型ウェルシュ菌	17						
ボツリヌス菌（E型）							
〃（その他）	1						
セレウス菌	1						
淋菌	63	123					
髄膜炎菌							
レンサ球菌（A群）	216	580					
〃（B群）	35	589					
〃（C群）	1	40					
〃（G群）	6	41					
〃（不明）	7	110					
ジフテリア菌							
百日咳菌		7					
肺炎球菌	1	831					
レジオネラ							
レプトスピラ							
赤痢アメーバ			5(4)				
マラリア							
その他の細菌	23(10)	2,473	4(3)	33(33)	5(5)	3(3)	

（　）：海外旅行者分再掲

表３　検出赤痢菌の菌型（全国及び東京）

菌　型		全　国（６０年４月分）				東　京（６０年５月分）		
		地研・保健所	一般医療機関	都市立伝染病院	検疫所	衛生研究所	保健所	予防医学協会
A 群	1							
	2							
	3				2(2)			
	4							
	5							
	6							
	7							
	8							
	9							
	10							
	型不明							
B 群	1 a			1(1)				
	1 b	1(1)			1(1)			
	1							
	2 a	36(2)	2	5	1(1)	1(1)		
	2 b				1(1)			
	3 a	2(2)						1
	3 b							
	3 c							
	4 a							
	4 b							
	4							
	5			1(1)	2(2)			
	6	1(1)		4(4)			1(1)	
	X							
	Y							
	型不明							
C 群	1							
	2	4(3)	1(1)					
	3	1			1(1)			
	4				1(1)			
	5							
	6							
	7							
	8				1(1)			
	9							
	10							
	11							
	12							
	13							
	14							
	15							
	型不明			1(1)				
D 群		18(15)	2	16(14)	4(4)	11(7)	6(1)	
群不明								

（　）：海外旅行者分再掲

表4　チフス菌・パラチフス菌のファージ型別結果（全国）

（昭和 60年4月 16日～5月 15日受付分）

ファージ型	所轄保健所（患者住所）	例数	菌分離年・月	ファージ型	所轄保健所（患者住所）	例数	菌分離年・月
腸チフス							
M 1	山形県村山	1	S 60. 3	46	東京都文京区本郷	1（1）	S 60. 5
〃	埼玉県川口	1	〃 . 4	53	愛媛県今治中央	1	〃 . 4
〃	新潟県新潟市西	1	〃 . 3	UVS1[1)]	兵庫県神戸市灘	1	〃 . 2
〃	新潟県上越	1	〃 . 2	UVS4	大阪府大阪市福島	1	〃 . 4
〃	大阪府富田林	1	〃 . 4				
〃	兵庫県柏原	1	〃 . 4	パラチフスA			
〃	広島県呉市西	1	〃 . 4	1	東京都文京区本郷	1	〃 . 4
〃	広島県海田	1	〃 . 4	2	埼玉県中央	1（1）	〃 . 4
〃	香川県丸亀	2	〃 . 4	〃	広島県大柿	1（1）	〃 . 4
D 1	宮城県塩釜	1	〃 . 4	型別不能	東京都板橋区赤塚	1	〃 . 5
〃	静岡県富士	4	〃 . 4				
〃	静岡県富士	1	〃 . 5	パラチフスB			
E 1	新潟県新潟市西	1	〃 . 2	3b	山形県山形	1	〃 . 3
〃	東京都立川	1	〃 . 4	型別不能	新潟県新潟市	2	〃 .
〃	東京都新宿区牛込	1（1）	〃 . 4				
〃	神奈川県相模原	1（1）	〃 . 4				
〃	大阪府大阪市天王寺	1	〃 . 4				
〃	兵庫県赤穂	1	〃 . 4				
D 2	秋田県湯沢	1	〃 . 4				
〃	秋田県横手	1	〃 . 4				
〃	東京都豊島区池袋	1	〃 . 4				
〃	東京都練馬区石神井	1（1）	〃 . 4				
〃	大阪府岸和田	1	〃 . 3				
B 2	福岡県北九州市若松	1	〃 . 4				
〃	福岡県福岡市中央	1	〃 . 5				
T	東京都文京区本郷	1（1）	〃 . 4				
〃	東京都大田区雪谷	1（1）	〃 . 4				
A	東京都練馬区石神井	1（1）	〃 . 4				
H	岩手県宮古	1	〃 . 4				
K 1	大阪府富田林	1	〃 . 1				

1）：DVS＝Degraded Vi strain（型別不能）

（ ）：海外旅行者分再掲

表5　ヒト由来ウイルス検出状況（全国）

（昭和 58 年 11 月～昭和 60 年 4 月報告分）

	11 ｶﾞﾂ	12 ｶﾞﾂ	1 ｶﾞﾂ	2 ｶﾞﾂ	3 ｶﾞﾂ	4 ｶﾞﾂ	5 ｶﾞﾂ	6 ｶﾞﾂ	7 ｶﾞﾂ	8 ｶﾞﾂ	9 ｶﾞﾂ	10 ｶﾞﾂ	11 ｶﾞﾂ	12 ｶﾞﾂ	1 ｶﾞﾂ	2 ｶﾞﾂ	3 ｶﾞﾂ	4 ｶﾞﾂ	ｺﾞｳｹｲ
ﾐﾄﾞｳﾃｲｳｲﾙｽ	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	3
ﾋﾟｺﾙﾅ NT	2	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
ｺｸｻｯｷｰA NT	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｺｸｻｯｷｰA1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ｺｸｻｯｷｰA2	-	1	-	-	1	-	-	8	6	3	-	-	-	-	-	-	-	-	19
ｺｸｻｯｷｰA3	-	-	-	-	-	-	-	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
ｺｸｻｯｷｰA4	-	2	-	-	2	-	11	58	42	12	3	1	-	-	-	-	-	-	131
ｺｸｻｯｷｰA5	-	4	-	-	-	1	13	72	27	9	2	1	-	-	-	-	-	-	129
ｺｸｻｯｷｰA6	3	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
ｺｸｻｯｷｰA9	3	2	-	-	1	-	-	5	11	8	21	16	3	1	1	-	-	-	72
ｺｸｻｯｷｰA10	-	-	-	2	-	3	30	260	227	26	7	-	2	-	-	-	-	-	557
ｺｸｻｯｷｰA16	2	-	-	-	-	1	1	12	15	6	10	16	15	3	1	3	-	-	85
ｺｸｻｯｷｰB1	-	-	-	-	-	-	-	7	16	15	3	2	1	-	3	-	-	-	47
ｺｸｻｯｷｰB2	-	-	-	-	-	-	1	-	7	6	38	37	17	5	1	1	-	-	113
ｺｸｻｯｷｰB3	-	-	-	48	15	-	-	2	-	6	19	10	2	2	2	-	-	-	106
ｺｸｻｯｷｰB4	42	15	4	4	1	3	1	11	72	45	21	3	2	4	-	-	-	-	228
ｺｸｻｯｷｰB5	-	-	-	1	-	-	7	39	137	181	139	71	22	6	-	-	-	-	603
ｺｸｻｯｷｰB6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	2
ｴｺｰ 1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｴｺｰ 3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	3
ｴｺｰ 4	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ｴｺｰ 6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	4	1	-	-	-	-	7
ｴｺｰ 7	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｴｺｰ 9	1	-	-	-	-	-	-	5	4	21	18	16	-	1	2	-	-	-	68
ｴｺｰ 11	1	-	-	-	-	-	3	5	17	32	23	11	6	1	-	-	-	-	99
ｴｺｰ 12	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ｴｺｰ 14	-	2	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
ｴｺｰ 16	2	-	1	-	-	-	-	15	15	9	6	-	-	-	-	-	-	-	48
ｴｺｰ 17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
ｴｺｰ 18	-	-	-	-	-	-	-	1	13	6	6	5	-	-	-	-	-	-	31
ｴｺｰ 19	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｴｺｰ 20	-	-	-	-	-	-	-	3	2	3	6	4	1	-	-	-	-	-	19
ｴｺｰ 22	3	3	1	1	-	-	-	-	-	1	5	1	-	-	-	-	-	-	15
ｴｺｰ 23	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｴｺｰ 24	5	-	-	-	-	-	-	-	3	2	3	2	-	-	-	-	-	-	15
ｴｺｰ 25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
ｴｺｰ 30	3	1	-	-	1	1	-	13	4	6	2	1	-	-	-	-	-	-	32
ﾎﾟﾘｵ 1	-	2	1	1	4	6	3	2	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	21
ﾎﾟﾘｵ 2	3	1	1	1	3	10	5	3	-	-	-	2	1	-	-	-	-	-	30
ﾎﾟﾘｵ 3	3	1	2	-	-	3	7	5	-	1	-	-	1	2	-	-	-	-	25
ｴﾝﾃﾛ 71	1	-	-	-	-	1	-	1	4	4	2	-	-	-	-	-	-	-	13
ｲﾝﾌﾙA H1N1	3	35	280	52	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	373
ｲﾝﾌﾙA H3N2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
ｲﾝﾌﾙA (H1)	18	135	375	102	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	636
ｲﾝﾌﾙA (H3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	-	4
ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞB	-	-	2	1	1	4	22	1	-	-	-	10	15	43	706	400	28	-	1233
ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞC	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
ﾊﾟﾗｲﾝﾌﾙ 1	4	1	-	1	2	2	5	3	1	1	3	1	2	-	-	-	-	-	26
ﾊﾟﾗｲﾝﾌﾙ 2	3	2	-	1	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
ﾊﾟﾗｲﾝﾌﾙ 3	3	1	1	14	3	5	15	13	4	-	-	1	-	-	-	-	-	-	60
RSｳｲﾙｽ	1	11	7	1	-	1	-	1	-	1	-	-	1	3	4	1	4	-	36
ﾑﾝﾌﾟｽ	6	4	4	4	5	3	4	4	11	7	3	9	6	6	1	2	2	-	81
ﾏｼﾝ	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ﾌｳｼﾝ	-	3	-	-	1	5	10	5	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	27
ﾚｵ NT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ﾚｵ 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
ﾚｵ 2	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ﾛﾀ	54	211	288	238	141	65	35	14	5	1	4	11	13	67	98	123	29	-	1397
ｶﾘｼ	-	-	1	-	6	3	1	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	14
ｿﾉﾀﾉｹﾞﾘｳｲﾙｽ	1	5	4	4	2	1	2	-	-	1	-	2	12	4	1	1	4	-	44
ｱﾃﾞﾉ NT	11	10	3	2	6	10	14	3	9	3	3	2	2	2	-	3	2	-	85
ｱﾃﾞﾉ 1	6	18	9	6	11	7	11	16	8	8	7	2	4	12	4	1	-	-	130
ｱﾃﾞﾉ 2	8	15	7	7	17	11	11	8	8	7	8	7	9	6	1	1	1	-	132
ｱﾃﾞﾉ 3	38	25	18	21	32	47	66	83	72	139	46	19	15	16	2	-	-	-	639
ｱﾃﾞﾉ 4	2	4	2	3	4	7	4	14	39	59	28	17	10	15	1	-	-	-	209
ｱﾃﾞﾉ 5	1	5	6	2	3	7	6	11	9	7	4	4	1	2	-	-	-	-	68
ｱﾃﾞﾉ 6	1	1	3	2	-	3	3	2	2	1	-	1	-	1	2	-	-	-	22
ｱﾃﾞﾉ 8	3	2	5	1	1	6	4	7	26	55	3	1	-	-	-	-	-	-	114
ｱﾃﾞﾉ 10	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｱﾃﾞﾉ 11	-	1	2	2	8	-	2	5	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	24
ｱﾃﾞﾉ 13	-	-	1	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
ｱﾃﾞﾉ 19	7	3	4	5	5	5	9	3	6	12	4	6	-	-	-	-	-	-	69
ｱﾃﾞﾉ 37	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
ﾀﾝｼﾞｭﾝﾍﾙﾍﾟｽNT	27	23	15	19	18	13	11	12	10	11	11	11	24	14	15	10	4	-	248
ﾀﾝｼﾞｭﾝﾍﾙﾍﾟｽ 1	12	5	8	18	19	6	4	-	2	2	-	5	5	3	2	1	-	-	92
ﾀﾝｼﾞｭﾝﾍﾙﾍﾟｽ 2	3	1	3	2	4	3	4	1	1	-	6	1	6	1	-	-	-	-	36
ｽｲﾄｳﾀｲｼﾞｮｳﾎｳｼﾝ	9	10	10	8	6	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	44
ｻｲﾄﾒｶﾞﾛ	22	26	9	21	14	7	1	-	2	2	-	1	-	-	-	-	-	-	105
Bｶﾞﾀｶﾝｴﾝ	2	4	-	10	3	5	6	3	4	2	30	4	5	3	-	1	-	-	82
ﾂﾂｶﾞﾑｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	-	-	-	-	4
ﾏｲｺﾌﾟﾗｽﾞﾏ	1	1	2	-	1	2	6	12	37	27	12	18	16	8	2	1	-	-	146
ｺﾞｳ ｹ ｲ	324	602	1081	607	351	261	344	758	888	755	508	339	230	234	853	550	76	-	8761

した型別率は、ヒト由来株で60％、ブタなどの動物由来株で50％とまだ約半数に止まっていることから、より有用なシステムとするには更に血清型の追加、拡充を必要としよう。

表6　ヒト由来ウイルス検出状況（東京）

（昭和60年5月決定分）

ウイルス／型	分離株数	採取年月	検査材料	採取理由
Influenza B	1	60. 2	咽頭ぬぐい液	定点観測
Polio 2	1	60. 4	〃	〃
Rota *	1	60. 5	ふん便	〃
Norwalk-like **	1	60. 3	〃	集団発生（疾患調査）
	14	60. 4	〃	〃
Adeno 5	1	〃	咽頭ぬぐい液	定点観測

＊　ELISA法による検出

＊＊　電顕法による検出

印刷物規格表第2類
印刷番号 60－105

ISSN 0910-5352

東京都微生物検査情報

Tokyo-to Biseibutsu Kensa Jōhō
(Monthly Epidemiological Record, Tokyo)

第6巻 第6号
(60年6月分月報)
60年7月31日発行
東京都立衛生研究所

話　題

C. jejuni の血清型別結果

前号(第6巻第5号)においてカンピロバクターの血清学的分類の現状を紹介したが、本号では過去数年間に都立衛生研究所で実施した型別結果について述べる。1ページの表にはヒト由来株(散発及び集団)と動物(ふん便、腸内容、食肉)由来株とを対比して示した。

散発下痢症由来株では2,243株中型別できたものが1,464株(65.3%)、二種類以上の抗血清に反応したもの148株(6.6%)、いずれの型別血清にも反応せず型別不能であったもの631株(28.1%)

(8頁につづく)

ヒト及び動物由来C. jejuniの血清型別状況

C. jejuni 血清型 (TCK)	ヒト		動物(食肉を含む)			
	散発事例 患者数(%)	集団事例 患者数	ニワトリ 株数	ウシ・ブタ 株数	ペット動物 株数	野鳥 株数
1	118(5.3)	264	5	—	2	3
2	40	6	—	3	7	2
3	27	29	—	12	—	—
4	124(5.5)	120	11	—	—	2
5	12	14	2	2	—	—
6	27	5	4	—	2	1
7	148(6.6)	57	12	2	2	3
8	21	42	2	—	—	—
9	47	3	6	3	2	—
10	47	—	4	—	4	—
11	19	—	3	—	—	—
12	93(4.1)	1	10	2	1	—
13	24	1	7	—	3	—
14	61	33	1	1	2	1
15	13	—	2	—	1	2
16	8	—	—	—	1	2
17	8	—	2	—	—	—
18	39	34	1	—	3	—
19	19	2	1	—	—	—
20	79	6	34	9	4	8
21	107(4.8)	23	10	3	3	3
22	24	1	—	1	—	3
23	91	9	1	2	1	—
24	81	—	20	1	—	2
25	23	—	3	—	—	—
26	19	1	—	—	—	—
27	46	—	5	1	—	2
28	11	6	8	—	—	—
29	2	6	1	—	—	—
30	37	—	—	—	—	—
31	25	—	5	—	—	—
32	24	—	5	—	—	—
二種以上の血清型と反応	148(6.6)	8	9	—	—	2
型別不能	631(28.1)	61	69	63	24	62
合　計	2,243(100)	732	243	105	62	98

表 1　検査機関別ヒト由来検査材

検査機関名	検査材料取扱い件数	病原菌						
		コレラ菌		赤痢菌				
		O－1	O－1以外	A	B	C	D	計
千代田区 神田保健所	2,217							
中央区 中央保健所	8,697							
港区 保健衛生課検査係	5,321							
新宿区 四谷保健所	4,444							
文京区 衛生試験所	3,809							
台東区 下谷保健所	4,557							
墨田区 向島保健所	2,674							
江東区 城東保健所	68							
〃 深川保健所	3,018							
品川区 衛生試験所	3,608 (5)					〔10〕1(1)		1(1)
目黒区 目黒保健所	2,133							
大田区 衛生検査所	6,057							
世田谷区 世田谷保健所	570							
渋谷区 渋谷保健所	3,344							
中野区 衛生試験所	3,640							
杉並区 衛生試験所	4,972 (14)							
豊島区池袋・長崎保健所	499							
北区 衛生試験所	4,817							
荒川区 荒川保健所	335							
板橋区 検査センター	5,842							
練馬区 練馬保健所	2,708 (6)				〔2a〕1(1)			1(1)
〃 石神井保健所	2,072							
足立区 足立保健所	2,592							
〃 千住保健所	2,906 (3)							
葛飾区 葛飾北保健所	3,697							
江戸川区 江戸川保健所	4,707							
小計	89,304 (28)				1(1)	1(1)		2(2)
東京都 三鷹保健所	2,497							
八王子保健所	6,882							
東村山保健所	2,550							
島しょ保健所 大島	921							
三宅	112							
八丈	356 (3)							
小笠原	138							
小計	13,456 (3)							
衛生研究所 本所	931(193)		1(1)		1(1)		2(2)	3(3)
多摩支所	13,272 (2)						1	1
小計	14,203(195)		1(1)		1(1)		3(2)	4(3)
合計	116,963(226)		1(1)		2(2)	1(1)	3(2)	6(5)

（ ）海外旅行者分再掲　　＊ 表2参照

料取扱い件数及び病原菌検出状況

60 年 6 月分

検出状況				
サルモネラ				その他の細菌
チフス菌	パラチフス A菌	パラチフス B菌	その他のサルモネラ（O群）	
			〔B〕1〔C_1〕8〔C_2〕7〔E_1〕2〔E_4〕1	
		1	〔C_1〕1	
			〔B〕1〔C_1〕1〔E_4〕1	
			〔C_1〕3	
			〔C_1〕1〔C_2〕1〔G〕1	
		1	〔B〕1〔C_1〕2〔C_2〕1	
			〔B〕2〔C_1〕3	ビブリオ・フルビアリス(1)
			〔B〕1	
			〔B〕1	
1				
			〔D_1〕3〔E_1〕1	
			〔B〕1〔D_1〕1(1)	大腸菌3(3) 腸炎ビブリオ2(2) P.シゲロイデス2(2)
			〔B〕1〔C_1〕2〔C_2〕1	
			〔C_1〕1	
			〔C_1〕2(1)〔不明〕1(1)	
		1	〔C_2〕1	
			〔C_1〕1〔C_2〕1	大腸菌1
			〔C_2〕1〔E_2〕1	
1		3	59(3)	9(8)
			〔C_2〕1	
			〔C_1〕1〔C_2〕1	
			〔C_1〕1	
			4	
			28(19)*	230(23)*
			6 *	
			34(19)	230(23)
1		3	97(22)	239(31)

表2　ヒト由来病原菌検出状況（全国及び東京）

菌種名	全国（'60年5月分）				東京（60年6月分）		
	地研・保健所	一般医療機関	都市立伝染病院	検疫所	衛生研究所	保健所	予防医学協会
大腸菌	92(51)	236	2(2)	1(1)	58(5)	4(3)	
赤痢菌（A－D群）	36(18)	6(1)	44(29)	12(12)	4(3)	2(2)	
チフス菌	11(1)	7(1)	6			1	
パラチフスA菌	5(3)	3	2(2)				
パラチフスB菌	26(1)	8	1(1)			3	
その他のサルモネラ（B）	116(11)	85	9	12(12)	9(5)	9	23
〃（C_1）	106(11)	32		4(4)	8(5)	27(1)	22
〃（C_2）	79(10)	19	2	12(12)	8(2)	15	7
〃（D_1）	107(2)	13	2(1)		2(1)	4(1)	
〃（D_2）	1						
〃（E_1）	14(10)			9(9)	4(4)	3	
〃（E_2）	1		1(1)			1	
〃（E_4）	14(8)			9(9)	1	2	1
〃（G）	1		1(1)			1	
〃（K）	6(3)			2(2)			
〃（その他）	7(6)	1		1(1)	1(1)		
〃（群不明）	1			1(1)	1(1)	1(1)	2
腸炎エルシニア	4(1)	20					
偽結核菌		3					
コレラ菌（O1）	18(18)		3(3)	1(1)			
〃（O1以外）	8(8)			12(12)	1(1)		
腸炎ビブリオ	57(56)	1	1(1)	51(51)	7(7)	2(2)	
カンピロバクター	430(9)	776	9(1)		101(7)		
ブドウ球菌	58	168			58		
A型ウェルシュ菌							
ボツリヌス菌（E型）							
〃（その他）	3	3					
セレウス菌	20	5					
淋菌	79	133					
髄膜炎菌	2	1					
レンサ球菌（A群）	152	720					
〃（B群）	24	616					
〃（C群）	2	30					
〃（G群）	9	46					
〃（不明）	9	91					
ジフテリア菌							
百日咳菌	1	13					
肺炎球菌	2	871					
レジオネラ							
レプトスピラ							
赤痢アメーバ			20(7)				
マラリア							
その他の細菌	34(16)	2,849	11(1)	41(41)	6(4)	3(3)	

（　）：海外旅行者分再掲

表3　検出赤痢菌の菌型（全国及び東京）

菌型		全国（60年5月分）				東京（60年6月分）		
		地研・保健所	一般医療機関	都市立伝染病院	検疫所	衛生研究所	保健所	予防医学協会
A群	1							
	2							
	3	1		1((1)				
	4			1 (1)				
	5							
	6			1 (1)				
	7							
	8							
	9							
	10							
	型不明			1				
B群	1a							
	1b			3 (2)	1(1)			
	1							
	2a	4 (2)	2	5 (1)	1(1)	1(1)	1(1)	
	2b							
	3a			1				
	3b				1(1)			
	3c							
	4a				1(1)			
	4b							
	4			2 (2)				
	5			1 (1)				
	6	3 (2)			1(1)			
	X							
	Y							
	型不明							
C群	1							
	2			1 (1)				
	3			1 (1)				
	4							
	5							
	6							
	7							
	8							
	9							
	10						1(1)	
	11							
	12							
	13							
	14							
	15							
	型不明							
D群		28(14)	4(1)	26(18)	7(7)	3(2)		
群不明								

（　）：海外旅行者分再掲

表4　チフス菌・パラチフス菌のファージ型別結果（全国）

（昭和60年5月16日～6月15日受付分）

ファージ型	所轄保健所（患者住所）	例数	菌分離年・月	ファージ型	所轄保健所（患者住所）	例数	菌分離年・月
腸チフス				パラチフスB			
D2	千葉県船橋	3	S60. 6	1	青森県青森	1	S60. 4
〃	東京都文京区本郷	1	〃 5	〃	東京都立川	1	〃 5
〃	福岡県北九州市立八幡西	1	〃 6	〃	東京都杉並区西	1	〃 6
M1	埼玉県川口	1	〃 5	〃	神奈川大和	1	〃 4
〃	東京都江東区城東	1	〃 5	〃	石川県羽咋	2	〃 5
〃	島根県出雲	1	〃 5	〃	福岡県久留米	1	〃 4
〃	愛媛県松山中央	1	〃 5	〃	福岡県北九州市戸畑	1	〃 6
UVS1 1)	埼玉県新座市	1	〃 5	3a	東京都小金井	1	〃 5
〃	石川県金沢市	1	〃 4	3aⅠ	千葉県市原	1	〃 4
〃	三重県四日市	1	〃 5	3b	静岡県沼津	1	〃 5
〃	山口県下関市	1	〃 5	〃	宮崎県宮崎	1	〃 5
D1	神奈川県茅ヶ崎	2	〃 5				
〃	香川県丸亀	1	〃 5				
46	東京都港区芝	1(1)	〃 6				
〃	福岡県山門	2	〃 4				
A	東京都東久留米	1	〃 5				
〃	鳥取県米子	1	〃 5				
DVS 2)	岩手県花巻	1	〃 5				
〃	鳥取県鳥取	1(1)	〃 4				
E1	岡山県岡山	1	〃 4				
53	三重県四日市	1	〃 5				
パラチフスA							
1	愛媛県野村農村	1(1)	〃 5				
2	東京都文京区本郷	1(1)	〃 5				
型別不能	東京都杉並区東	1(1)	〃 5				
〃	東京都大田区雪谷	1(1)	〃 6				

1)：UVS1＝Untypable Vi Strain 1（型別不能1型）
2)：DVS ＝Degraded Vi positive strain（Adegradedと同意）
（ ）：海外旅行者分再掲

表5　ヒト由来ウイルス検出状況（全国）

（昭和58年12月～昭和60年5月報告分）

	12ｶﾞﾂ	1ｶﾞﾂ	2ｶﾞﾂ	3ｶﾞﾂ	4ｶﾞﾂ	5ｶﾞﾂ	6ｶﾞﾂ	7ｶﾞﾂ	8ｶﾞﾂ	9ｶﾞﾂ	10ｶﾞﾂ	11ｶﾞﾂ	12ｶﾞﾂ	1ｶﾞﾂ	2ｶﾞﾂ	3ｶﾞﾂ	4ｶﾞﾂ	5ｶﾞﾂ	ｺﾞｳｹｲ
ﾐﾄﾞｳﾃｲｳｲﾙｽ	1	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	5
ﾋﾟｺﾙﾅ NT	2	1	1	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	7
ｺｸｻｯｷ-A NT	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ｺｸｻｯｷ-A1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ｺｸｻｯｷ-A2	1	-	-	1	-	-	8	6	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19
ｺｸｻｯｷ-A3	-	-	-	-	-	-	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
ｺｸｻｯｷ-A4	2	-	-	2	-	11	58	42	12	3	1	-	-	-	-	-	-	-	131
ｺｸｻｯｷ-A5	4	-	-	-	1	13	72	27	12	2	1	-	-	-	-	-	-	-	132
ｺｸｻｯｷ-A6	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
ｺｸｻｯｷ-A9	2	-	-	1	-	-	5	11	11	21	16	5	1	1	-	-	-	-	74
ｺｸｻｯｷ-A10	-	-	2	-	3	32	260	227	26	8	1	2	-	-	-	-	-	-	561
ｺｸｻｯｷ-A16	-	-	-	-	1	1	12	15	6	10	16	15	7	1	10	12	5	-	111
ｺｸｻｯｷ-B1	-	-	-	-	-	-	7	16	15	3	3	1	-	3	-	-	-	-	48
ｺｸｻｯｷ-B2	-	-	-	-	-	1	-	7	7	38	37	17	5	1	1	-	-	-	114
ｺｸｻｯｷ-B3	-	-	48	15	-	-	2	-	7	20	10	5	3	2	-	-	-	-	112
ｺｸｻｯｷ-B4	15	4	4	1	3	1	11	72	46	24	4	3	4	-	-	-	-	-	192
ｺｸｻｯｷ-B5	-	-	1	-	-	7	40	137	181	141	78	28	7	-	-	-	-	-	620
ｺｸｻｯｷ-B6	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	3	1	-	-	-	-	-	5
ｴｺｰ 3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	1	-	-	-	-	-	4
ｴｺｰ 6	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	4	2	-	-	-	-	-	8
ｴｺｰ 7	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｴｺｰ 9	-	-	-	-	-	-	5	4	21	18	17	-	1	2	-	-	-	-	68
ｴｺｰ 11	-	-	-	-	-	3	5	17	32	23	18	11	3	-	-	-	-	-	112
ｴｺｰ 12	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ｴｺｰ 14	2	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
ｴｺｰ 16	-	1	-	-	-	-	15	15	9	7	-	1	-	-	-	-	-	-	48
ｴｺｰ 17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
ｴｺｰ 18	-	-	-	-	-	-	1	13	6	6	5	-	-	-	-	-	-	-	31
ｴｺｰ 19	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｴｺｰ 20	-	-	-	-	-	-	3	2	4	6	4	1	-	-	-	-	-	-	20
ｴｺｰ 22	3	1	1	-	-	-	-	-	2	5	2	1	-	-	-	-	-	-	15
ｴｺｰ 24	-	-	-	-	-	-	-	3	3	3	2	-	-	-	-	-	-	-	11
ｴｺｰ 25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
ｴｺｰ 27	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2
ｴｺｰ 30	1	-	-	1	1	-	13	4	6	2	3	-	-	-	-	-	-	-	31
ﾎﾟﾘｵ 1	2	1	1	4	7	3	2	-	-	-	1	1	3	-	-	-	-	-	25
ﾎﾟﾘｵ 2	1	1	1	3	10	5	3	1	-	-	3	2	2	1	-	-	-	-	33
ﾎﾟﾘｵ 3	1	2	-	-	3	10	5	-	1	-	1	1	3	2	-	-	-	-	29
ｴﾝﾃﾛ 71	-	-	-	-	1	-	1	4	4	2	-	-	-	-	-	-	-	-	12
ｲﾝﾌﾙA H1N1	35	280	52	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	370
ｲﾝﾌﾙA H3N2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	3
ｲﾝﾌﾙA (H1)	135	375	102	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	618
ｲﾝﾌﾙA (H3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	2	7	-	-	11
ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞB	-	2	1	1	4	22	1	-	-	-	10	16	45	820	489	54	-	-	1465
ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞC	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
ﾊﾟﾗｲﾝﾌﾙ 1	1	-	1	2	2	5	3	1	1	3	3	12	3	-	2	-	-	-	39
ﾊﾟﾗｲﾝﾌﾙ 2	2	-	1	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
ﾊﾟﾗｲﾝﾌﾙ 3	1	1	14	3	5	15	13	4	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	58
RSｳｲﾙｽ	11	7	1	-	1	-	1	-	1	-	-	2	3	5	1	4	-	-	37
ﾑﾝﾌﾟｽ	4	4	4	5	3	4	4	11	7	3	9	6	6	1	2	2	-	-	75
ﾏｼﾝ	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ﾌｳｼﾝ	3	-	-	1	5	10	5	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	27
ﾚｵ NT	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ﾚｵ 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
ﾚｵ 2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ﾛﾀ	211	288	239	141	65	36	19	5	1	4	12	14	83	177	217	83	14	-	1609
ｶﾘｼ	-	1	-	6	3	1	1	-	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	15
ﾉｰｳｫｰｸｲﾝｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	3
ｿﾉﾀﾉｹﾞﾘｳｲﾙｽ	5	4	4	2	1	2	-	-	1	-	2	12	4	1	1	4	1	-	44
ｱﾃﾞﾉ NT	10	3	2	6	10	14	3	9	3	5	4	3	3	-	3	2	-	-	80
ｱﾃﾞﾉ 1	18	9	6	11	7	11	16	9	8	7	3	8	16	5	2	-	-	-	136
ｱﾃﾞﾉ 2	15	7	7	17	11	11	8	8	7	8	7	13	11	4	2	2	-	-	138
ｱﾃﾞﾉ 3	25	18	21	32	47	66	83	72	139	48	20	16	27	13	1	1	-	-	629
ｱﾃﾞﾉ 4	4	2	3	4	7	4	14	40	59	29	17	11	17	10	2	1	-	-	224
ｱﾃﾞﾉ 5	5	6	2	3	7	6	11	9	7	4	4	3	6	5	-	1	-	-	79
ｱﾃﾞﾉ 6	1	3	2	-	3	3	2	2	1	-	1	-	1	2	-	-	-	-	21
ｱﾃﾞﾉ 8	2	5	1	1	6	4	7	28	55	4	1	-	-	-	-	-	-	-	114
ｱﾃﾞﾉ 10	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｱﾃﾞﾉ 11	1	2	2	9	-	2	5	3	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	27
ｱﾃﾞﾉ 13	-	1	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
ｱﾃﾞﾉ 19	3	4	5	5	5	9	3	6	12	5	6	1	-	3	5	1	-	-	73
ｱﾃﾞﾉ 37	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
ﾀﾝｼﾞｭﾝﾍﾙﾍﾟｽNT	23	15	19	18	14	14	15	18	14	12	15	29	19	16	14	5	-	-	260
ﾀﾝｼﾞｭﾝﾍﾙﾍﾟｽ 1	5	8	18	19	8	5	1	3	2	1	7	6	6	2	1	-	-	-	92
ﾀﾝｼﾞｭﾝﾍﾙﾍﾟｽ 2	1	3	2	4	3	4	1	1	-	6	1	7	2	3	2	2	-	-	42
ｽｲﾄｳﾀｲｼﾞｮｳﾎｳｼﾝ	10	10	8	6	1	-	4	-	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	43
ｻｲﾄﾒｶﾞﾛ	26	9	21	14	7	1	-	2	2	-	1	1	1	1	-	-	-	-	86
Bｶﾞﾀｶﾝｴﾝ	4	-	10	3	5	6	3	4	2	30	4	5	8	1	2	1	-	-	88
ﾂﾂｶﾞﾑｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	-	-	-	-	-	4
ﾏｲｺﾌﾟﾗｽﾞﾏ	1	2	-	1	2	6	13	45	37	17	23	20	11	5	4	1	-	-	188
ｺﾞｳ ｹ ｲ	602	1081	608	352	266	354	773	911	784	531	385	292	322	1091	764	186	20	-	9322

であった。高頻度に検出された型はTCK 7,4,1, 12,21などであった。

集団事例由来株では、やや型別率が高く732例の患者由来株中90%が型別された。二つ以上の抗血清と反応したものが8株(1.1%)であった。型別にみるとTCK1,4,7,8,18などが高率であったが、この傾向は集団事例数による集計頻度でも同じであった。高頻度に遭遇する型は、散発、集団両群に共通の傾向がみられた。

動物由来株をみると、ニワトリのふん便、腸内容、鶏肉由来株では243株中165株(68.0%)が型別でき、9株(3.7%)は二種以上の血清と反応し、残り69株(28.4%)は型別不能であった。また、TCK20,24,7,4,12が高率であった。これらの中にはヒト由来株においても型別頻度が高いものが含まれており、感染源として鶏肉が重要な役割をはたしていることがうかがわれる。

ウシ、ブタなど、それらの動物の獣肉、ふん便、腸内容由来株では40%が型別可能で、TCK 3, 20が高頻度であった。

ペット動物(イヌ、ネコ、小鳥)由来株では型別率が61%であった。また、野鳥由来株では98株中型別できたものは36株(36.7%)で、型別不能株の占める割合が多かった。

表6 ヒト由来ウイルス検出状況(東京)

(昭和60年6月決定分)

ウイルス/型	分離株数	採取年月	検査材料	採取理由
Polio 1	1	60. 6	ふん便	定点観測
2	1	60. 5	〃	集団発生(疾患調査)
3	2	〃	〃	〃
Rota*	1	60. 6	〃	定点観測
Adeno 3	1	〃	咽頭ぬぐい液	〃

* ELISA法による検出

印刷物規格表第2類
印刷番号 60－105

ISSN 0910-5352

東京都微生物検査情報

Tokyo-to Biseibutsu Kensa Jōhō

(Monthly Epidemiological Record, Tokyo)

第6巻 第7号
(60年7月分月報)
60年8月31日発行
東京都立衛生研究所

話 題

アジアにおける腸管系病原菌の薬剤耐性問題

去る7月23日から28日までの間、京都市において第14回国際化学療法学会が開催されたが、その折のシンポジウムの一つとして、「アジアにおける腸管系病原菌の薬剤耐性問題」がとり上げられた。バングラディシュ、インド、インドネシア、日本、韓国、マレーシア、フィリピン、台湾、シンガポール、タイ国から招待された演者がそれぞれの国の事情を披瀝し、この問題にいかに対応すべきかを討議した。日本からは都立衛生研究所の検査結果が紹介された。本号ではこのシンポジウムの成果の概略をお知らせして御参考に供する。

各国の事情を通覧すると、すべての国に共通した問題があると同時に、それぞれに特長的な問題も認められる。まず共通問題としては、赤痢菌とサルモネラにおける薬剤耐性頻度がかなり高いことを指摘することができる。赤痢菌ではクロラムフェニコール(CP)、ストレプトマイシン(SM)、テトラサイクリン(TC)、およびアンピシリン(ABPC)に対する耐性菌が多く、しかもこれら薬剤のいくつかを組み合わせた多剤耐性菌がその主流を占める。

国によって様相を異にする問題としては、チフス菌のCP耐性の問題がもっとも重要であろう。腸チフスの治療に有効な抗生物質の種類が少く、CPがもっとも信頼できる薬剤であることと、最近わが国では海外でこの疾患に感染する事例が増加しつつあるからである。タイ国では1976年から1978年までの間、CP耐性チフス菌が平均35%にも達した。その後は、幸いなことに減少傾向にあり、現在では数%であるという。しかし、一部の耐性菌はCPに代る治療薬であるABPCやST合剤にも同時に耐性を示すものがあり注意を要する。CP耐性菌はインドにも多く、とくに南部に広く分布するようである。幸いなことに、わが国では、1964年から1984年までの調査ではCP耐性菌には6,503株中9株(0.14%)程度にしか遭遇せず、大部分が治療の経過中に耐性を獲得したものか輸入事例由来株であることがわかっている(腸チフス中央調査委員会の資料による)。

チフス菌以外のサルモネラでは、カナマイシン(KM)およびST合剤に対する耐性の頻度が国によってかなり異なる。KM耐性サルモネラはインドネシア(64%)、台湾(78%)に多く(東京都の成績では4%)、ST合剤耐性はフィリピン(54%)、台湾(47%)、シンガポール(12%)に多い。

赤痢菌のうちA群菌はインド亜大陸にかなり高頻度に分布するが、その大部分が多剤耐性菌であることは注目に価する。バングラディシュでは *S. dysenteriae* 1 の多剤耐性菌が流行を起し、多数の犠牲者を出したことがある。B群菌、D群菌においては、ST合剤に対する耐性菌の出現頻度が国によって大いに異なり、この種の菌は台湾(49%)、シンガポール(27%)、マレーシア(19%)に多い。

インドとくに南部に分布するコレラ菌にはTCに対する耐性頻度が高い(11%)が、フィリピン、インドネシアではこのような菌がまだ問題になるほどには到っていない。

以上のような耐性菌の大部分では、その耐性は伝達性を有するプラスミドに担われており、タイ

(8頁につづく)

回 覧						
月 / 日	/	/	/	/	/	/

表 1　検査機関別ヒト由来検査材

検査機関名	検査材料取扱い件数	病原菌						
		コレラ菌		赤痢菌				
		O−1	O−1以外	A	B	C	D	計
千代田区　神　田保健所	2,454							
中　央区　中　央保健所	3,815							
港区　保健衛生課検査係	4,886							
新　宿区　四　谷保健所	4,088							
文　京区　衛　生試験所	3,542						1	1
台　東区　下　谷保健所	3,432							
墨　田区　向　島保健所	2,919							
江　東区　城　東保健所	155							
〃　深　川保健所	2,963							
品　川区　衛　生試験所	3,188 (5)							
目　黒区　目　黒保健所	2,086							
大　田区　衛　生検査所	5,984				〔2a〕1			1
世田谷区　世田谷保健所	727							
渋　谷区　渋　谷保健所	3,887						1	1
中　野区　衛　生試験所	3,315							
杉　並区　衛　生試験所	3,980 (18)		1 (1)					
豊島区池袋・長崎保健所	5,166							
北　区　衛　生試験所	2,376							
荒　川区　荒　川保健所	1,720							
板　橋区　検査センター	5,415							
練　馬区　練　馬保健所	2,592 (7)							
〃　石神井保健所	1,924							
足　立区　足　立保健所	2,619							
〃　千　住保健所	2,167 (5)							
葛　飾区　葛飾北保健所	3,670							
江戸川区　江戸川保健所	4,028							
小　計	83,098 (35)		1 (1)		1		2	3
東京都　三　鷹保健所	2,786							
八王子保健所	6,650							
東村山保健所	2,847							
島しょ保健所　大　島	845							
三　宅	154							
八　丈	317 (2)							
小笠原	195							
小　計	13,794 (2)							
衛生研究所　本　所	1,908 (246)		2 (2)		1 (1)	3 (3)	2 (2)	6 (6)
多摩支所	13,276							
小　計	15,184 (246)		2 (2)		1 (1)	3 (3)	2 (2)	6 (6)
合　計	112,076 (283)		3 (3)		2 (1)	3 (3)	4 (2)	9 (2)

(　) 海外旅行者分再掲　　* 表2参照

料取扱い件数及び病原菌検出状況

60年7月分

検出状況				
サルモネラ				その他の細菌
チフス菌	パラチフス A菌	パラチフス B菌	その他のサルモネラ（O群）	
			〔B〕2	
			〔C_1〕1〔その他〕2	
			〔B〕1 〔C_1〕1〔E_2〕1	大腸菌2
			〔C_1〕1	
			〔B〕1	
			〔C_1〕1	
			〔C_1〕1〔E_4〕1	
			〔B〕1	P. シゲロイデス1
			〔B〕1(1)〔C_1〕1〔C_2〕1(1)〔E_1〕2	
			〔B〕1	
			〔B〕3〔C_1〕4〔C_2〕3〔D_1〕1〔E_2〕1	
			〔C_1〕2〔E_4〕1	
			〔C_1〕1	
			〔C_2〕2	
			〔B〕1(1)〔C_1〕2	大腸菌7(6) 腸炎ビブリオ5(5) P. シゲロイデス2(2)
			〔C_1〕5	
			〔C_2〕1	
			〔B〕2〔C_1〕5〔C_2〕2	
			〔B〕1	腸炎ビブリオ1
				大腸菌1
			〔B〕2	ビブリオ．フルビアリス1
			〔C_1〕1	
			60(3)	20(13)
			〔B〕1〔C_1〕1	
			2	
			53(26) *	121(50) *
			10 *	
			63(26)	121(50)
			125(29)	141(63)

表2　ヒト由来病原菌検出状況（全国及び東京）

菌種名	全国（60年6月分）				東京（60年7月分）		
	地研・保健所	一般医療機関	都市立伝染病院	検疫所	衛生研究所	保健所	予防医学協会
大腸菌	125(21)	224 (2)	1 (1)	1 (1)	14(12)	10 (6)	
赤痢菌（A－D群）	20(10)	4 (2)	46(42)	14(14)	6 (6)	3	
チフス菌	19 (3)	3 (1)	11 (5)			2	
パラチフスA菌	2 (1)		2				
パラチフスB菌	17	8	3				
その他のサルモネラ（B）	109(10)	120	19 (2)	7 (7)	9 (6)	17 (2)	18
〃 （C_1）	98(14)	31		5 (5)	14 (4)	27	29
〃 （C_2）	89 (8)	19	2 (2)	6 (6)	13 (9)	9 (1)	10
〃 （D_1）	22 (3)	14	1			1	2
〃 （D_2）		1					
〃 （E_1）	13 (8)	3		8 (8)	22 (4)	2	
〃 （E_2）	2 (1)					2	
〃 （E_4）	11 (1)	1	2 (2)	1 (1)	4 (2)	2	1
〃 （G）	2 (1)						2
〃 （K）	1	1					1
〃 （その他）	4 (2)	2			1 (1)	2	
〃 （群不明）	3 (2)	3		3 (3)			2
腸炎エルシニア	3	18					
偽結核菌							
コレラ菌（O1）			3 (3)	2 (2)			
〃 （O1以外）	3 (3)			9 (9)	2 (2)	1 (1)	
腸炎ビブリオ	27(24)	10	3 (2)	36(36)	40(15)	6 (5)	
カンピロバクター	487 (8)	811	21 (7)		33 (7)		
ブドウ球菌	90	142			16		
A型ウェルシュ菌							
ボツリヌス菌（E型）							
〃 （その他）							
セレウス菌		4			2		
淋菌	46 (1)	136					
髄膜炎菌		4					
レンサ球菌（A群）	193	802					
〃 （B群）	21	584					
〃 （C群）	4	25					
〃 （G群）	10	43					
〃 （不明）	14	93					
ジフテリア菌							
百日咳菌	2	10					
肺炎球菌	1	805					
レジオネラ							
レプトスピラ							
赤痢アメーバ			8 (2)				
マラリア		1 (1)					
その他の細菌	47(11)	2,957	6 (2)	25(25)	16(16)	4 (2)	

（　）：海外旅行者分再掲

表３　検出赤痢菌の菌型（全国及び東京）

菌型		全国（６０年６月分）				東京（６０年７月分）		
		地研・保健所	一般医療機関	都市立伝染病院	検疫所	衛生研究所	保健所	予防医学協会
A 群	1							
	2							
	3							
	4							
	5							
	6							
	7							
	8							
	9							
	10							
	型不明							
B 群	1 a							
	1 b	1	1	1 (1)	1 (1)			
	1							
	2 a	8 (4)		5 (3)	1 (1)		1	
	2 b	1			1 (1)			
	3 a			1 (1)	1 (1)			
	3 b			1 (1)				
	3 c							
	4 a							
	4 b							
	4			2 (2)		1 (1)		
	5							
	6			2 (2)				
	X							
	Y							
	型不明							
C 群	1	1						
	2							
	3							
	4	1	1 (1)					
	5							
	6							
	7			1 (1)				
	8							
	9							
	10	1 (1)		1 (1)				
	11							
	12					3 (3)		
	13							
	14							
	15							
	型不明							
D 群		7 (5)	2 (1)	32(30)	10(10)	2 (2)	2	
群不明								

（　）：海外旅行者分再掲

表4　チフス菌・パラチフス菌のファージ型別結果（全国）

（昭和60年6月16日～7月15日受付分）

ファージ型	所轄保健所（患者住所）	例数	菌分離年・月	ファージ型	所轄保健所（患者住所）	例数	菌分離年・月
腸チフス				A	兵庫県神戸市中央	1(1)	S60．5
UVS1 1)	北海道旭川	2	S60．6	K1	大阪府狭山	1	〃 4
〃	千葉県佐倉	1	〃 6	M1	青森県黒石	1	〃 6
〃	東京都大田区雪谷	1(1)	〃 6	T1	埼玉県戸田・蕨	1	〃 7
〃	〃 千代田区神田	1	〃 6	パラチフスA			
〃	〃 日野	1	〃 6	1	東京都大田区雪谷	1(1)	〃 7
〃	神奈川県横須賀市中央	1	〃 6	〃	大阪府枚方	1(1)	〃 5
〃	静岡県藤枝	1(1)	〃 6	〃	熊本県熊本市西	1	〃 5
〃	岐阜県大野	1	〃 6	2	神奈川県横浜西	1(1)	〃 5
〃	福岡県久留米	1	〃 6	〃	奈良県郡山	1	〃 5
〃	鹿児島県知覧町	1	〃 6	〃	長崎県長崎市中央	1	〃 5
D1	岐阜県多治見	1	〃 5	4	福岡県北九州市立八幡西	1	〃 6
〃	兵庫県神戸市北	1	〃 6	型別不能	富山県富山	1	〃 4
〃	〃	2	〃 7	〃	京都府宇治	1	〃 6
D2	秋田県秋田	2	〃 6	〃	大阪府大阪市淀川	1	〃 6
〃	岐阜県岐阜市中央	1	〃 5	〃	〃 富田林	1	〃 5
〃	奈良県葛城	1	S59．8	〃	〃 大阪市天王寺	1(1)	〃 7
E1	京都府中京	1	S60．6	パラチフスB			
〃	奈良県奈良	2	〃 5	1	東京都千代田区神田	1	〃 6
B2	茨城県谷田部	1(1)	〃 6	〃	〃 世田谷区玉川	1	〃 6
〃	長崎県長崎中央	1	〃 4	〃	福井県小松	2	〃 6
D6	京都府綾部	1(1)	〃 5	3a	長野県長野	1	〃 5
〃	奈良県奈良	1	〃 5	3b	東京都港区赤坂	1	〃 6
DVS 2)	東京都八王子	1	〃 7	〃	福岡県山門	2	〃 5
〃	京都府上京	1	〃 6				
Vi（－）	京都府上京	1	〃 6				
〃	奈良県葛城	1	〃 5				

1）：DVS 1＝Untypable Vi strain 1（型別不能1型）
2）：DVS ＝Degraded Vi positive strain（A degradedと同意）
（ ）：海外旅行者分再掲

表５　ヒト由来ウイルス検出状況（全国）

（昭和５９年１月～昭和６０年６月報告分）

	1ｶﾞﾂ	2ｶﾞﾂ	3ｶﾞﾂ	4ｶﾞﾂ	5ｶﾞﾂ	6ｶﾞﾂ	7ｶﾞﾂ	8ｶﾞﾂ	9ｶﾞﾂ	10ｶﾞﾂ	11ｶﾞﾂ	12ｶﾞﾂ	1ｶﾞﾂ	2ｶﾞﾂ	3ｶﾞﾂ	4ｶﾞﾂ	5ｶﾞﾂ	6ｶﾞﾂ	ｺﾞｳｹｲ
ﾐﾄﾞｳﾃｲｳｲﾙｽ	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	4
ﾋﾟｺﾙﾅ NT	1	1	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	5
ｺｸｻｯｷ-A NT	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ｺｸｻｯｷ-A2	-	-	1	-	-	8	6	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18
ｺｸｻｯｷ-A3	-	-	-	-	-	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
ｺｸｻｯｷ-A4	-	-	2	-	11	58	42	12	3	1	-	-	-	-	-	-	1	-	130
ｺｸｻｯｷ-A5	-	-	-	1	13	72	27	12	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	128
ｺｸｻｯｷ-A6	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
ｺｸｻｯｷ-A7	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｺｸｻｯｷ-A9	-	-	1	-	-	5	11	11	21	18	8	1	1	-	-	-	-	-	77
ｺｸｻｯｷ-A10	-	2	-	3	32	263	232	26	8	1	2	-	-	-	-	-	-	-	569
ｺｸｻｯｷ-A16	-	-	-	1	1	13	15	6	10	16	15	8	2	12	13	5	-	-	117
ｺｸｻｯｷ-B1	-	-	-	-	-	7	16	15	3	3	1	-	3	-	-	-	-	-	48
ｺｸｻｯｷ-B2	-	-	-	-	1	-	7	7	42	40	17	5	1	1	-	1	1	-	123
ｺｸｻｯｷ-B3	-	48	15	-	-	2	-	7	28	10	5	3	2	-	-	-	-	-	120
ｺｸｻｯｷ-B4	4	4	1	3	1	11	73	46	30	4	3	4	-	-	-	-	-	-	184
ｺｸｻｯｷ-B5	1	1	-	-	8	41	138	182	181	86	28	8	1	-	-	-	1	-	676
ｺｸｻｯｷ-B6	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	3	1	-	-	-	-	-	-	5
ｴｺ- 3	-	-	-	-	-	-	-	1	6	1	1	1	-	-	-	-	-	-	10
ｴｺ- 6	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	6	2	-	-	-	-	1	-	11
ｴｺ- 9	-	-	-	-	-	5	6	24	19	17	2	3	2	-	-	-	-	-	78
ｴｺ- 11	-	-	-	-	3	5	18	32	38	18	11	3	-	-	-	-	-	-	128
ｴｺ- 12	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ｴｺ- 14	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ｴｺ- 16	1	-	-	1	-	15	16	10	8	-	1	-	-	-	-	-	-	-	52
ｴｺ- 17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｴｺ- 18	-	-	-	-	-	1	14	6	6	5	-	-	-	-	-	-	-	-	32
ｴｺ- 19	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
ｴｺ- 20	-	-	-	-	-	3	2	4	6	4	1	-	-	-	1	-	-	-	21
ｴｺ- 21	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ｴｺ- 22	1	1	-	-	-	-	-	2	6	2	2	-	-	-	-	-	-	-	14
ｴｺ- 24	-	-	-	-	-	-	3	3	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	11
ｴｺ- 25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｴｺ- 27	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2
ｴｺ- 30	-	-	1	1	-	19	17	16	5	5	-	-	-	-	-	-	-	-	64
ﾎﾟﾘｵ 1	1	1	4	7	3	2	-	-	-	1	2	3	-	1	-	-	-	-	25
ﾎﾟﾘｵ 2	1	1	3	10	6	3	1	-	-	3	2	2	1	-	-	-	-	-	33
ﾎﾟﾘｵ 3	2	-	-	3	10	6	-	1	-	1	1	4	2	-	-	-	2	-	32
ｴﾝﾃﾛ 71	-	-	-	1	-	1	4	4	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	13
ｲﾝﾌﾙA H1N1	280	52	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	335
ｲﾝﾌﾙA H3N2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	3
ｲﾝﾌﾙA (H1)	375	102	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	483
ｲﾝﾌﾙA (H3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	5	12	2	-	-	21
ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞB	2	1	1	4	22	1	-	-	-	10	16	45	864	544	71	-	-	-	1581
ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞC	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	3
ﾊﾟﾗｲﾝﾌﾙ 1	-	1	2	2	5	3	1	1	3	3	12	3	-	2	-	-	-	-	38
ﾊﾟﾗｲﾝﾌﾙ 2	-	1	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
ﾊﾟﾗｲﾝﾌﾙ 3	1	14	3	5	15	13	4	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	57
RSｳｲﾙｽ	7	1	-	1	-	1	-	1	-	-	2	3	5	2	4	-	-	-	27
ﾑﾝﾌﾟｽ	4	4	5	3	4	4	11	9	3	9	6	6	1	3	3	-	-	-	75
ﾏｼﾝ	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ﾌｳｼﾝ	-	-	1	5	10	5	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	25
ﾚｵ NT	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ﾚｵ 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ﾚｵ 2	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
ﾛﾀ	288	242	141	65	36	19	5	1	4	12	15	87	180	226	100	18	12	-	1451
ｶﾘｼ	1	-	6	3	1	1	1	-	-	2	4	4	-	-	-	-	-	-	23
ﾉｰｳｫｰｸｲﾝｼﾞ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	3
ｿﾉﾀﾉｹﾞﾘｳｲﾙｽ	4	4	2	1	2	-	-	1	-	2	12	7	1	1	4	1	1	-	43
ｱﾃﾞﾉ NT	3	2	6	10	14	3	9	3	5	6	6	6	-	3	2	-	3	-	81
ｱﾃﾞﾉ 1	9	6	11	7	11	16	10	9	8	3	8	16	6	3	1	1	-	-	125
ｱﾃﾞﾉ 2	7	7	17	11	11	8	9	7	10	8	13	12	5	5	3	-	-	-	133
ｱﾃﾞﾉ 3	18	21	32	47	66	83	72	141	50	20	18	27	14	3	1	2	1	-	616
ｱﾃﾞﾉ 4	2	3	4	7	4	14	40	59	37	18	12	17	10	2	1	-	-	-	230
ｱﾃﾞﾉ 5	6	2	3	7	6	11	10	8	4	4	3	6	5	-	5	-	-	-	80
ｱﾃﾞﾉ 6	3	2	-	3	3	2	2	1	-	1	-	1	2	-	-	-	-	-	20
ｱﾃﾞﾉ 8	5	1	1	6	4	7	28	72	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	129
ｱﾃﾞﾉ 10	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｱﾃﾞﾉ 11	2	2	9	-	2	5	3	1	1	-	-	-	1	-	1	-	-	-	27
ｱﾃﾞﾉ 13	1	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
ｱﾃﾞﾉ 19	4	5	5	5	9	3	6	12	5	6	1	-	3	5	1	-	-	-	70
ｱﾃﾞﾉ 37	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
ﾀﾝｼﾞｭﾝﾍﾙﾍﾟｽNT	15	19	18	14	14	15	18	14	12	17	37	21	20	15	5	3	4	-	261
ﾀﾝｼﾞｭﾝﾍﾙﾍﾟｽ 1	9	18	19	8	5	1	3	2	1	7	6	6	2	2	1	1	-	-	91
ﾀﾝｼﾞｭﾝﾍﾙﾍﾟｽ 2	3	2	4	3	4	1	1	-	6	1	7	2	3	2	2	-	-	-	41
ｽｲﾄｳﾀｲｼﾞｮｳﾎｳｼﾝ	10	8	6	1	-	4	-	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	33
ｻｲﾄﾒｶﾞﾛ	9	21	14	7	1	-	2	2	-	1	1	1	3	1	1	-	-	-	64
Bｶﾞﾀｶﾝｴﾝ	-	10	3	5	6	3	4	2	30	4	5	8	1	2	1	-	-	-	84
ﾂﾂｶﾞﾑｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	-	-	-	-	-	-	4
ﾏｲｺﾌﾟﾗｽﾞﾏ	2	-	1	2	6	13	45	37	17	23	20	11	5	4	1	1	-	-	188
ｺﾞｳｹｲ	1083	611	352	267	356	789	941	822	630	407	319	344	1150	846	237	36	28	-	9218

で分離されたチフス菌由来のＲプラスミドは不和合性グループH_1に、日本でのそれはH_1およびＩαに、タイで分離されたチフス菌以外のサルモネラ由来のものではＦⅡ、Ｂ、com６、韓国の赤痢菌由来のものではＦⅡ、Ｂに属するものが多いことも報告された。都衛研ではわが国で分離されたコレラ菌の耐性を検査した成績をもっているが、116株中耐性菌は２株にすぎなかった。そのうち1983年に分離されたコレラ菌１株は、ＣＰ、ＫＭ、ＴＣに耐性で、これが不和合性群Ｃに属する分子量112メガダルトンのＲプラスミドによることがわかっている。

上記のような薬剤別・菌種別の耐性菌出現頻度の違いは、Ｒプラスミドがその菌に安定に保持されやすいかどうかという純生物学的な理由にも支配されるが、汎用される薬剤の違いをも反映しているようである。これまでにも識者によってたびたび指摘されてきているように、抗生剤の乱用が耐性菌出現を助長していることには疑いの余地はなく、一般人にも容易に抗生物質が入手できるような国では耐性菌の出現が高頻度に認められる。わが国では、幸いなことに医師の処方箋なしでは一般人が自由にこれを購入することができない。このことについての指導がゆきとどくに至って、耐性菌の頻度がやや低下してきているように見える。抗生物質の国家的あるいは国際的な使用指針の設定の必要性が痛感させられる。このことと共に、抗生物質の適切な使用法についての教育の浸透、耐性菌出現状況の広域監視体制の整備の必要性などが、シンポジュームでは論じられた。

印刷物規格表第２類
印刷番号 60－105

ISSN 0910-5352

東京都微生物検査情報

Tokyo-to Biseibutsu Kensa Jōhō
(Monthly Epidemiological Record, Tokyo)

第6巻 第8号
(60年8月分月報)
60年9月31日発行
東京都立衛生研究所

話題 カンピロバクター・コリー(*C.coli*)の血清型別結果

本誌第6巻第6号において各種由来の*C.jejuni*の血清型別結果を紹介したが、本号では*C.coli*の型別結果について述べる。

表にはヒト(国内散発下痢症および海外旅行者下痢症例)由来株、ブタおよびその他の動物(ウシ、ニワトリ)のふん便・腸内容由来株、ならびに市販食肉(ブタ、ニワトリ)由来株を区別して血清型頻度分布を示した。いずれも1981年から1984年までに分離した菌株で、型別は当衛生研究所で開発したスライド凝集反応によった。この方法で*C.coli*は現在のところ20種の血清型に分類される。

ヒト由来株は145株が検査に供されているが、その内型別可能であったものは80株(55.2%)、二種類の型別用血清と反応したもの2株、いずれの型別用血清にも反応せず型別不能であったもの63株(43.4%)という結果であった。CCK3、5、1、2、7型などが高頻度であった。

動物由来株ではブタのふん便・腸内容由来株が114株検査されているが、その内型別可能であったものは72株(63.2%)、二種の型別用血清と反応したもの7株(6.1%)、型別不能のもの35株(30.7%)であった。高頻度に検出された型はCCK2、1、8などであった。ニワトリ、

(8ページへつづく)

表 ヒト、動物および市販食肉由来 C. coli の血清型

血清型(CCK)	ヒト散発患者株数(%)	ブタ株数(%)	その他の動物株数(%)	市販食肉株数(%)
1	9 (6.2)	7 (6.1)	—	9 (12.3)
2	8 (5.5)	15 (13.2)	8 (30.8)	3
3	11 (7.6)	3	—	1
4	6	4	—	6 (8.2)
5	9 (6.2)	1	1	2
6	1	3	2	1
7	8 (5.5)	4	1	12 (16.4)
8	4	7 (6.1)	—	1
9	4	5	1	1
10	2	5	—	2
11	5	2	2	3
12	—	5	—	10 (13.7)
13	2	2	—	3
14	3	1	—	—
15	1	5	—	1
16	—	1	—	—
17	1	—	—	—
18	1	1	—	—
19	3	1	—	1
20	2	—	—	—
二種の血清と反応	2(1.4)	7(6.1)	—	1(1.4)
型別不能	63(43.4)	35(30.7)	11(42.3)	16(21.9)
合計	145(100)	114(100)	26(100)	73(100)

表 1　検査機関別ヒト由来検査材

検査機関名	検査材料取扱い件数	病原菌						
		コレラ菌		赤痢菌				
		O－1	O－1以外	A	B	C	D	計
千代田区　神　田保健所	1,798						1	1
中　央区　中　央保健所	3,347							
港区　保健衛生課検査係	3,909							
新　宿区　四　谷保健所	3,189							
文　京区　衛　生試験所	2,882							
台　東区　下　谷保健所	2,398							
墨　田区　向　島保健所	1,916							
江　東区　城　東保健所	113							
〃　深　川保健所	2,235				〔1b〕1			1
品　川区　衛　生試験所	2,793 (12)							
目　黒区　目　黒保健所	1,621							
大　田区　衛　生検査所	4,462							
世田谷区　世田谷保健所	367							
渋　谷区　渋　谷保健所	2,060							
中　野区　衛　生試験所	2,529							
杉　並区　衛　生試験所	3,212 (23)		1(1)		〔2a〕1			1
豊島区池袋・長崎保健所	245							
北　区　衛　生試験所	2,079							
荒　川区　荒　川保健所	126							
板　橋区　検査センター	3,521							
練　馬区　練　馬保健所	1,812 (14)				〔2a〕1(1)	〔12〕1(1)	1(1)	3(3)
〃　石神井保健所	1,491							
足　立区　足　立保健所	1,557							
〃　千　住保健所	1,592 (8)							
葛　飾区　葛飾北保健所	2,566							
江戸川区　江戸川保健所	3,329							
小　計	57,149 (57)		1(1)		3(1)	1(1)	2(1)	6(3)
東京都　三　鷹保健所	2,215							
八王子保健所	6,409							
東村山保健所	2,290							
島しょ保健所　大　島	214							
三　宅	107							
八　丈	255							
小笠原	131							
小　計	11,621							
衛生研究所　本　所	1,292(437)	1	2(2)		1(1)		6(6)	7(7)
多摩支所	10,806 (7)						1(1)	1(1)
小　計	12,098(444)	1	2(2)		1(1)		7(7)	8(8)
合　計	80,868(501)	1	3(3)		4(2)	1(1)	9(8)	14(11)

(　) 海外旅行者分再掲　　＊　表２参照

料取扱い件数及び病原菌検出状況

60年8月分

検出状況				
サルモネラ				その他の細菌
チフス菌	パラチフスA菌	パラチフスB菌	その他のサルモネラ（O群）	
			〔C_1〕1	
			〔B〕2〔C_1〕3〔C_2〕2〔その他〕1	
			〔C_1〕1	大腸菌2
			〔C_1〕1	
			〔B〕1〔C_1〕1	
			〔B〕1〔C_2〕1	
			〔C_1〕2〔C_2〕1	
			〔B〕1〔C_1〕1〔C_2〕1〔D_1〕1	P. シゲロイデス1
			〔B〕3(1)〔C_1〕3(1)〔C_2〕3〔D_1〕1	大腸菌1(1) 腸炎ビブリオ3(3)
			〔C_1〕1	
			〔B〕1〔C_1〕2〔C_2〕1	
			〔D_1〕1	
1			〔B〕2	
		1	〔C_1〕1〔C_2〕2	
			〔B〕1(1)〔C_1〕3〔C_2〕3(1)〔D_1〕1	大腸菌9(9) 腸炎ビブリオ3(1) P.シゲロイデス6(6)
			〔C_2〕1	
		1	〔C_1〕5〔C_2〕1〔D_1〕1〔E_1〕1	
			〔C_2〕1	
			〔C_1〕1〔K〕1	腸炎ビブリオ1(1) P.シゲロイデス1(1)
			〔B〕1	大腸菌1
				腸炎ビブリオ1(1)
			〔D_1〕1	
1		2	65(4)	29(23)
		1	〔B〕2〔C_2〕2	
			〔C_2〕1	
			〔C_1〕1	
		1	6	
			71(44)*	237(66)*
			8 *	
			79(44)	237(66)
1		3	150(48)	266(89)

表2　ヒト由来病原菌検出状況（全国及び東京）

菌種名	全国（60年7月分）				東京（60年8月分）		
	地研・保健所	一般医療機関	都市立伝染病院	検疫所	衛生研究所	保健所	予防医学協会
大腸菌	163(52)	132		1(1)	20(7)	13(10)	
赤痢菌（A－D群）	26(12)	3(1)	36(28)	28(28)	8(8)	6(3)	
チフス菌	12(1)	2	7(3)			1	
パラチフスA菌	2(1)		4(3)				
パラチフスB菌	37	17	2			3	
その他のサルモネラ（B）	151(14)	132	17(1)	10(10)	35(8)	15(2)	3
〃（C_1）	149(10)	30	2	5(5)	22(17)	27(1)	4
〃（C_2）	98(15)	41	9(3)	6(6)	6(4)	20(1)	6
〃（D_1）	19(2)	21	2(1)	1(1)	4(3)	6	2
〃（D_2）							
〃（E_1）	36(10)	2	1(1)	5(5)	5(5)	1	5
〃（E_2）	3(1)						
〃（E_4）	7(3)			2(2)	1(1)		1
〃（G）				1(1)	1(1)		1
〃（K）	3(1)			3(3)	2(2)	1	1
〃（その他）	6(2)	4		3(3)	3(3)	1	
〃（群不明）	2	4					
腸炎エルシニア	7	15					
偽結核菌		2					
コレラ菌（O1）			4(4)	1(1)	1		
〃（O1以外）	7(4)	3	1	15(15)	2(2)	1(1)	
腸炎ビブリオ	420(40)	189	11(5)	53(53)	125(29)	8(6)	
カンピロバクター	369(9)	843	17(4)		18(16)		
ブドウ球菌	131	118			25		
A型ウェルシュ菌							
ボツリヌス菌（E型）							
〃（その他）							
セレウス菌	28	1			34		
淋菌	19	137					
髄膜炎菌		6					
レンサ球菌（A群）	205	626					
〃（B群）	73	517					
〃（C群）	1	25					
〃（G群）	7	47					
〃（不明）	13	99					
ジフテリア菌							
百日咳菌	4	16					
肺炎球菌		684					
レジオネラ							
レプトスピラ							
赤痢アメーバ			3(1)				
マラリア							
その他の細菌	60(31)	2,843(1)	19(4)	46(46)	15(14)	8(7)	

（　）：海外旅行者分再掲

表3　検出赤痢菌の菌型（全国及び東京）

菌型		全国（60年7月分）				東京（60年8月分）		
		地研・保健所	一般医療機関	都市立伝染病院	検疫所	衛生研究所	保健所	予防医学協会
A群	1							
	2			1 (1)	1(1)			
	3			1 (1)				
	4							
	5							
	6							
	7							
	8							
	9							
	10							
	型不明							
B群	1a							
	1b			1	2(2)		1	
	1							
	2a	6(1)	1	3 (3)	3(3)	1(1)	2(1)	
	2b			1 (1)				
	3a	1(1)		1 (1)	1(1)			
	3b			1 (1)				
	3c							
	4a				2(2)			
	4b	1						
	4	1(1)						
	5			1 (1)				
	6	5		7 (3)	3(3)			
	X			2				
	Y							
	型不明							
C群	1				7(7)			
	2			3 (2)				
	3							
	4							
	5							
	6							
	7							
	8							
	9							
	10							
	11							
	12	4(4)					1(1)	
	13							
	14							
	15							
	型不明		1	2 (2)				
D群		8(5)	1(1)	12(12)	9(9)	7(7)	2(1)	
群不明								

（　）：海外旅行者分再掲

表4　チフス菌・パラチフス菌のファージ型別結果（全国）

（昭和 60 年7月16日～8月15日受付分）

ファージ型	所轄保健所（患者住所）	例数	菌分離 年・月	ファージ型	所轄保健所（患者住所）	例数	菌分離 年・月
腸チフス				パラチフスB			
D 2	秋田県秋田	2	S 60.7	1	石川県元町	1	S60.7
〃	茨城県谷田部	1	〃.7	2	山口県岩国	1	〃.6
〃	岡山県倉敷	1	〃.7	3 a	石川県松任	1	〃.7
UVS 1 1)	東京都港区芝	1(1)	〃.8	3 b	秋田県秋田	1	〃.7
〃	神奈川県横須賀市中央	1	〃.6	〃	石川県門前	1	〃.6
〃	静岡県藤枝	1	〃.7	〃	神奈川県	1	〃.7
M 1	広島県福山	1	〃.7	Dundee	神奈川県厚木	1	〃.7
〃	福岡県築上	1(1)	〃.8	〃	岡山県岡山	1	〃.6
28	山口県美禰	1(1)	〃.8	型別不能	石川県輪島	1	〃.8
DVS 2)	三重県鈴鹿	1	〃.7				
パラチフスA							
2	東京都文京区本郷	1(1)	〃.7				
型別不能	大阪府大阪市天王寺	1	〃.5				

1)：UVS 1＝Untypable Vi strain 1（型別不能1型）
2)：DVS ＝Degraded Vi positive strain（A degraded と同意）
（ ）：海外旅行者分再掲

表5　ヒト由来ウイルス検出状況（全国）

（昭和59年2月～昭和60年7月報告分）

	2 ｶﾞﾂ	3 ｶﾞﾂ	4 ｶﾞﾂ	5 ｶﾞﾂ	6 ｶﾞﾂ	7 ｶﾞﾂ	8 ｶﾞﾂ	9 ｶﾞﾂ	10 ｶﾞﾂ	11 ｶﾞﾂ	12 ｶﾞﾂ	1 ｶﾞﾂ	2 ｶﾞﾂ	3 ｶﾞﾂ	4 ｶﾞﾂ	5 ｶﾞﾂ	6 ｶﾞﾂ	7 ｶﾞﾂ	ｺﾞｳｹｲ
ﾐﾄﾞｳﾃｲｳｲﾙｽ	-	-	-	-	1	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4
ﾋﾟｺﾙﾅ NT	1	-	-	3	4	16	20	9	7	2	3	-	-	-	-	-	-	-	65
ｺｸｻｯｷｰ-A NT	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ｺｸｻｯｷｰ-A2	-	1	-	-	8	6	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18
ｺｸｻｯｷｰ-A3	-	-	-	-	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	5
ｺｸｻｯｷｰ-A4	-	2	-	11	58	44	12	3	1	-	-	-	-	-	-	1	4	-	136
ｺｸｻｯｷｰ-A5	-	-	1	13	73	28	12	2	1	-	-	-	-	-	-	2	-	-	132
ｺｸｻｯｷｰ-A6	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	6
ｺｸｻｯｷｰ-A7	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｺｸｻｯｷｰ-A9	-	2	-	-	6	11	12	21	18	8	2	1	-	-	-	-	-	-	81
ｺｸｻｯｷｰ-A10	2	-	3	32	264	238	26	8	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	576
ｺｸｻｯｷｰ-A16	-	-	1	1	13	18	8	14	16	15	8	2	12	13	6	6	4	-	137
ｺｸｻｯｷｰ-B1	-	-	-	-	7	18	15	3	3	1	-	3	-	-	-	4	-	-	54
ｺｸｻｯｷｰ-B2	-	-	-	1	-	7	10	42	41	19	5	1	1	-	2	3	-	-	132
ｺｸｻｯｷｰ-B3	48	15	-	-	3	1	13	32	13	5	4	2	-	-	1	2	1	-	140
ｺｸｻｯｷｰ-B4	4	1	3	1	11	74	47	31	4	3	5	-	-	-	-	1	-	-	185
ｺｸｻｯｷｰ-B5	1	-	-	8	44	154	203	191	97	33	8	1	1	2	2	1	-	-	746
ｺｸｻｯｷｰ-B6	-	-	-	-	-	-	1	-	-	3	1	-	-	-	-	-	-	-	5
ｴｺｰ 3	-	-	-	-	-	-	2	7	4	1	1	-	-	-	-	2	-	-	17
ｴｺｰ 6	-	-	-	-	-	-	1	-	1	6	2	-	-	-	-	1	5	-	16
ｴｺｰ 9	-	-	-	-	5	8	27	21	18	5	3	3	-	-	-	-	-	-	90
ｴｺｰ 11	-	-	-	3	6	19	32	38	18	11	3	-	-	-	-	-	-	-	130
ｴｺｰ 12	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ｴｺｰ 14	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ｴｺｰ 16	-	-	1	-	15	16	10	8	-	1	-	-	-	-	-	8	3	-	62
ｴｺｰ 17	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｴｺｰ 18	-	-	-	-	8	15	6	6	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
ｴｺｰ 19	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
ｴｺｰ 20	-	-	-	-	3	2	4	6	4	1	-	-	-	1	-	-	-	-	21
ｴｺｰ 21	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ｴｺｰ 22	1	-	-	-	1	-	2	6	3	4	-	-	-	1	-	1	-	-	19
ｴｺｰ 24	-	-	-	-	-	3	3	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11
ｴｺｰ 25	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｴｺｰ 27	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2
ｴｺｰ 30	-	1	1	-	19	17	16	5	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	64
ﾎﾟﾘｵ 1	1	4	8	3	2	-	-	-	2	2	3	-	1	3	-	-	1	-	30
ﾎﾟﾘｵ 2	1	3	10	6	3	1	-	-	3	4	2	1	-	1	-	1	-	-	36
ﾎﾟﾘｵ 3	-	-	3	11	6	-	1	-	1	1	4	2	-	-	-	2	-	-	31
ｴﾝﾃﾛ 70	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｴﾝﾃﾛ 71	-	-	1	-	1	4	4	2	1	1	1	-	-	-	1	-	-	-	16
ﾗｲﾉ	-	-	-	2	1	1	-	1	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	10
ｲﾝﾌﾙA H1N1	52	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	55
ｲﾝﾌﾙA H3N2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	3
ｲﾝﾌﾙA (H1)	102	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	108
ｲﾝﾌﾙA (H3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	5	12	2	2	1	-	24
ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞB	1	1	4	22	1	-	-	-	10	16	45	866	590	146	2	-	-	-	1704
ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞC	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	3
ﾊﾟﾗｲﾝﾌﾙ 1	1	2	2	5	3	1	1	3	3	12	3	-	3	1	-	-	1	-	41
ﾊﾟﾗｲﾝﾌﾙ 2	1	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
ﾊﾟﾗｲﾝﾌﾙ 3	14	3	5	15	14	4	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3	-	60
RSｳｲﾙｽ	1	-	1	-	1	-	1	-	-	2	4	5	2	9	-	-	-	-	26
ﾑﾝﾌﾟｽ	4	5	3	4	4	12	9	5	10	8	7	1	3	7	2	2	1	-	87
ﾏｼﾝ	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ﾌｳｼﾝ	-	1	5	10	5	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	25
ﾚｵ NT	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ﾚｵ 1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ﾚｵ 2	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	5
ﾛﾀ	242	141	65	36	19	5	1	4	12	18	89	223	276	132	35	16	2	-	1316
ｶﾘｼ	-	6	3	1	1	1	-	-	2	4	4	2	-	1	-	-	-	-	25
ﾉｰｳｫｰｸｲﾝｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	3
ｿﾉﾀﾉｹﾞﾘｳｲﾙｽ	4	2	1	2	-	-	1	-	2	12	7	1	1	4	1	2	-	-	40
ｱﾃﾞﾉ NT	2	6	11	17	8	16	4	7	8	11	7	1	5	3	1	10	-	-	117
ｱﾃﾞﾉ 1	6	12	9	12	17	10	9	8	3	8	17	7	4	3	1	1	3	-	130
ｱﾃﾞﾉ 2	7	17	12	14	9	10	8	10	8	13	14	5	6	3	1	-	1	-	138
ｱﾃﾞﾉ 3	21	33	48	70	91	83	152	63	27	22	30	14	4	1	2	2	-	-	663
ｱﾃﾞﾉ 4	3	4	7	7	34	50	77	51	29	19	20	10	2	2	-	1	1	-	317
ｱﾃﾞﾉ 5	2	3	7	7	13	10	8	4	4	4	6	5	-	5	-	-	1	-	79
ｱﾃﾞﾉ 6	2	-	3	3	3	2	1	-	1	-	1	2	-	-	-	-	-	-	18
ｱﾃﾞﾉ 8	1	1	6	8	24	36	78	5	7	3	6	-	-	-	-	-	-	-	175
ｱﾃﾞﾉ 10	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｱﾃﾞﾉ 11	4	9	3	2	7	3	2	1	1	-	2	1	-	1	-	-	-	-	36
ｱﾃﾞﾉ 13	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
ｱﾃﾞﾉ 19	5	6	6	14	10	12	21	10	10	6	3	3	5	1	-	-	-	-	112
ｱﾃﾞﾉ 37	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
ﾀﾝｼﾞｭﾝﾍﾙﾍﾟｽNT	21	19	17	15	19	22	17	18	22	41	31	22	17	9	10	5	5	-	310
ﾀﾝｼﾞｭﾝﾍﾙﾍﾟｽ 1	20	19	13	22	14	12	20	5	25	13	13	2	3	1	2	-	-	-	184
ﾀﾝｼﾞｭﾝﾍﾙﾍﾟｽ 2	3	4	3	6	2	4	4	7	4	10	3	3	2	3	-	1	1	1	61
ｽｲﾄｳﾀｲｼﾞｮｳﾎｳｼﾝ	14	10	6	5	7	4	7	5	3	2	3	1	-	-	-	-	-	-	67
ｻｲﾄﾒｶﾞﾛ	24	18	24	20	12	22	9	16	14	38	14	3	1	1	-	-	-	-	216
Bｶﾞﾀｶﾝｴﾝ	10	3	5	6	3	4	2	30	4	5	8	1	2	1	-	1	3	-	88
ﾂﾂｶﾞﾑｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	-	-	-	-	-	-	-	4
ﾏｲｺﾌﾟﾗｽﾞﾏ	-	1	2	6	13	45	37	17	23	20	11	5	4	1	1	1	-	-	187
ｺﾞｳ ｹ ｲ	627	365	308	430	908	1078	963	731	509	422	410	1203	952	371	72	81	43	1	9474

ウシのふん便・腸内容由来株では、26株中15株(57.7%)が型別できた。市販食肉由来株では、73株中56株(76.7%)が型別され、1株は二種の血清と反応した。

現在のところ被検菌株数が少なく、ヒト下痢症由来株と動物由来株との間の血清型頻度分布を比較するには資料不足であるが、今後も調査を継続し、本菌の生態を血清型別に分析し、この菌による胃腸炎の予防に役立てたいと考えている。

表6 ヒト由来ウイルス検出状況(東京)

(昭和60年7～8月決定分)

ウイルス	／型	分離株数	採取年月	検査材料	採取理由
Coxsackie	A 16	1	60. 4	咽頭ぬぐい液	定点観測
		3	60. 7	〃	〃
	B 4	3	〃	〃	〃
		2	60. 8	〃	〃
		3	〃	ふん便	流行予測
ECHO	7	1	60. 4	〃	海外帰国者検便
		1	60. 7	咽頭ぬぐい液	定点観測
Rota ※		1	〃	ふん便	〃
Adeno	1	1	60. 5	〃	〃
	5	1	〃	〃	集団発生(疾患調査)
		1	60. 8	眼結膜ぬぐい液	サーベイランス

※ ELISA 法による検出

印刷物規格表第2類
印刷番号 60－105

ISSN 0910-5352

東京都微生物検査情報

Tokyo-to Biseibutsu Kensa Jōhō
(Monthly Epidemiological Record, Tokyo)

第6巻 第9号
(60年9月分月報)
60年10月31日発行
東京都立衛生研究所

話　題

検査室由来情報のシステム化の試み

近年東京都においても情報網の整備、近代化、システム化等の問題がクローズアップされ、各種ニューメディアの導入によるOA化が計られつつある。しかし我々が関与している感染症サーベイランスのような特殊業務に係わるOA化においては、既製汎用システムの導入が比較的容易な一般事務的業務と同様には考えにくい要素が多々包含されており、対象業務の内容や特性を充分に心得た担当者自らの積極的なOA化意欲を土台としなければ、その目的は達成され得ないものと考えられる。衛生研究所微生物部においては、1983年以後、サーベイランスの一環として行なわれてきた海外旅行者下痢症の細菌学的病因検索(いわゆる海)業務を対象としてパーソナルコンピュータを導入して、システムの自主開発を行なってきた。

システム開発は、海検査材料および被検者データならびに細菌学的病因検索成績の記録・集計・解析を主目的とした基本システムとしてのデータベース(略称：MRFC)の作成から着手した。本システムのデータファイルに収録する被検材料および被検者情報は、専ら海材料送付書から、以後の疫学的解析に有用と推察された情報(年令、性別、旅行先、入・出国日、症状、発病日など)であり、これに検査室における病原菌検索成績が加えられる。また、収録した情報の読み出し・出力作業としては、従来手作業で行なわれてきた多数の台帳類の作成および転記・作表作業のほとんどすべてが自動化され、毎月の本誌用の病原微生物検出情況の集計も併せて自動化された。

これに続いて、検出された菌株データ管理用システム(略称：IRFC)が開発された。これは、上述の検出菌株の由来情報に加えて菌型(血清型

(8ページにつづく)

訪問国別病原菌検出パターン分析(1981〜1984)

Country visited (code)	No. of Cases	No. of Posi.	V.cholerae		Vibrios		Shigella					Salmonella	Enteropathogenic E.coli						Other	
			O-1	NAG	flu.	para.	A-D (A		B	C	D)		EPEC	EIEC	ETEC	(LT	ST	L+S)	Camp.	Ples.
Kore(1)	147	36	0	0	0	1	13	0	10	0	3	4	2	1	13	2	3	7	4	1
Tawn(2)	411	124	3	5	0	24	1	0	0	0	1	35	7	1	42	0	25	9	16	4
HonK(4)	528	140	1	3	2	20	7	0	1	0	6	44	9	5	36	12	19	5	30	8
IndN(11)	1,903	535	1	22	1	50	29	0	9	0	20	197	50	14	171	41	85	43	55	23
Sinp(12)	1,280	344	0	14	7	89	9	0	2	0	7	115	24	2	71	12	40	19	48	16
Thai(13)	2,385	748	2	36	7	127	73	2	30	5	36	245	50	13	170	35	80	53	140	35
PhiP(14)	2,658	863	8	45	15	235	30	0	12	1	17	358	49	17	217	43	111	63	38	43
Mals(15)	675	167	1	4	1	36	6	0	1	0	5	63	20	2	30	6	15	9	13	14
Indi(22)	1,418	439	1	21	4	9	103	4	40	4	55	97	32	4	112	25	49	37	133	14
SriR(23)	264	79	0	3	0	5	7	0	2	0	5	23	8	1	33	2	15	16	7	4
Nepl(24)	564	168	0	4	0	2	44	2	16	5	21	28	17	3	58	12	24	20	50	5
Paks(25)	197	62	0	0	0	1	12	0	3	0	9	18	3	0	21	3	12	6	13	2
Total	9,875	2,923	15	131	33	503	232	5	88	8	131	972	215	51	786	160	386	234	379	131

(一部分のみ掲載)

表1 検査機関別ヒト由来検査材

検査機関名	検査材料取扱い件数	病原菌						
		コレラ菌		赤痢菌				
		O－1	O－1以外	A	B	C	D	計
千代田区 神 田保健所	2,157							
中 央区 中 央保健所	3,331							
港区 保健衛生課検査係	4,837							
新 宿区 四 谷保健所	3,668							
文 京区 衛 生試験所	3,195							
台 東区 下 谷保健所	3,463							
墨 田区 向 島保健所	2,781							
江 東区 城 東保健所	79							
〃 深 川保健所	3,042							
品 川区 衛 生試験所	3,312 (5)							
目 黒区 目 黒保健所	1,798							
大 田区 衛 生検査所	4,929							
世田谷区 世田谷保健所	183							
渋 谷区 渋 谷保健所	2,567							
中 野区 衛 生試験所	3,094							
杉 並区 衛 生試験所	2,597 (18)				3(3)			3(3)
豊島区池袋・長崎保健所	4,133							
北 区 衛 生試験所	2,202							
荒 川区 荒 川保健所	1,618							
板 橋区 検査センター	4,795							
練 馬区 練 馬保健所	2,298 (6)			1(1)				1(1)
〃 石神井保健所	2,102							
足 立区 足 立保健所	2,035							
〃 千 住保健所	2,072 (7)							
葛 飾区 葛飾北保健所	3,384							
江戸川区 江戸川保健所	3,409							
小 計	73,081 (36)			1(1)	3(3)			4(4)
東京都 三 鷹保健所	2,055							
八王子保健所	5,714							
東村山保健所	2,268							
島しょ保健所 大 島	240							
三 宅	93							
八 丈	245 (1)							
小 笠 原	129							
小 計	10,744 (1)							
衛生研究所 本 所	1,436(272)		4(4)	1(1)	2(2)	1(1)		4(4)
多摩支所	11,858 (4)							
小 計	13,294(276)		4(4)	1(1)	2(2)	1(1)		4(4)
合 計	97,119(313)		4(4)	2(2)	5(5)	1(1)		8(8)

( ) 海外旅行者分再掲 ＊ 表2参照

料取扱い件数及び病原菌検出状況

60年9月分

検出状況				
サルモネラ				その他の細菌
チフス菌	パラチフスA菌	パラチフスB菌	その他のサルモネラ（O群）	
			〔C_1〕2	
			〔B〕4〔その他〕1	
			〔B〕1〔C_1〕3〔E_1〕1	大腸菌3
			〔B〕1〔C_1〕2	
			〔C_1〕1〔E_1〕1	
			〔C_1〕2〔C_2〕1	
			〔C_1〕1	
			〔C_1〕1〔C_2〕1〔G〕1	P.シゲロイデス2 ブドウ球菌2
			〔B〕1〔C_1〕4(1)〔C_2〕2	大腸菌1 腸炎ビブリオ3 P.シゲロイデス2(2)
			〔B〕1〔C_2〕1	
		1	〔B〕1〔C_1〕1	
			〔C_1〕1	
			〔B〕1〔C_1〕4〔E_4〕1	
			〔C_1〕2〔E_4〕3	
				大腸菌5(4)腸炎ビブリオ2(2) ビブリオ・フルビアリス1(1) P.シゲロイデス2(2)
			〔E_4〕1	
			〔C_1〕5〔C_2〕1	大腸菌1
			〔B〕2〔C_1〕3〔C_2〕2〔K〕1	
			〔C_1〕1〔E_1〕1(1)〔G〕1	
				大腸菌1(1) ビブリオ・フルビアリス1
			〔C_1〕2	
		1	67(2)	26(12)
			〔C_1〕2〔C_2〕4	
			〔B〕4〔C_1〕1	
			11	
			28(18)*	286(39)*
		2	3 *	
		2	31(18)	286(39)
		3	109(18)	312(51)

表2　ヒト由来病原菌検出状況（全国及び東京）

菌種名	全国（60年8月分）				東京（60年9月分）		
	地研・保健所	一般医療機関	都市立伝染病院	検疫所	衛生研究所	保健所	予防医学協会
大腸菌	111(65)	146(3)	3(3)		14 (7)	11(5)	
赤痢菌（A－D群）	35(32)	13(5)	34(33)	42(42)	4 (4)	4(4)	
チフス菌	12 (1)	1	5 (1)				
パラチフスA菌	5 (4)	1	1 (1)				
パラチフスB菌	60	31	1		2	1	
その他のサルモネラ（B）	175(20)	162(2)	15 (3)	14(14)	8 (3)	16	18
〃 （C_1）	125(30)	68	3	8 (8)	3 (3)	38(1)	16
〃 （C_2）	139(10)	57	2	7 (7)	6 (3)	12	7
〃 （D_1）	92 (5)	49	4	5 (5)	1		2
〃 （D_2）		1					
〃 （E_1）	16(12)	12	1(1)	9 (9)	5 (5)	3(1)	2
〃 （E_2）	3 (1)						
〃 （E_4）	4 (3)	2		2 (2)	3 (3)	5	1
〃 （G）	4 (2)			2 (2)		2	
〃 （K）	8 (3)			1 (1)	5 (1)	1	4
〃 （その他）	7 (3)	6		2 (2)		1	
〃 （群不明）	4	7		8 (8)			
腸炎エルシニア	2	20					
偽結核菌		1					
コレラ菌（O1）	2 (1)			2 (2)			
〃 （O1以外）	17 (9)	10		13(13)	4 (4)		
腸炎ビブリオ	844(56)	384(2)	24 (6)	128(128)	235(12)	5(2)	
カンピロバクター	211(23)	676	12 (3)		8 (8)		
ブドウ球菌	176	101			4	2	
A型ウェルシュ菌	22						
ボツリヌス菌（E型）							
〃 （その他）							
セレウス菌	38	2			11		
淋菌	41	123					
髄膜炎菌		5					
レンサ球菌（A群）	56	454					
〃 （B群）	24	637					
〃 （C群）		21					
〃 （G群）	2	59					
〃 （不明）	3	104					
ジフテリア菌							
百日咳菌	1	17					
肺炎球菌		579					
レジオネラ							
レプトスピラ							
赤痢アメーバ			13 (3)				
マラリア		1(1)					
その他の細菌	99(40)	3,152(1)	19 (8)	81(81)	14(12)	8(5)	

（　）：海外旅行者分再掲

表3　検出赤痢菌の菌型（全国及び東京）

菌型	全国（60年8月分）				東京（60年9月分）		
	地研・保健所	一般医療機関	都市立伝染病院	検疫所	衛生研究所	保健所	予防医学協会
A群　1							
2	1（1）	1		1（1）	1（1）	1（1）	
3				2（2）			
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
型不明							
B群　1a				1（1）			
1b	2（1）		2（1）	2（2）			
1	1（1）						
2a	6（5）	1（1）	6（6）	6（6）	1（1）	1	
2b		1	1（1）	3（3）			
3a			1（1）	1（1）			
3b					1（1）		
3c							
4a	2（2）			2（2）			
4b			1（1）				
4	1（1）		1（1）				
5			1（1）				
6	1（1）			2（2）		2	
X			1（1）				
Y	1（1）						
型不明							
C群　1				1（1）			
2							
3			1（1）	1（1）			
4				1（1）			
5							
6							
7							
8	1（1）						
9							
10							
11							
12	1（1）	1	2（2）				
13							
14			1（1）				
15							
型不明					1（1）		
D群	18(17)	9（4）	16(16)	19(19)			
群不明							

（　）：海外旅行者分再掲

表4　チフス菌・パラチフス菌のファージ型別結果（全国）

（昭和６０年８月１６日～９月１５日受付分）

ファージ型	所轄保健所（患者住所）	例　　数	菌分離年
腸チフス			
D 2	北海道函館	5	S 6 0. 9
〃	富山県小矢部	1	〃 7
〃	愛知県名古屋市守山	1	〃 5
M 1	東京都文京区本郷	1（1）	〃 8
〃	〃 渋谷区渋谷	1	〃 8
〃	大分県中津	1	〃 8
UVS 1 1)	愛知県名古屋市港	1（1）	〃 5
〃	兵庫県西宮	1	〃 6
A	東京都品川区荏原	1	〃 7
39	福岡県筑紫	1	〃 8
DVS 3)	東京都文京区本郷	1	〃 8
UVS 4 2)	兵庫県西宮	1	〃 7
パラチフスA			
1	山口県山口	1（1）	S 6 0. 8
2	埼玉県鴻巣	1（1）	〃 8
〃	岐阜県大野	1（1）	〃 7
〃	大阪府枚方	1（1）	〃 8
5	大阪府堺市鳳	1（1）	〃 8
型別不能	山口県下関市	1	〃 8
パラチフスB			
1	山形県鶴岡	1	S 6 0. 8
〃	新潟県巻	1	〃 5
〃	兵庫県姫路市中央	2	〃 7
3 b	山形県山形	4	〃 8
〃	山形県鶴岡	3	〃 8
〃	山形県長井	1	〃 8
〃	東京都武蔵調布	1	〃 8
〃	新潟県三条	1	〃 8
〃	富山県	3	〃 8
Dundee	石川県輪島	1	〃 8
Worksop	新潟県長岡	10	〃 8
〃	新潟県	3	〃
型別不能	青森県青森	1	〃 8

1)　:　UVS 1 = Untypable Vi strain 1（型別不能１型）
2)　:　UVS 4 = Untypable Vi strain 4（型別不能４型）
3)　:　DVS　= Degraded Vi positive strain（A degradedと同意）
（　）:　海外旅行者分再掲

表5　ヒト由来ウイルス検出状況（全国）

（昭和５９年３月～昭和６０年８月報告分）

	3ｶﾞﾂ	4ｶﾞﾂ	5ｶﾞﾂ	6ｶﾞﾂ	7ｶﾞﾂ	8ｶﾞﾂ	9ｶﾞﾂ	10ｶﾞﾂ	11ｶﾞﾂ	12ｶﾞﾂ	1ｶﾞﾂ	2ｶﾞﾂ	3ｶﾞﾂ	4ｶﾞﾂ	5ｶﾞﾂ	6ｶﾞﾂ	7ｶﾞﾂ	8ｶﾞﾂ	ｺﾞｳｹｲ
ﾐﾄﾞｳﾁｲｳｲﾙｽ	-	-	-	1	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	4
ﾋﾟｺﾙﾅ NT	-	-	5	7	17	21	9	7	4	5	-	-	1	-	-	-	-	-	76
ｺｸｻｯｷｰA NT	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
ｺｸｻｯｷｰA2	1	-	-	8	7	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	20
ｺｸｻｯｷｰA3	-	-	-	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	6
ｺｸｻｯｷｰA4	2	-	13	62	47	13	3	1	-	-	-	-	-	1	10	21	5	-	178
ｺｸｻｯｷｰA5	-	1	13	74	29	13	2	1	-	-	-	-	1	-	2	2	-	-	138
ｺｸｻｯｷｰA6	-	-	3	16	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	-	28
ｺｸｻｯｷｰA7	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｺｸｻｯｷｰA9	2	-	-	6	11	12	33	18	8	2	1	-	-	-	-	-	-	-	93
ｺｸｻｯｷｰA10	-	3	32	283	245	26	8	1	2	-	-	-	-	-	1	3	1	-	605
ｺｸｻｯｷｰA16	-	1	1	13	21	11	14	16	15	10	5	13	14	9	17	15	10	-	185
ｺｸｻｯｷｰB1	-	-	-	7	18	15	3	3	1	1	3	-	1	-	4	1	4	-	61
ｺｸｻｯｷｰB2	-	-	1	-	7	10	48	42	19	5	1	1	-	2	3	-	7	-	146
ｺｸｻｯｷｰB3	15	-	-	3	1	13	35	13	5	4	2	-	-	4	3	12	7	-	117
ｺｸｻｯｷｰB4	1	3	1	12	78	48	31	4	4	6	-	-	-	-	1	1	-	-	190
ｺｸｻｯｷｰB5	-	-	8	45	160	210	198	99	35	8	1	1	2	3	1	-	-	-	771
ｺｸｻｯｷｰB6	-	-	-	-	-	1	-	-	3	1	-	-	2	-	-	-	-	-	7
ｴｺｰ 3	-	-	-	1	5	4	8	4	1	1	-	-	-	-	2	-	-	-	26
ｴｺｰ 6	-	-	-	-	-	1	-	1	6	2	-	-	-	-	1	10	12	-	33
ｴｺｰ 7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
ｴｺｰ 9	-	-	-	5	14	28	28	25	7	3	4	-	1	-	-	-	-	-	115
ｴｺｰ 11	-	-	3	6	21	35	39	18	11	3	-	-	-	-	-	-	2	-	138
ｴｺｰ 12	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ｴｺｰ 14	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ｴｺｰ 16	-	1	-	19	16	17	9	-	1	-	-	-	-	-	8	5	1	-	77
ｴｺｰ 17	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｴｺｰ 18	-	-	1	8	15	6	6	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	41
ｴｺｰ 19	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
ｴｺｰ 20	-	-	-	3	2	4	6	4	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	22
ｴｺｰ 21	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ｴｺｰ 22	-	-	-	1	-	2	11	4	5	1	-	-	1	-	1	-	-	-	26
ｴｺｰ 24	-	-	-	-	3	3	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11
ｴｺｰ 25	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｴｺｰ 27	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ｴｺｰ 30	1	1	-	19	17	16	6	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	65
ﾎﾟﾘｵ 1	4	8	3	2	-	-	-	2	3	3	-	1	3	5	-	2	-	-	36
ﾎﾟﾘｵ 2	3	10	6	3	1	-	-	3	4	2	1	-	1	6	4	1	-	-	45
ﾎﾟﾘｵ 3	-	3	11	6	-	1	-	1	2	4	2	-	-	-	5	-	-	-	35
ｴﾝﾃﾛ 70	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｴﾝﾃﾛ 71	-	1	-	2	5	5	2	2	4	1	3	-	2	1	1	2	-	-	31
ﾗｲﾉ	-	-	2	1	1	-	1	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
ｲﾝﾌﾙA H1N1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3
ｲﾝﾌﾙA H3N2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	2	-	1	-	1	-	7
ｲﾝﾌﾙA (H1)	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
ｲﾝﾌﾙA (H3)	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	5	14	2	3	1	-	-	27
ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞB	1	4	22	1	-	-	-	10	16	55	897	646	146	2	-	-	-	-	1800
ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞC	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	3
ﾊﾟﾗｲﾝﾌﾙ 1	2	2	5	3	1	1	3	3	12	3	-	3	2	-	2	1	-	-	43
ﾊﾟﾗｲﾝﾌﾙ 2	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
ﾊﾟﾗｲﾝﾌﾙ 3	3	5	15	14	4	-	-	2	-	-	-	-	-	-	3	12	6	-	64
RSｳｲﾙｽ	-	1	-	1	-	1	-	-	2	4	5	2	9	-	-	-	-	-	25
ﾑﾝﾌﾟｽ	5	3	4	4	12	12	5	10	8	7	2	3	8	2	6	2	1	-	94
ﾏｼﾝ	-	1	2	1	1	3	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	11
ﾌｳｼﾝ	1	5	10	5	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	25
ﾚｵ NT	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ﾚｵ 1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ﾚｵ 2	-	-	2	-	-	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	5
ﾛﾀ	147	71	43	21	5	1	4	13	21	95	242	292	143	47	19	4	-	-	1168
ｶﾘｼ	6	3	1	1	1	-	-	2	4	4	2	-	1	-	-	-	-	-	25
ﾉｰｳｫｰｸｲﾝｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	3
ｿﾉﾀﾉｹﾞﾘｳｲﾙｽ	2	1	2	-	-	1	-	3	15	32	6	8	14	20	2	-	-	-	106
ｱﾃﾞﾉ NT	6	12	17	8	16	4	7	8	11	9	1	5	3	1	10	-	-	-	118
ｱﾃﾞﾉ 1	12	9	13	18	11	9	8	3	8	18	7	5	7	2	1	6	1	-	138
ｱﾃﾞﾉ 2	17	14	15	13	11	8	10	8	13	15	5	9	6	3	5	8	-	-	160
ｱﾃﾞﾉ 3	34	52	78	104	99	161	67	28	25	31	15	5	3	5	10	1	-	-	718
ｱﾃﾞﾉ 4	4	7	7	34	50	77	51	29	19	21	12	3	4	1	6	6	-	-	331
ｱﾃﾞﾉ 5	4	7	7	13	10	8	4	4	7	6	5	-	6	6	2	2	-	-	91
ｱﾃﾞﾉ 6	-	3	3	3	2	1	-	1	-	1	2	-	-	2	2	-	-	-	20
ｱﾃﾞﾉ 8	1	9	12	24	38	78	7	7	3	6	-	-	-	-	-	-	-	-	185
ｱﾃﾞﾉ 10	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｱﾃﾞﾉ 11	9	3	2	7	3	2	1	1	-	2	3	-	1	-	-	-	-	-	34
ｱﾃﾞﾉ 13	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ｱﾃﾞﾉ 19	6	6	14	10	12	21	10	10	6	3	3	6	4	7	4	-	-	-	122
ｱﾃﾞﾉ 37	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
ﾀﾝｼﾞｭﾝﾍﾙﾍﾟｽNT	19	18	16	19	22	17	18	22	41	31	22	17	11	11	8	11	2	-	305
ﾀﾝｼﾞｭﾝﾍﾙﾍﾟｽ 1	20	13	23	14	14	20	6	26	13	13	2	4	10	5	3	-	-	-	186
ﾀﾝｼﾞｭﾝﾍﾙﾍﾟｽ 2	4	3	6	2	4	4	7	4	10	3	3	2	3	-	1	1	1	-	58
ｽｲﾄｳﾀｲｼﾞｮｳﾎｳｼﾝ	10	7	5	7	4	7	5	3	2	3	1	-	-	-	-	-	-	-	54
ｻｲﾄﾒｶﾞﾛ	18	24	21	12	22	9	16	14	38	14	3	1	1	2	-	-	-	-	195
Aｶﾞﾀｶﾝｴﾝ	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Bｶﾞﾀｶﾝｴﾝ	3	5	6	3	4	2	30	4	5	8	1	2	1	-	1	3	-	-	78
ﾂﾂｶﾞﾑｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	4
ﾏｲｺﾌﾟﾗｽﾞﾏ	1	2	6	13	45	37	17	23	20	11	5	4	1	1	1	-	-	-	187
ｺﾞｳ ｹ ｲ	374	327	462	978	1146	1006	784	525	448	464	1273	1041	431	150	156	138	64	-	9767

別、生物型別、ファージ型別等を含む）試験成績および薬剤感受性試験成績等の情報を取扱うものである。

上述の両システムの開発によって当該業務に係わる事務的手作業は大巾に軽減された。一般的感覚でＯＡ化と言えばこの程度で一段落と言えるのかも知れないが、単なる作業の合理化のみではなく、そのようにして蓄積されたデータをどのように処理・解析すれば防疫対策上より有用な情報を得ることができるのか、という問題の追求、すなわち情報の解析・利用がその後の課題として残される。この見地から、以後、㊩データ解析システム（略称：ＭＤＡ）シリーズの開発を行なった。

ＭＤＡ 110はその一つであるが、これは、いわば散発事例の集合である㊩検査情報を多年度に渡って累積し、海外渡航者の訪問国と罹患下痢症起因菌との関係を追求しようというものである。許容解析件数は、パーソナルコンピュータとしてＰＣ 8001（32Ｋ仕様）を使用した場合で１万２千件、ＰＣ8001mkⅡ（64K）で2万５千件、ＰＣ9801（128Ｋ）で７万件以上であり、現状から推察すると、それぞれにより５年分、１０年分３０年分以上の情報の累年解析が行えることになる。

本システムの運用によって得られるハードコピーの出力例の１つを１ページの表に示す。これは延べ渡航者数で見た訪問国別検出病原菌の観察を容易にするための出力である。各国別の病原菌検出状況は、数字出力部分を横に比較することによって知ることができる。また棒グラフの巾は各菌種別の平菌検出率との比較によって得たものでこれを縦に比較することによって特定の病原菌検出頻度を渡航先別に比較することができる。

インド、ネパールでは赤痢菌とくにＡ群菌、Ｃ群菌による感染の、フィリピンではビブリオによる感染の危険が多いことなどが一目瞭然である。

表６　ヒト由来ウイルス検出状況（東京）

（昭和 60 年９月決定分）

ウイルス　／型		分離株数	採取年月	検査材料	採取理由
Coxsackie	B 4	2	60. 8	ふん便	海外帰国者検便
Adeno	1	1	60. 7	咽頭ぬぐい液	定点観測
		2	60. 8	〃	〃
		2	〃	ふん便	流行予測
		1*	〃	〃	サーベイランス
		1*	〃	咽頭ぬぐい液	〃

＊ 同一時期の同一個体

印刷物規格表第２類
印刷番号 60－105

ISSN 0910-5352

東京都微生物検査情報
Tokyo-to Biseibutsu Kensa Jōhō
(Monthly Epidemiological Record, Tokyo)

第6巻 第10号
(60年10月分月報)
60年11月30日発行
東京都立衛生研究所

話題

Cytotoxin産生大腸菌O145：NMによる集団食中毒事例について

1984年1月～12月の1年間に東京都内で発生した細菌性食中毒は96例(患者数2,671名)で，このうち腸炎起病性大腸菌による食中毒例は6例認められた。4例が毒素原性大腸菌，1例が腸管病原性大腸菌血清型菌によるものであったが，他の1例は現在までに報告例のない血清型の大腸菌O145：NMによるものであった。集団例から検出された大腸菌O145：NMは，従来から知られている易熱性毒素(LT)や耐熱性毒素(ST)陰性であり，組織侵入性も認められなかった。しかし，培養上清中にVero細胞など培養細胞に対する細胞毒性やマウス致死毒性がみられ，現在注目されているShiga toxinやShiga-like toxinに類似する毒素が産生されていると考えられる知見を得た。以下に本食中毒例の概略を紹介する。

疫学調査成績：1984年5月30日～6月7日にかけて東京都内の某小学校において学童1,023名中100名(発病率9.8％)が胃腸炎症状を呈した。患者の発病日分布は6月4日をピークとする一峰性で，単一暴露による流行と推定された。患者は1～6年生までの全学年に認められ，特定の学年やクラスにかたよる傾向がなかった。ただし，教職員や患者家族の間に発病者はみられなかった。主要臨床症状は，腹痛(94％)，下痢(80％)，発熱(30％)，嘔気(14％)，嘔吐(12％)であった。下痢はほとんどが1日数回の水様便であったが，一部に血便も認められた。85名が受診，うち7名が入院した。

近隣の家庭や学校から類似の患者発生が認められないことにより，当小学校の所在する地域での流行ではなく，当校に限局された流行であると推定された。しかし，疫学調査や細菌学的検査成績からは当校で提供された給食中に原因食品を特定することができなかった。

当小学校では飲料水に上水道水が用いられていたが，給水配管が本管に直結されており，地中配管は末端給水栓までの距離が長く複雑に迂回して老朽化していた。そのため，水系感染も考慮したが，飲料水の検査では末端での残留塩素が0.2ppm，一般細菌や大腸菌群および病原菌も陰性であったことから飲料水からの感染も否定的であった。

細菌学的検査成績：本流行例の原因物質を究明するため学童の糞便を対象に細菌やウイルスの検索を実施した。患者糞便からはサルモネラやカンピロバクターなど既知病原菌は検出されず，またロタウイルスなど下痢原性ウイルスも陰性であった。しかし，患者糞便95件中78件(82％)，非発病者糞便944件中481件(51％)から同一性状を示す大腸菌O145：NMが検出され，本菌が原因菌であると推定された。

患者糞便中の当該菌の排菌量は2～9病日の糞便8件について検討したところ，糞便1g当たり10^5～10^9個であった。すなわち，原因菌と推定された大腸菌O145：NMは腸管内で増殖していたことを示す結果であった。

本菌のエンテロトキシン産生性を常法に従って検討したところ，LT・ST両毒素とも陰性であり，モルモットによるSerényテストも陰性であった。その他の生物活性を検討した結果，BHIブイヨン培養菌あるいはその培養上清がウサギ腸管結紮ループ試験で液体の貯留を惹起し，腸管毒素の産生が示唆された。本培養上清をマウスの尾静脈あるいは腹腔内に接種すると，マウスは約3日後に死亡，またVero，FL，HEp2などの培養細胞に対しても細胞毒性が認められた。ただし，モルモットでの皮膚毛細血管透過性試験は陰性であった。

これらの生物学的活性は志賀赤痢菌の産生するShiga toxinや大腸菌O157：H7が産生するShiga-like toxin(Vero cytotoxin)に類似した。しかし，東大医科研竹田博士から分与された抗Shiga toxinや抗Shiga-like toxin血清によってもマウスに対する致死作用は中和されず，これらの毒素とは免疫学的に異なるCytotoxinによると考えられる。

表 1　検査機関別ヒト由来検査材

検査機関名	検査材料取扱い件数	病原菌						
		コレラ菌		赤痢菌				
		O－1	O－1以外	A	B	C	D	計
千代田区　神　田保健所	956							
中　央区　中　央保健所	1,253							
港区　保健衛生課検査係	3,202							
新　宿区　四　谷保健所	1,384							
文　京区　衛　生試験所	581							
台　東区　下　谷保健所	104							
墨　田区　向　島保健所	51							
江　東区　城　東保健所	38							
〃　深　川保健所	106						1	1
品　川区　衛　生試験所	2,094 (2)							
目　黒区　目　黒保健所	97							
大　田区　衛　生検査所	2,806							
世田谷区　世田谷保健所	238							
渋　谷区　渋　谷保健所	1,398							
中　野区　衛　生試験所	1,998							
杉　並区　衛　生試験所	2,704 (7)							
豊島区池袋・長崎保健所	1,091							
北　区　衛　生試験所	880							
荒　川区　荒　川保健所	329							
板　橋区　検査センター	2,911							
練　馬区　練　馬保健所	1,559 (7)							
〃　石神井保健所	226							
足　立区　足　立保健所	123							
〃　千　住保健所	259 (1)							
葛　飾区　葛飾北保健所	2,522							
江戸川区　江戸川保健所	2,800							
小　計	31,710 (17)						1	1
東京都　三　鷹保健所	321							
八王子保健所	235							
東村山保健所	270							
島しょ保健所　大　島	289							
三　宅	43							
八　丈	35							
小笠原	126							
小　計	1,319							
衛生研究所　本　所	645(149)		1(1)		1(1)		1(1)	2(2)
多摩支所	395							
小　計	1,040(149)		1(1)		1(1)		1(1)	2(2)
合　計	34,059(166)		1(1)		1(1)		2(1)	3(2)

(　) 海外旅行者分再掲　　＊　表2参照

料取扱い件数及び病原菌検出状況

60年10月分

検出状況				
サルモネラ				その他の細菌
チフス菌	パラチフスA菌	パラチフスB菌	その他のサルモネラ（O群）	
			〔C_1〕1	
			〔B〕1	
			〔C_1〕1〔C_2〕3〔K〕1	
			〔B〕1〔C_2〕1	
			〔C_1〕3	
				腸炎ビブリオ1(1)
			〔C_1〕1〔G〕1	
			〔C_1〕6	
			〔B〕1〔C_1〕1〔C_2〕1	
			〔B〕1〔C_2〕1〔E_4〕1	大腸菌2(2) P.シゲロイデス1(1)
			〔C_1〕1	
			〔その他〕1	腸炎ビブリオ2(2)
			〔C_1〕3	
			31	6(6)
			〔C_1〕1	
			1	
			23（10）*	146（20）*
			23（10）	146（20）
			55（10）	152（26）

表2　ヒト由来病原菌検出状況（全国及び東京）

菌種名	全国（60年9月分）				東京（60年10月分）		
	地研・保健所	一般医療機関	都市立伝染病院	検疫所	衛生研究所	保健所	予防医学協会
大腸菌	282(53)	100	6 (5)		5 (5)	2 (2)	
赤痢菌（A－D群）	18(16)	1 (1)	21(20)	16(16)	2 (2)	1	
チフス菌	3	3	5 (2)				
パラチフスA菌							
パラチフスB菌	37	18	2				
その他のサルモネラ（B）	170 (6)	88	13	9 (9)	3 (2)	4	7
〃（C_1）	127 (4)	46	2	4 (4)	13 (3)	18	15
〃（C_2）	71 (6)	27	1	5 (5)	4 (3)	6	3
〃（D_1）	29 (1)	24	1				2
〃（D_2）		1					
〃（E_1）	13 (6)	6	1 (1)	8 (8)	2 (2)		
〃（E_2）							
〃（E_4）	12 (3)	1		5 (5)		1	
〃（G）	6					1	
〃（K）	17 (1)			1 (1)	1	1	1
〃（その他）	2	6		1 (1)		1	
〃（群不明）	2	4		4 (4)			
腸炎エルシニア	5 (1)	26					
偽結核菌		13					
コレラ菌（O1）	1			1 (1)			
〃（O1以外）	15 (8)	5		13(13)	1 (1)		
腸炎ビブリオ	896(23)	255	23 (2)	53(53)	35 (8)	3 (3)	
カンピロバクター	157(12)	412	4		7 (4)		
ブドウ球菌	179	150			68		
A型ウェルシュ菌	13				28		
ボツリヌス菌（E型）							
〃（その他）							
セレウス菌	12	2					
淋菌	41	146					
髄膜炎菌		2					
レンサ球菌（A群）	92	389					
〃（B群）	23	563					
〃（C群）		68					
〃（G群）	1	67					
〃（不明）	8	69					
ジフテリア菌							
百日咳菌	1	7					
肺炎球菌		387					
レジオネラ							
レプトスピラ							
赤痢アメーバ	1	1	9 (2)				
マラリア							
その他の細菌	87(29)	2,620	3 (1)	33(33)	3 (3)	1 (1)	

（　）：海外旅行者分再掲

表３　検出赤痢菌の菌型（全国及び東京）

菌　型	全　国（６０年９月分）				東　京（６０年10月分）		
	地研・保健所	一般医療機関	都市立伝染病院	検疫所	衛生研究所	保健所	予防医学協会
A群　1							
2	2（2）			1（1）			
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
型不明							
B群　1a							
1b	1（1）		6（5）	1（1）			
1							
2a	2（2）			2（2）	1（1）		
2b	1（1）						
3a				2（2）			
3b	1（1）						
3c							
4a				2（2）			
4b							
4			2（2）				
5							
6	2（2）						
X							
Y							
型不明							
C群　1							
2							
3							
4			1（1）				
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
型不明	1（1）						
D群	8（6）	1（1）	12(12)	8（8）	1（1）	1	
群不明							

（　）：海外旅行者分再掲

表4　チフス菌・パラチフス菌のファージ型別結果（全国）

（昭和60年9月16日～10月15日受付分）

ファージ型	所轄保健所（患者住所）	例数	菌分離年・月	ファージ型	所轄保健所（患者住所）	例数	菌分離年・月
チフス菌				パラチフスB菌			
D 2	千葉県市川	1	S60. 9	1	神奈川県川崎市幸	1	S60. 9
〃	山梨県石和	1	〃 9	〃	兵庫県姫路市西	1	〃 9
〃	兵庫県加古川	1	〃 9	〃	島根県松江	1	〃 8
〃	香川県高松	1	〃 9	〃	愛媛県	3	S58 ～59
UVS 1 1)	東京都立川	1	〃 9	3b	神奈川県	1	S60. 9
〃	兵庫県尼崎市北	1	〃 9	〃	愛媛県	20	S56 ～59
E 1	東京都豊島区池袋	1	〃 9	〃	〃	4	S60. 5 ～9
H	福岡県遠賀	1	〃 9	〃	宮崎県	1	S60. 7
46	福岡県大牟田	1	〃 9	Dundee	富山県	10	〃 9
				〃	大阪府吹田	4	〃 9
パラチフスA菌				〃	島根県大田	5	〃 7
1	福岡県三潴	1	S60. 9	〃	愛媛県	1	S58.
				〃	〃	1	S60. 8
				Worksop	東京都小金井	3	〃 9
				型別不能	愛媛県	5	S56 ～59

1）：UVS 1＝Untypable Vi strain 1（型別不能1型）

東京都微生物技術協議会総会・研究会報告

去る11月9日(土)，本年度の総会並びに第6回研究会が，衛生研究所において12機関33名の出席を得て開催された。

総会議事に続き研究会では，全国衛生微生物技術協議会第6回研究会（本年6月6～7日，大阪）における話題の要旨伝達と，併せてカンピロバクター下痢症の現状及び第3回カンピロバクター国際会議（カナダ）の話題が紹介された。

なお，全国衛生微生物協議会第7回研究会は来年7月22～23日熊本市で開催の予定である。

表５　ヒト由来ウイルス検出状況（全国）

（昭和５９年４月～昭和６０年９月報告分）

	4ｶﾞﾂ	5ｶﾞﾂ	6ｶﾞﾂ	7ｶﾞﾂ	8ｶﾞﾂ	9ｶﾞﾂ	10ｶﾞﾂ	11ｶﾞﾂ	12ｶﾞﾂ	1ｶﾞﾂ	2ｶﾞﾂ	3ｶﾞﾂ	4ｶﾞﾂ	5ｶﾞﾂ	6ｶﾞﾂ	7ｶﾞﾂ	8ｶﾞﾂ	9ｶﾞﾂ	ｺﾞｳｹｲ
ﾐﾄﾞｳﾃｲｳｲﾙｽ	-	-	1	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
ﾋﾟｺﾙﾅ NT	-	5	7	17	21	9	7	4	5	-	-	1	-	-	-	-	-	-	76
ｺｸｻｯｷ-A NT	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
ｺｸｻｯｷ-A2	-	-	8	7	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	-	22
ｺｸｻｯｷ-A3	-	-	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	-	8
ｺｸｻｯｷ-A4	-	13	62	48	13	3	1	-	-	-	-	-	2	14	51	18	2	-	227
ｺｸｻｯｷ-A5	1	13	74	29	13	2	1	-	-	-	-	1	-	2	2	2	1	-	141
ｺｸｻｯｷ-A6	-	3	16	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	4	-	-	32
ｺｸｻｯｷ-A7	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｺｸｻｯｷ-A8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
ｺｸｻｯｷ-A9	-	-	6	11	12	33	18	8	2	1	-	-	-	1	-	-	-	-	92
ｺｸｻｯｷ-A10	3	32	283	245	26	8	1	2	-	-	-	-	1	1	3	1	-	-	606
ｺｸｻｯｷ-A16	1	1	13	21	11	14	17	15	10	6	14	14	12	35	50	29	-	-	263
ｺｸｻｯｷ-B1	-	-	7	18	15	3	3	1	1	3	-	1	-	5	1	10	1	-	69
ｺｸｻｯｷ-B2	-	1	-	7	10	48	42	19	5	1	1	-	2	4	-	7	-	-	147
ｺｸｻｯｷ-B3	-	-	3	1	13	35	13	5	4	2	-	-	4	5	23	23	10	-	141
ｺｸｻｯｷ-B4	3	1	12	78	48	31	4	4	6	-	-	-	-	3	2	-	-	-	192
ｺｸｻｯｷ-B5	-	8	45	160	210	198	99	35	8	1	1	2	3	1	2	-	-	-	773
ｺｸｻｯｷ-B6	-	-	-	-	1	-	-	3	1	-	-	2	-	1	-	-	-	-	8
ｴｺｰ 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
ｴｺｰ 3	-	-	1	5	4	8	4	1	1	-	-	-	-	2	-	-	1	-	27
ｴｺｰ 6	-	-	-	-	1	-	1	6	2	-	-	-	-	2	15	26	2	-	55
ｴｺｰ 7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
ｴｺｰ 9	-	-	5	14	28	28	25	7	3	4	-	1	-	-	-	-	-	-	115
ｴｺｰ 11	-	3	6	21	35	39	18	11	3	-	-	1	-	1	3	4	-	-	145
ｴｺｰ 12	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ｴｺｰ 14	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ｴｺｰ 16	1	-	19	16	17	9	-	1	-	-	-	-	-	8	5	7	-	-	83
ｴｺｰ 17	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｴｺｰ 18	-	1	8	15	6	6	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	41
ｴｺｰ 19	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
ｴｺｰ 20	-	-	3	2	4	6	4	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	22
ｴｺｰ 21	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ｴｺｰ 22	-	-	1	-	2	11	4	5	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	26
ｴｺｰ 24	-	-	-	3	3	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11
ｴｺｰ 25	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2
ｴｺｰ 27	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ｴｺｰ 30	1	-	19	17	16	6	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	64
ﾎﾟﾘｵ 1	8	3	2	-	-	-	2	3	3	-	1	3	5	-	4	-	-	-	34
ﾎﾟﾘｵ 2	10	6	3	1	-	-	3	4	2	1	-	1	6	6	1	-	-	-	44
ﾎﾟﾘｵ 3	3	11	6	-	1	-	1	2	4	2	-	-	-	5	2	-	-	-	37
ｴﾝﾃﾛ 70	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｴﾝﾃﾛ 71	1	-	2	5	5	2	2	4	1	3	-	2	1	2	3	-	-	-	33
ﾗｲﾉ	-	2	1	1	-	1	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
ｲﾝﾌﾙA H1N1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ｲﾝﾌﾙA H3N2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	2	-	1	-	6	-	-	12
ｲﾝﾌﾙA (H1)	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｲﾝﾌﾙA (H3)	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	5	14	2	3	3	-	-	-	29
ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞB	4	22	1	-	-	-	10	16	55	897	646	146	2	-	-	-	-	-	1799
ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞC	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	3
ﾊﾟﾗｲﾝﾌﾙ 1	2	5	3	1	1	3	3	12	4	-	3	5	-	2	1	-	-	-	45
ﾊﾟﾗｲﾝﾌﾙ 2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ﾊﾟﾗｲﾝﾌﾙ 3	5	15	14	4	-	-	2	-	-	-	-	2	1	3	16	8	-	-	70
RSｳｲﾙｽ	1	-	1	-	1	-	-	2	4	5	2	9	-	-	-	-	-	-	25
ﾑﾝﾌﾟｽ	3	4	4	12	12	5	10	8	7	2	3	8	2	6	2	5	2	-	95
ﾏｼﾝ	1	2	1	1	3	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	11
ﾌｳｼﾝ	5	10	5	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	24
ﾚｵ NT	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ﾚｵ 1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ﾚｵ 2	-	2	-	-	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	6
ﾛﾀ	71	43	21	5	1	4	13	21	95	245	293	148	53	19	5	2	4	-	1043
ｶﾘｼ ﾖｳ	3	1	1	1	-	-	2	4	4	2	-	1	-	-	-	-	-	-	19
ﾉｰｳｫｰｸ ﾖｳ	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
ｿﾉﾀﾉｹﾞﾘｳｲﾙｽ	1	2	-	-	1	-	3	15	32	6	8	14	20	3	-	-	-	-	105
ｱﾃﾞﾉ NT	12	17	8	16	4	7	8	11	9	1	5	3	1	10	2	1	-	-	115
ｱﾃﾞﾉ 1	9	13	18	11	9	8	3	8	18	8	6	7	3	4	9	5	3	-	142
ｱﾃﾞﾉ 2	14	15	13	11	8	10	8	13	15	5	9	7	4	7	12	2	-	-	153
ｱﾃﾞﾉ 3	52	78	104	99	161	67	28	25	31	15	6	6	7	10	6	1	2	-	698
ｱﾃﾞﾉ 4	7	7	34	50	77	51	29	19	21	12	3	4	1	7	12	3	1	-	338
ｱﾃﾞﾉ 5	7	7	13	10	8	4	4	7	6	6	-	7	7	3	3	-	-	-	92
ｱﾃﾞﾉ 6	3	3	3	2	1	-	1	-	1	2	-	-	3	2	-	-	-	-	21
ｱﾃﾞﾉ 7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
ｱﾃﾞﾉ 8	9	12	24	38	78	7	7	3	6	-	-	-	-	-	1	-	-	-	185
ｱﾃﾞﾉ 10	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｱﾃﾞﾉ 11	3	2	7	3	2	1	1	-	2	3	-	1	-	1	-	-	-	-	26
ｱﾃﾞﾉ 13	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｱﾃﾞﾉ 19	6	14	10	12	21	10	10	6	3	3	6	4	7	6	3	-	-	-	121
ｱﾃﾞﾉ 37	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
ﾀﾝｼﾞｭﾝﾍﾙﾍﾟｽNT	18	18	19	22	17	18	22	42	36	26	17	14	12	10	13	8	2	-	314
ﾀﾝｼﾞｭﾝﾍﾙﾍﾟｽ 1	13	23	14	14	20	6	26	14	13	2	4	10	5	6	2	1	-	-	173
ﾀﾝｼﾞｭﾝﾍﾙﾍﾟｽ 2	3	6	2	4	4	7	4	10	3	3	2	3	-	1	2	1	1	-	56
ｽｲﾄｳﾀｲｼﾞｮｳﾎｳｼﾝ	7	5	7	4	7	5	3	2	3	1	-	-	-	-	1	-	1	-	46
ｻｲﾄﾒｶﾞﾛ	24	21	12	22	9	16	14	38	14	3	1	1	2	1	-	-	-	-	178
Aｶﾞﾀｶﾝｴﾝ	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Bｶﾞﾀｶﾝｴﾝ	5	6	3	4	2	30	4	5	8	1	2	1	-	1	3	-	-	-	75
ﾂﾂｶﾞﾑｼ	-	-	-	-	-	-	-	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
ﾏｲｺﾌﾟﾗｽﾞﾏ	2	6	13	45	37	17	23	20	11	5	4	1	1	2	2	4	3	-	196
ｺﾞｳ ｹｲ	327	464	978	1147	1006	784	526	450	470	1283	1045	450	170	210	273	183	39	-	9805

表6　ヒト由来ウイルス検出状況（東京）

（昭和60年10月決定分）

ウイルス／型		分離株数	採取年月	検査材料	採取理由
Coxsackie	B 3	1	60. 7	ふん便	流行予測
		1	60. 8	〃	〃
		1	〃	髄液	サーベイランス
	B 4	1*	〃	〃	定点観測
		2(1)*	〃	ふん便	〃
		1	〃	〃	流行予測
		2	〃	咽頭ぬぐい液	定点観測
		1	〃	ふん便	海外帰国者検便
		4	60. 9	〃	流行予測
	B 6	1	60. 7	咽頭ぬぐい液	定点観測
		1	60. 8	髄液	サーベイランス
		4	〃	ふん便	流行予測
		1	〃	〃	海外帰国者検便
		1	〃	〃	定点観測
ECHO	7	1	〃	咽頭めぐい液	〃
Influenza	AH3	1	60. 7	〃	〃
		6	60. 9	咽頭うがい液	集団発生（疾患調査）
Adeno	1	1	60. 7	ふん便	定点観測
		1	〃	咽頭ぬぐい液	〃
		1	60. 9	ふん便	流行予測
	4	1	60. 7	眼結膜ぬぐい液	サーベイランス
		5	60. 8	〃	〃
	5	1	〃	〃	〃
Herpes simplex		1	60. 9	咽頭ぬぐい液	定点観測

＊同一時期の同一個体

印刷物規格表第2類
印刷番号 60－105

ISSN 0910-5352

東京都微生物検査情報

Tokyo-to Biseibutsu Kensa Jōhō
(Monthly Epidemiological Record, Tokyo)

第6巻 第11号
(60年11月分月報)
60年12月28日発行
東京都立衛生研究所

話 題

Salmonella paratyphi B(パラチフスB菌)検出例の取り扱いについて

Salmonella paratyphi BとS. javaとの鑑別に技術的な問題があることについては、すでに本誌第2巻第10号(1981年)で論じた。その後、この問題は1984年12月発表になったKauffmann - Whiteのサルモネラ抗原構造表の変更で、S.javaは表からは削除されてS.paratyphi Bに含まれるようになり、一応の結着をみた。しかし、上記の議論に誘発されて、S.paratyphi Bによる感染例をS.typhiやS.paratyphi Aによる感染例と同格に伝染病予防法の対象とすることの是否が問題となり、厚生省公衆衛生審議会伝染病予防調査部会の下部組織である腸チフス小委員会が中心となって、このことの検討が重ねられてきた。審議会における討議の結論を受けて、このたび厚生省保健医療局長から都道府県知事および指定都市々長あてに、S.paratyphi Bによる感染症はチフス、パラチフスの範疇からはずし、サルモネラ症として取り扱うことにする旨の通達が出された。以下にその通達を紹介するので、本菌が検出されたときの取り扱いの参考にされたい。以後(通知の発行をもって即日有効)は本菌による胃腸炎の発生時は食中毒事例として取り扱われることになる。

なお、S.paratyphi B検出時は、分離株を国立予防衛生研究所ファージ型別室へとどけファージ型別検査に供する措置がとられてきているが、これは型別結果を流行像の分析や感染経路・感染源の追及に利用するためで、その有用性については変りはない。また、近年本菌による胃腸炎は必ずしも減少していないので分離菌株のファージ型別は従来通り奨励されるべきである。

各{都道府県知事
指定都市市長}殿

昭和60年11月14日
健医発 第1359号

厚生省保健医療局長

伝染病予防法第1条第1項の「パラチフス」の病原体について

伝染病予防法におけるパラチフスの取扱いについては、公衆衛生審議会における検討の結果、パラチフス感染例の臨床像、疫学像等からみて、同法に定める「パラチフス」の起因菌はパラチフスA菌に限定することが適当である旨の結論が得られたところである。

この検討結果を踏まえ、今後は、パラチフスA菌による感染症を伝染病予防法の「パラチフス」として取り扱うこととしたので、関係機関への周知徹底等遺漏のないようお願いする。

これに伴い、パラチフスB菌、C菌による感染症は、今後はサルモネラ症として取り扱うこととされたい。

なお、この件については、生活衛生局とも協議済みである。

おって、「伝染病予防法第1条の疑義について」(昭和34年11月27日付け、衛発第1175号)は廃止する。

回 覧						
月 ／ 日	／	／	／	／	／	／

表1　検査機関別ヒト由来検査材

検査機関名	検査材料取扱い件数	病原菌						
		コレラ菌		赤痢菌				
		O－1	O－1以外	A	B	C	D	計
千代田区　神　田保健所	726							
中　央区　中　央保健所	1,069							
港区　保健衛生課検査係	3,098							
新　宿区　四　谷保健所	1,278							
文　京区　衛　生試験所	366							
台　東区　下　谷保健所	112							
墨　田区　向　島保健所	39							
江　東区　城　東保健所	21							
〃　　深　川保健所	53							
品　川区　衛　生試験所	1,611 (5)							
目　黒区　目　黒保健所	22							
大　田区　衛　生検査所	2,068							
世田谷区　世田谷保健所	127							
渋　谷区　渋　谷保健所	1,480							
中　野区　衛　生試験所	2,035							
杉　並区　衛　生試験所	1,516 (4)						1(1)	1(1)
豊島区池袋・長崎保健所	807							
北　　区　衛　生試験所	436							
荒　川区　荒　川保健所	287							
板　橋区　検査センター	2,525							
練　馬区　練　馬保健所	1,416 (7)							
〃　　石神井保健所	22							
足　立区　足　立保健所	36							
〃　　千　住保健所	31 (2)							
葛　飾区　葛飾北保健所	2,363							
江戸川区　江戸川保健所	1,942							
小　　計	25,486 (18)						1(1)	1(1)
東京都　三　鷹保健所	300							
八王子保健所	185							
東村山保健所	138							
島しょ保健所　大　島	166							
三　宅	32							
八　丈	49							
小笠原	0							
小　　計	870							
衛生研究所　本　所	456(152)		1(1)				2(2)	2(2)
多摩支所	238 (2)							
小　　計	694(154)						2(2)	2(2)
合　　計	27,050(172)		1(1)				3(3)	3(3)

(　) 海外旅行者分再掲　　＊　表2参照

料取扱い件数及び病原菌検出状況

６０年１１月分

検出状況				
サルモネラ				その他の細菌
チフス菌	パラチフスA菌	パラチフスB菌	その他のサルモネラ（O群）	
			〔B〕1〔C_1〕2	大腸菌1
			〔B〕1	
			〔C_1〕2(1)〔D_1〕1(1)	大腸菌1(1)
			〔B〕1〔G〕1	
1			〔C_1〕6	
			〔B〕1	
				大腸菌1(1)　腸炎ビブリオ1(1)
			〔B〕1	
			〔C_1〕3〔D_1〕1	
			〔C_2〕1(1)	大腸菌1(1)
1			22(3)	5(4)
			〔C_1〕1	
			1	
			41 (7)*	76(23)*
			41 (7)	76(23)
1			64(10)	81(27)

表2　ヒト由来病原菌検出状況（全国及び東京）

菌種名	全国（60年10月分）				東京（60年11月分）		
	地研・保健所	一般医療機関	都市立伝染病院	検疫所	衛生研究所	保健所	予防医学協会
大腸菌	71(32)	112	2(2)	1 (1)	62(12)	4(3)	
赤痢菌（A−D群）	25 (6)	3(2)	4(2)	10(10)	2 (2)	1(1)	
チフス菌	7	3(1)	1(1)			1	
パラチフスA菌	1		3(3)				
パラチフスB菌	10	6					
その他のサルモネラ（B）	65 (6)	96	3	4 (4)	2 (2)	5	1
〃（C_1）	77 (4)	29	1	4 (4)	1 (1)	14(1)	4
〃（C_2）	52 (5)	21		3 (3)	2 (2)	1(1)	
〃（D_1）	13 (1)	26	1(1)		35 (1)	2(1)	1
〃（D_2）		1					
〃（E_1）	7 (4)	13			1 (1)		1
〃（E_2）							
〃（E_4）	1	1		1 (1)			
〃（G）	1					1	
〃（K）	6	1		1 (1)			
〃（その他）	5	2		1 (1)			
〃（群不明）				3 (3)			
腸炎エルシニア	4 (2)	15					
偽結核菌		6					
コレラ菌（O1）	2		1	1 (1)			
〃（O1以外）	1 (1)			3 (3)	1 (1)		
腸炎ビブリオ	237(18)	80	3	40(40)	4 (3)	1(1)	
カンピロバクター	112 (4)	546	3		4 (4)		
ブドウ球菌	128	76			2		
A型ウェルシュ菌	40						
ボツリヌス菌（E型）							
〃（その他）							
セレウス菌	1						
淋菌	34	167					
髄膜炎菌	1	2					
レンサ球菌（A群）	128	759					
〃（B群）	21	770					
〃（C群）		23					
〃（G群）	7	68					
〃（不明）	8	93					
ジフテリア菌							
百日咳菌		2					
肺炎球菌		741					
レジオネラ							
レプトスピラ							
赤痢アメーバ			5(3)				
マラリア							
その他の細菌	52 (9)	2,862		23(23)	4 (4)		

（　）：海外旅行者分再掲

表３　検出赤痢菌の菌型（全国及び東京）

菌型		全国（６０年１０月分）				東京（６０年１１月分）		
		地研・保健所	一般医療機関	都市立伝染病院	検疫所	衛生研究所	保健所	予防医学協会
A 群	1							
	2							
	3							
	4							
	5							
	6							
	7							
	8							
	9							
	10							
	型不明							
B 群	1 a							
	1 b	1	1		1(1)			
	1							
	2 a	2(1)		2(2)				
	2 b				1(1)			
	3 a							
	3 b							
	3 c							
	4 a							
	4 b							
	4							
	5							
	6							
	X							
	Y							
	型不明	1(1)			1(1)			
C 群	1							
	2							
	3							
	4							
	5							
	6							
	7							
	8							
	9							
	10							
	11							
	12	1(1)						
	13							
	14							
	15							
	型不明	1(1)						
D 群		19(2)	2(2)	2	7(7)	2(2)	1(1)	
群不明								

（　）：海外旅行者分再掲

表４　チフス菌・パラチフス菌のファージ型別結果（全国）

（昭和６０年１０月１５日～１１月１６日受付分）

ファージ型	所轄保健所（患者住所）	例数	菌分離年・月	ファージ型	所轄保健所（患者住所）	例数	菌分離年・月
チフス菌				パラチフスA菌			
M 1	新潟県新発田	2	S60. 9	1	東京都墨田区本所	1(1)	〃 10
〃	〃 〃	1	〃 10	2	愛知県豊橋	1(1)	〃 3
〃	長崎県佐世保市	2	〃 10	型別不能	東京都渋谷区渋谷	1(1)	〃 10
D 2	愛知県知多	2	〃 8				
〃	三重県伊勢	2	〃 10	パラチフスB菌			
H	宮城県仙南	1	〃 10	1	栃木県宇都宮	2	S60. 5
〃	愛知県春日井	1	〃 5	〃	愛知県半田	1	S59.10
〃	京都府京都市上京	1	〃 8	3 a	福井県福井	3	S60.10
46	兵庫県神戸市垂水	1(1)	〃 9	〃	長野県長野	2	〃 10
〃	徳島県徳島	1	〃 10	3 b	新潟県十日町	1	〃 9
UVS 1 1)	愛知県岡崎	1	〃 6	BAOR	宮城県登米	1	〃 10
〃	兵庫県神戸市灘	1(1)	〃 8	〃	〃 仙台市北	1	〃 10
A	東京都墨田区本所	1(1)	〃 10	Dundee	栃木県栃木	4	〃 8
B 1	〃 武蔵調布	1	〃 11	〃	〃 宇都宮	3	〃 8
D 1	兵庫県神戸市北	1	〃 7	型別不能	〃 〃	1	〃 8
D 6	福岡県八女	1	〃 10				
E 1	愛媛県松山中央	1	〃 10				
E 2	東京都文京区本郷	1(1)	〃 10				
J 1	〃 新宿区牛込	1	〃 10				
39	京都府京都市左京	1	〃 9				

1）：UVS 1 ＝Untypable Vi Strain 1（型別不能１型）

（ ）：海外旅行者分再掲

表５　ヒト由来ウイルス検出状況（全国）

（昭和５９年５月～昭和６０年１０月報告分）

	5ｶﾞﾂ	6ｶﾞﾂ	7ｶﾞﾂ	8ｶﾞﾂ	9ｶﾞﾂ	10ｶﾞﾂ	11ｶﾞﾂ	12ｶﾞﾂ	1ｶﾞﾂ	2ｶﾞﾂ	3ｶﾞﾂ	4ｶﾞﾂ	5ｶﾞﾂ	6ｶﾞﾂ	7ｶﾞﾂ	8ｶﾞﾂ	9ｶﾞﾂ	10ｶﾞﾂ	ｺﾞｳｹｲ
ﾐﾄﾞｳﾃｲｳｲﾙｽ	-	1	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
ﾋﾟｺﾙﾅ NT	5	7	17	21	9	7	4	5	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	76
ｺｸｻｯｷｰA NT	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
ｺｸｻｯｷｰA2	-	8	7	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8	4	1	-	32
ｺｸｻｯｷｰA3	-	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	-	-	8
ｺｸｻｯｷｰA4	13	63	48	13	3	1	-	-	-	-	-	2	14	53	19	4	2	-	235
ｺｸｻｯｷｰA5	13	77	29	13	2	1	-	-	-	-	1	-	2	2	2	3	-	-	145
ｺｸｻｯｷｰA6	3	16	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	5	8	-	-	-	37
ｺｸｻｯｷｰA7	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
ｺｸｻｯｷｰA8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
ｺｸｻｯｷｰA9	-	6	11	12	33	18	8	2	1	-	-	-	1	1	4	-	-	-	97
ｺｸｻｯｷｰA10	32	283	245	26	8	1	2	-	-	-	-	1	1	3	2	-	-	-	604
ｺｸｻｯｷｰA16	1	13	21	11	14	17	15	10	7	15	14	12	52	75	71	5	1	-	354
ｺｸｻｯｷｰB1	-	7	18	15	3	3	1	1	3	-	1	-	5	1	20	5	1	-	84
ｺｸｻｯｷｰB2	1	-	7	10	48	42	19	5	1	1	-	2	4	1	22	5	1	-	169
ｺｸｻｯｷｰB3	-	3	1	13	35	13	5	4	2	-	-	4	5	23	30	17	4	-	159
ｺｸｻｯｷｰB4	1	12	78	48	31	4	4	6	-	-	-	-	3	2	2	2	-	-	193
ｺｸｻｯｷｰB5	8	45	160	210	198	99	35	8	1	1	2	3	2	2	-	1	-	-	775
ｺｸｻｯｷｰB6	-	-	-	1	-	-	3	1	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	8
ｴｺｰ 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
ｴｺｰ 3	-	1	5	4	8	4	1	1	-	-	-	-	2	-	3	2	-	-	31
ｴｺｰ 6	-	-	-	1	-	1	6	2	-	-	-	-	5	26	37	13	1	-	92
ｴｺｰ 7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
ｴｺｰ 9	-	5	14	28	28	25	7	3	4	-	1	-	-	-	-	1	-	-	116
ｴｺｰ 11	3	6	21	35	39	18	11	3	-	-	1	-	1	3	8	2	-	-	151
ｴｺｰ 12	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ｴｺｰ 14	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ｴｺｰ 16	-	19	16	17	9	-	1	-	-	-	-	-	8	5	7	-	-	-	82
ｴｺｰ 17	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｴｺｰ 18	1	8	15	6	6	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	41
ｴｺｰ 19	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
ｴｺｰ 20	-	3	2	4	6	4	2	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	23
ｴｺｰ 21	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ｴｺｰ 22	-	1	-	2	11	4	5	1	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-	27
ｴｺｰ 24	-	-	3	3	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11
ｴｺｰ 25	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
ｴｺｰ 27	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ｴｺｰ 30	-	19	17	16	6	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	63
ﾎﾟﾘｵ 1	3	2	-	-	-	2	3	3	-	1	3	5	-	4	-	-	-	-	26
ﾎﾟﾘｵ 2	6	3	1	-	-	3	4	2	1	-	1	6	6	2	-	-	-	-	35
ﾎﾟﾘｵ 3	11	6	-	1	-	1	2	4	2	-	-	-	5	2	-	-	-	-	34
ｴﾝﾃﾛ 71	-	2	5	5	2	2	4	1	3	-	2	12	6	9	7	-	-	-	60
ﾗｲﾉ	2	1	1	-	1	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
ｲﾝﾌﾙA H1N1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ｲﾝﾌﾙA H3N2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	2	-	1	-	6	-	-	-	12
ｲﾝﾌﾙA (H3)	-	-	-	-	-	-	1	-	1	5	14	2	3	3	-	-	-	-	29
ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞB	22	1	-	-	-	10	16	55	897	646	146	7	-	1	-	-	-	-	1801
ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞC	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	3
ﾊﾟﾗｲﾝﾌﾙ 1	5	3	1	1	3	3	12	4	-	3	5	-	2	2	-	-	-	-	44
ﾊﾟﾗｲﾝﾌﾙ 3	15	14	4	-	-	2	-	-	-	-	2	1	3	21	10	-	-	-	72
RSｳｲﾙｽ	-	1	-	1	-	-	2	4	5	2	9	-	-	1	1	-	-	-	26
ﾑﾝﾌﾟｽ	4	4	12	12	5	10	8	7	2	3	8	4	7	3	14	5	-	-	108
ﾏｼﾝ	2	1	1	3	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	10
ﾌｳｼﾝ	10	5	3	-	-	-	-	-	1	-	2	1	3	13	-	-	-	-	38
ﾚｵ NT	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ﾚｵ 1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ﾚｵ 2	2	-	-	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	6
ﾛﾀ	43	21	5	1	4	13	21	95	251	293	149	58	29	8	3	4	1	-	999
ｶﾘｼ ﾖｳ	1	1	1	-	-	2	4	4	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	16
ﾉｰｳｫｰｸ ﾖｳ	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
ｿﾉﾀﾉｹﾞﾘｳｲﾙｽ	2	-	-	1	-	3	15	32	6	8	14	20	3	4	-	-	-	-	108
ｱﾃﾞﾉ NT	17	8	16	4	7	8	11	9	2	5	3	1	12	4	6	-	-	-	113
ｱﾃﾞﾉ 1	13	18	11	9	8	3	8	18	8	6	7	3	4	11	6	4	-	-	137
ｱﾃﾞﾉ 2	16	13	11	8	10	8	13	15	5	9	7	5	7	13	5	3	-	-	148
ｱﾃﾞﾉ 3	78	104	99	162	67	29	25	31	15	6	6	7	10	7	10	22	5	-	683
ｱﾃﾞﾉ 4	7	34	50	77	52	29	19	21	12	3	4	1	7	12	11	11	1	-	351
ｱﾃﾞﾉ 5	7	14	10	8	4	4	7	6	6	-	7	7	3	4	4	-	1	-	92
ｱﾃﾞﾉ 6	3	3	2	1	-	1	-	1	2	-	-	3	2	-	-	-	-	-	18
ｱﾃﾞﾉ 7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
ｱﾃﾞﾉ 8	12	25	38	78	7	7	3	6	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	178
ｱﾃﾞﾉ 11	2	7	3	2	1	1	-	2	3	-	1	-	1	1	-	-	-	-	24
ｱﾃﾞﾉ 13	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｱﾃﾞﾉ 19	14	10	12	21	11	10	6	3	3	6	4	7	8	3	3	15	-	-	136
ｱﾃﾞﾉ 37	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
ﾀﾝｼﾞｭﾝﾍﾙﾍﾟｽNT	18	19	23	17	18	23	42	36	32	20	16	21	13	17	11	7	-	-	333
ﾀﾝｼﾞｭﾝﾍﾙﾍﾟｽ 1	23	14	14	20	6	26	14	13	2	4	10	5	6	5	1	-	-	-	163
ﾀﾝｼﾞｭﾝﾍﾙﾍﾟｽ 2	6	2	4	4	7	4	10	3	3	2	3	-	1	2	1	1	-	-	53
ｽｲﾄｳﾀｲｼﾞ■ｳﾎｳｼﾝ	5	7	4	7	5	3	2	3	1	-	1	1	-	1	-	1	-	-	41
ｻｲﾄﾒｶﾞﾛ	21	12	22	9	16	14	38	14	3	1	1	2	1	-	-	-	-	-	154
Bｶﾞﾀｶﾝｴﾝ	6	3	4	2	30	4	5	8	1	2	1	-	1	3	-	-	-	-	70
ﾂﾂｶﾞﾑｼ	-	-	-	-	-	-	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
ﾏｲｺﾌﾟﾗｽﾞﾏ	6	13	45	37	17	23	20	11	5	4	1	4	2	3	5	3	-	-	199
ｺﾞｳ ｹ ｲ	465	984	1148	1007	786	528	450	470	1298	1049	456	208	256	366	353	141	20	-	9985

表6　ヒト由来ウイルス検出状況（東京）

（昭和６０年１１月決定分）

ウイルス	/型	分離株数	採取年月	検査材料	採取理由
Coxsackie	A 2	2	6 0.　7	咽頭ぬぐい液	定点観測
		1	6 0.　8	〃	〃
		5	6 0.　9	〃	〃
	A 4	1	6 0.　8	〃	〃
	A 6	2	6 0.　7	〃	〃
		1	6 0.　8	〃	〃
	A 16	4	6 0.　7	〃	〃
Influenza	A H 3	11	6 0.　1 0	咽頭うがい液	集団発生（疾患調査）
		14	6 0.　1 1	〃	〃

印刷物規格表第２類
印刷番号 60－105

ISSN 0910-5352

東京都微生物検査情報

Tokyo-to Biseibutsu Kensa Jōhō

(Monthly Epidemiological Record, Tokyo)

第6巻 第12号
(60年12月分月報)
61年1月31日発行
東京都立衛生研究所

話　題　冬季に発生する非細菌性胃腸炎病原因子のウイルス学的検討

本誌第5巻第11号において、カキ(oyster)が原因食品と推定される下痢症にSRV(small round virus, 小型円形ウイルス)が関与していることを紹介した。当研究所ウイルス研究科では、その後もこのことについての検討を続行しているが、このほどその成績について或る程度のまとめができる段階になったので、本稿ではそれを紹介する。

１９８３年1月から１９８５年4月までの間にカキが原因食と推定された食中毒事件(苦情事件を含む)で、既知病原細菌によることが否定されたものは３８件(患者数２３８)であった。

これらの事件に属し、検査に十分な量の材料が採取できた患者１１６名のふん便について電子顕微鏡によるウイルス検索を行ったところ、そのうちの２５事件(６６%)、５０名(４３%)から直径３０ｎｍ前後のウイルス様粒子が検出された。この粒子の形態は球状で、表面に突起或るいはカプソメア様の構造が認められた。また、それぞれの材料からの粒子は、大きさ、形態ともに極めて類似していた。粒子のCsCl浮上密度は1.38～1.41であった。

これらの検査材料からはロタウイルス抗原は検出されなかった。また、組織培養法では２名からエコーウイルス５型が、１名からコクサッキーウイルスB群３型が分離されたのみであった。

上記のSRVは急性期に採取した材料からは比較的高率に検出されるが、病日の経過に伴って検出されなくなる。

３事件の患者各１名のペア血清とそれぞれ同一患者から検出された粒子との間の反応を免疫電顕法で検討した結果、それぞれの回復期血清によってウイルス粒子の凝集像が観察された。即ち、粒子に対する抗体の上昇が認められた。

以上の知見から本粒子はカキによる非細菌性胃腸炎の病原の一つと思われる。

粒子が検出された患者の主要症状は、吐き気(８３%)、下痢(７４%)、腹痛(６２%)、発熱(５７%)、おう吐(５０%)などであった。潜伏時間の幾何平均は３８時間。大部分の患者は３日以内に回復した。

粒子の性状は、１９７８年オーストラリアでカキの喫食によって発生した急性胃腸炎の病原体として、Kaplan博士らによって報告されたNorwalkウイルスと極めて類似するし、患者の症状も互いによく一致するところであるが、両ウイルスの間の免疫学的な異同についてはまだ明らかでない。ただし、現在までに得られた検討結果からすると、このSRVには幾つかの免疫学特異性が異なるものが存在するようである。

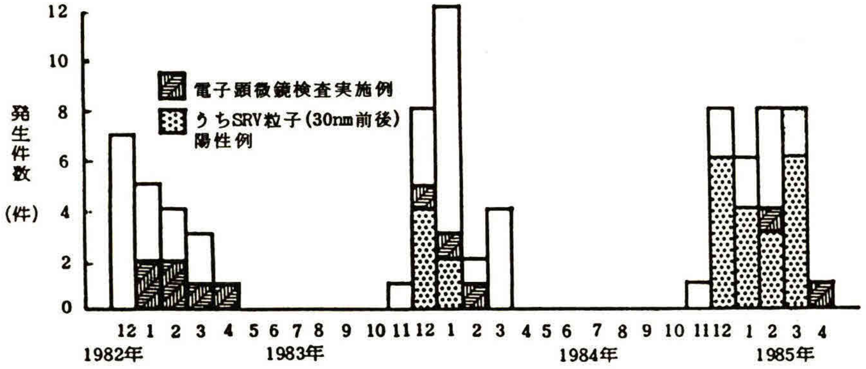


図1. カキが原因食とされ、既知病原細菌の特定できなかった食中毒事件の発生状況

表1　検査機関別ヒト由来検査材

検査機関名	検査材料取扱い件数	病原菌						
		コレラ菌		赤痢菌				
		O－1	O－1以外	A	B	C	D	計
千代田区　神　田保健所	745							
中　央区　中　央保健所	1,228							
港区　保健衛生課検査係	2,724							
新　宿区　四　谷保健所	1,217							
文　京区　衛　生試験所	345							
台　東区　下　谷保健所	33							
墨　田区　向　島保健所	70							
江　東区　城　東保健所	20							
〃　深　川保健所	67							
品　川区　衛　生試験所	1,295 (1)							
目　黒区　目　黒保健所	61							
大　田区　衛　生検査所	2,207							
世田谷区　世田谷保健所	99							
渋　谷区　渋　谷保健所	1,304							
中　野区　衛　生試験所	1,895							
杉　並区　衛　生試験所	1,986 (10)							
豊島区池袋・長崎保健所	260							
北　区　衛　生試験所	398							
荒　川区　荒　川保健所	261							
板　橋区　検査センター	2,650							
練　馬区　練　馬保健所	1,338 (3)							
〃　石神井保健所	18							
足　立区　足　立保健所	14							
〃　千　住保健所	46 (4)							
葛　飾区　葛飾北保健所	2,162							
江戸川区　江戸川保健所	1,838							
小　計	24,281 (18)							
東京都　三　鷹保健所	244							
八王子保健所	124							
東村山保健所	123							
島しょ保健所　大　島	190							
三　宅	42							
八　丈	39							
小笠原	132							
小　計	894							
衛生研究所　本　所	542(153)		2 (2)		1 (1)		3 (3)	4 (4)
多摩支所	207							
小　計	749(153)		2 (2)		1 (1)		3 (3)	4 (4)
合　計	25,924(171)		2 (2)		1 (1)		3 (3)	4 (4)

(　) 海外旅行者分再掲　　＊ 表2参照

料取扱い件数及び病原菌検出状況

60年12月分

検出状況				
サルモネラ				その他の細菌
チフス菌	パラチフス A菌	パラチフス B菌	その他のサルモネラ（O群）	
			〔C_1〕1〔K〕4	
			〔C_1〕1	
			〔C_2〕1〔D_1〕1	P. シゲロイデス1(1)
			〔C_1〕3	
			〔C_1〕1〔C_2〕1	
				大腸菌4(2)、P.シゲロイデス2(2)
			〔B〕1〔C_1〕1	
			〔B〕1(1)	大腸菌2(2)
			〔B〕1	
			〔C_1〕1	
			18(1)	9(7)
			15(12)	39(18)
			15(12)	39(18)
			33(13)	48(25)

表2　ヒト由来病原菌検出状況（全国及び東京）

菌種名	全国（60年11月分）				東京（60年12月分）		
	地研・保健所	一般医療機関	都市立伝染病院	検疫所	衛生研究所	保健所	予防医学協会
大腸菌	107(34)	114	4(2)		9(5)	6(4)	
赤痢菌（A－D群）	41(8)	9(3)	9(6)	10(10)	4(4)		
チフス菌	5	2(1)					
パラチフスA菌		1					
パラチフスB菌	2	1					
その他のサルモネラ（B）	70(3)	61	1	3(3)	2(1)	3(1)	1
〃（C_1）	60(2)	28	2	9(9)	4(3)	8	
〃（C_2）	29(8)	3		5(5)	6(5)	2	1
〃（D_1）	134(3)	6		4(4)		1	
〃（D_2）		1					
〃（E_1）	10(6)	3		3(3)	1(1)		
〃（E_2）	1						
〃（E_4）					1(1)		
〃（G）	4(1)	1		1(1)			
〃（K）	4(2)				1(1)	4	
〃（その他）	3(1)						
〃（群不明）		1		9(9)			
腸炎エルシニア		19					
偽結核菌							
コレラ菌（O1）	1(1)			2(2)			
〃（O1以外）	3(3)	1		8(8)	2(2)		
腸炎ビブリオ	13(8)	1	1	33(33)			
カンピロバクター	140(4)	541	4		9(5)		
ブドウ球菌	44	62			13		
A型ウェルシュ菌							
ボツリヌス菌（E型）							
〃（その他）							
セレウス菌	1	1					
淋菌	36(1)	170					
髄膜炎菌		2					
レンサ球菌（A群）	460	847					
〃（B群）	39	694					
〃（C群）	5	25					
〃（G群）	19	73					
〃（不明）	9	54					
ジフテリア菌							
百日咳菌		1					
肺炎球菌		811					
レジオネラ							
レプトスピラ							
赤痢アメーバ		1	3(3)				
マラリア							
その他の細菌	27(12)	2,605		41(41)	8(8)	3(3)	

（　）：海外旅行者分再掲

表３　検出赤痢菌の菌型（全国及び東京）

菌　型		全　国（60年11月分）				東　京（60年12月分）		
		地研・保健所	一　般医療機関	都市立伝染病院	検疫所	衛　生研究所	保健所	予防医学協　会
A　群	1							
	2							
	3							
	4							
	5							
	6							
	7							
	8							
	9			1（1）	1（1）			
	10							
	型不明							
B　群	1a							
	1b	1（1）	1					
	1							
	2a		2	2		1（1）		
	2b	2（1）	1（1）					
	3a				2（2）			
	3b	1						
	3c							
	4a	1（1）			1（1）			
	4b							
	4							
	5							
	6	1						
	X							
	Y							
	型不明							
C　群	1							
	2							
	3							
	4							
	5							
	6							
	7							
	8							
	9							
	10							
	11							
	12							
	13							
	14							
	15							
	型不明		1（1）					
D　群		35(5)	4（1）	6（5）	6（6）	3（3）		
群　不　明								

（　）：海外旅行者分再掲

表4　チフス菌・パラチフス菌のファージ型別結果（全国）

（昭和６０年１１月１６日～１２月１５日受付分）

ファージ型	所轄保健所（患者住所）	例　数	菌分離年月
チフス菌			
A	千葉県千葉市中央	1（1）	S 60. 11
〃	岐阜県伊奈波	1	〃 11
D 2	静岡県藤枝	1	〃 11
〃	三重県鈴鹿	1	〃 11
B 1	東京都新宿区牛込	1（1）	〃 8
B 2	神奈川県横浜市鶴見第２	1	〃 12
D 1	香川県高松	1	〃 11
E 1	三重県鈴鹿	1	〃 11
46	東京都新宿区四谷	1（1）	〃 12
パラチフスA菌			
4	島根県出雲	1（1）	〃 10
パラチフスB菌			
3 a	島根県松江	1	〃 11

（　）：海外旅行者分再掲

表5　ヒト由来ウイルス検出状況（全国）

（昭和５９年６月～昭和６０年１１月報告分）

	6ｶﾞﾂ	7ｶﾞﾂ	8ｶﾞﾂ	9ｶﾞﾂ	10ｶﾞﾂ	11ｶﾞﾂ	12ｶﾞﾂ	1ｶﾞﾂ	2ｶﾞﾂ	3ｶﾞﾂ	4ｶﾞﾂ	5ｶﾞﾂ	6ｶﾞﾂ	7ｶﾞﾂ	8ｶﾞﾂ	9ｶﾞﾂ	10ｶﾞﾂ	11ｶﾞﾂ	ｺﾞｳｹｲ
ﾐﾄﾞｳﾃｲｳｲﾙｽ	1	-	-	1	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
ﾋﾟｺﾙﾅ NT	7	17	21	9	7	4	5	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	72
ｺｸｻｯｷｰ-A NT	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
ｺｸｻｯｷｰ-A2	8	7	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8	5	1	-	-	33
ｺｸｻｯｷｰ-A3	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	-	-	-	7
ｺｸｻｯｷｰ-A4	64	48	13	3	1	-	-	-	-	-	2	14	53	23	4	4	1	-	230
ｺｸｻｯｷｰ-A5	77	29	13	2	1	-	-	-	-	1	-	2	2	2	3	-	-	-	132
ｺｸｻｯｷｰ-A6	16	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	5	13	-	1	-	-	40
ｺｸｻｯｷｰ-A7	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2
ｺｸｻｯｷｰ-A8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
ｺｸｻｯｷｰ-A9	6	11	12	33	18	9	3	1	-	-	-	4	2	4	-	-	-	-	103
ｺｸｻｯｷｰ-A10	280	246	25	8	1	2	-	-	-	-	1	1	3	2	-	-	-	-	569
ｺｸｻｯｷｰ-A16	15	21	11	14	17	15	10	7	15	14	12	53	89	80	10	21	2	-	406
ｺｸｻｯｷｰ-B1	7	18	15	3	3	1	1	3	-	1	-	5	1	20	6	3	-	-	87
ｺｸｻｯｷｰ-B2	-	7	10	48	42	18	5	1	1	-	3	4	7	29	9	2	-	-	186
ｺｸｻｯｷｰ-B3	3	1	13	35	13	5	4	2	-	-	4	5	25	30	18	14	-	-	172
ｺｸｻｯｷｰ-B4	12	78	48	31	4	4	6	-	-	-	-	3	2	2	2	-	-	-	192
ｺｸｻｯｷｰ-B5	45	159	207	198	97	36	9	1	1	3	3	6	8	6	4	1	-	-	784
ｺｸｻｯｷｰ-B6	-	-	1	-	-	3	1	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	8
ｴｺｰ 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
ｴｺｰ 3	1	5	4	8	4	1	1	-	-	-	-	2	-	3	4	3	1	-	37
ｴｺｰ 6	-	-	1	-	1	8	4	1	-	-	-	5	43	85	26	1	-	-	175
ｴｺｰ 7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
ｴｺｰ 9	5	14	28	27	25	7	3	4	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	115
ｴｺｰ 11	6	21	35	39	18	11	3	-	-	1	-	1	3	8	2	1	-	-	149
ｴｺｰ 12	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ｴｺｰ 14	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｴｺｰ 16	19	16	17	9	-	1	-	-	-	-	-	14	30	24	-	-	-	-	130
ｴｺｰ 17	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｴｺｰ 18	8	15	6	6	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
ｴｺｰ 19	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
ｴｺｰ 20	3	2	4	6	4	2	-	-	-	1	-	-	-	1	2	3	1	-	29
ｴｺｰ 21	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ｴｺｰ 22	1	-	2	11	4	5	1	-	-	1	-	1	2	1	1	-	-	-	30
ｴｺｰ 24	-	2	3	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
ｴｺｰ 25	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2
ｴｺｰ 27	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ｴｺｰ 30	19	17	16	6	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	64
ﾎﾟﾘｵ 1	2	-	-	-	2	3	3	-	1	3	5	-	4	-	-	-	-	-	23
ﾎﾟﾘｵ 2	3	1	-	-	3	4	2	1	-	1	7	6	2	-	-	-	-	-	30
ﾎﾟﾘｵ 3	6	-	1	-	1	2	4	2	-	-	-	8	3	-	-	-	-	-	27
ｴﾝﾃﾛ 71	2	5	5	2	2	4	1	3	-	2	12	6	9	7	2	-	-	-	62
ﾗｲﾉ	1	1	-	1	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
ｲﾝﾌﾙA H1N1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ｲﾝﾌﾙA H3N2	-	-	-	-	-	-	-	2	1	2	-	1	-	6	-	-	-	-	12
ｲﾝﾌﾙA (H3)	-	-	-	-	-	1	-	1	5	14	2	3	3	1	-	2	2	-	34
ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞB	1	-	-	-	10	16	55	895	646	146	7	-	1	-	-	-	-	-	1777
ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞC	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	3
ﾊﾟﾗｲﾝﾌﾙ 1	3	1	1	3	3	12	4	-	3	5	-	2	2	-	-	-	-	-	39
ﾊﾟﾗｲﾝﾌﾙ 3	14	4	-	-	2	-	-	-	-	2	1	3	21	17	6	2	-	-	72
ﾊﾟﾗｲﾝﾌﾙ 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2
RSｳｲﾙｽ	1	-	1	-	-	2	4	5	2	9	-	-	1	1	-	-	-	-	26
ﾑﾝﾌﾟｽ	4	12	11	5	10	8	7	2	3	8	4	7	5	16	13	1	-	-	116
ﾏｼﾝ	1	1	3	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
ﾌｳｼﾝ	5	3	-	-	-	-	-	1	-	2	1	3	13	-	-	-	-	-	28
ﾚｵ NT	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ﾚｵ 1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ﾚｵ 2	-	-	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	4
ﾛﾀ	21	5	1	3	13	21	95	251	292	149	58	29	8	3	6	2	1	2	960
ｺｶﾞﾀｹﾞﾘｳｲﾙｽ	1	1	1	-	5	19	39	8	8	15	20	3	4	-	-	-	-	-	124
ｱﾃﾞﾉ NT	8	16	4	7	8	11	9	2	5	2	1	12	4	6	-	-	-	-	95
ｱﾃﾞﾉ 1	18	11	9	8	3	8	18	8	6	7	5	4	13	7	4	-	-	-	129
ｱﾃﾞﾉ 2	13	11	8	10	8	13	15	4	9	7	7	11	13	7	4	-	-	-	140
ｱﾃﾞﾉ 3	104	97	161	67	29	25	31	15	6	6	8	10	8	11	23	7	-	-	608
ｱﾃﾞﾉ 4	34	50	77	52	29	19	21	12	3	4	1	7	16	13	17	9	-	-	364
ｱﾃﾞﾉ 5	14	10	8	4	4	7	6	6	-	8	7	3	4	4	-	1	-	-	86
ｱﾃﾞﾉ 6	3	2	1	-	1	-	1	2	-	-	4	2	-	-	-	-	-	-	16
ｱﾃﾞﾉ 7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
ｱﾃﾞﾉ 8	25	38	78	7	7	3	6	-	-	-	-	-	2	-	-	1	-	-	167
ｱﾃﾞﾉ 11	7	3	2	1	1	-	2	3	-	1	-	1	2	-	-	-	-	-	23
ｱﾃﾞﾉ 19	10	12	21	11	10	6	3	3	6	4	7	8	3	3	15	-	-	-	122
ｱﾃﾞﾉ 31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ｱﾃﾞﾉ 37	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
ﾀﾝｼﾞｭﾝﾍﾙﾍﾟｽNT	19	23	17	18	23	39	36	32	20	16	21	13	19	15	7	3	4	-	325
ﾀﾝｼﾞｭﾝﾍﾙﾍﾟｽ 1	14	14	20	6	26	15	13	2	4	10	5	8	7	2	-	1	-	-	147
ﾀﾝｼﾞｭﾝﾍﾙﾍﾟｽ 2	2	4	4	7	4	9	3	3	2	3	1	2	2	2	2	-	-	-	50
ｽｲﾄｳﾀｲｼﾞｮｳﾎｳｼﾝ	7	4	7	5	3	2	3	1	-	1	1	-	1	-	1	-	-	-	36
ｻｲﾄﾒｶﾞﾛ	12	21	9	16	14	38	14	3	1	1	2	1	-	-	-	-	-	-	132
Bｶﾞﾀｶﾝｴﾝ	3	4	2	30	4	5	8	1	2	1	-	1	3	-	-	-	-	-	64
ﾂﾂｶﾞﾑｼ	-	-	-	-	-	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
ﾏｲｺﾌﾟﾗｽﾞﾏ	13	45	37	17	23	20	11	5	4	1	4	2	3	5	3	1	-	-	194
ｺﾞｳｹｲ	983	1144	1001	784	526	450	474	1296	1048	458	217	280	456	472	201	86	12	2	9890

小型下痢ウイルス：ロタウイルス以外の小型球形下痢ウイルス（ノーウォーク，カリシを含む）

表6　ヒト由来ウイルス検出状況（東京）

（昭和60年12月決定分）

ウイルス　／型	分離株数	採取年月	検査材料	採取理由
Coxsackie B 3	5	60. 11	ふん便	流行予測
	1	〃	咽頭ぬぐい液	サーベイランス
B 6	1	60. 8	〃	〃
	1	〃	〃	定点観測
	1	〃	ふん便	流行予測
	1	60. 9	〃	海外帰国者検便
	2	60. 10	〃	流行予測
	1*	〃	〃	サーベイランス
	1*	〃	咽頭ぬぐい液	〃
Polio 3	1	〃	ふん便	定点観測
Influenza AH 3	4	60. 11	咽頭ぬぐい液	〃
	22	〃	咽頭うがい液	流行予測
	28	〃	〃	集団発生（疾患調査）
Norwalk - like**	3	〃	ふん便	〃
	15	60. 12	〃	〃
Adeno 1	2	60. 10	咽頭ぬぐい液	定点観測
2	1	〃	ふん便	流行予測

*　同一時期の同一個体

**　電顕法による検出

印刷物規格表第2類
印刷番号 60－105

ISSN 0910-5352

東京都微生物検査情報

Tokyo-to Biseibutsu Kensa Jōhō
(Monthly Epidemiological Record, Tokyo)

第6巻　第13号
(1985年分)
61年3月31日発行
東京都立衛生研究所

話　題　微生物検査情報、1985年のまとめ

本号は、1985年1～12月の一年間に各協力検査機関より報告のあった微生物検査情報のまとめである。

表1に示すように、この一年間に都区各機関(東京都予防医学協会を除く)で細菌学的検査に付されたヒト由来材料の総検査件数は704,135件で、このうち3,187件は海外旅行者に由来するものであった。これらからの検出病原菌株数は総計2,777株(うち1,146株は海外旅行者由来)で、このうち2,137株(海外由来1,003株)は衛生研究所(支所を含む)、残りの640株(海外由来143株)は他の都区立各検査機関で分離されたものであった。

検出病原菌の詳細は、全国の暫定的集計と併せ表2に示す。衛研の分離株はその大半が、集団食中毒患者や海外旅行者下痢症患者に由来するもので、検出菌種もコレラ菌を始め16菌種と多彩であったが、主要なものはこれまでと同様、腸炎ビブリオ、腸管病原性大腸菌、サルモネラ、カンピロバクター、黄色ブドウ球菌などであった。他の都区立検査機関では、分離株の約70%強がサルモネラで、その大半は食品取扱い従事者の法定検便に由来する。一方予防医学協会の分離株は全てサルモネラで、これらはいずれも学童などの健康人検便から検出されたものである。

表3は、検出赤痢菌の菌種と血清型を、全国集計(暫定的)と併せて示す。検出株の63%強はソンネ(D群)赤痢菌、24%強がフレクスナー(B群)菌、残りの約13%がボイド(C群)菌とシガ(A群)赤痢菌であった。由来別にみると、国内分離株ではその大半がソンネ菌であったのに対し、海外由来株ではソンネ菌のほかフレクスナー菌2a及び6の分離頻度が高く、またボイド菌及びシガ赤痢菌も1株を除き全て海外由来であった。これらの検出傾向は、従来のそれと大差はない。

表4は検出腸管病原性大腸菌をそれぞれ種類別に示したものである。東京において分類しえた466株中最も高頻度であったのは毒素原性大腸菌(68%)、ついで病原大腸菌血清型、組織侵入性大腸菌の順で、毒素原性大腸菌は、海外旅行者下痢症患者分離株の約半数を占めた。

表5は、予防協会分離株を含む各機関で分離されたサルモネラ(チフス菌、パラチフスA・B菌を除く)の血清型別結果のまとめである。これ迄に型別された血清型は、従来とほぼ同様19O群、78型と多種にわたった。主要菌型は国内分離株ではS. typhimurium、S. litchfield、S. infantisなど、海外由来ではS. blockley、S. anatum、S. agonaなどで、血清型分布の傾向も例年と大差ない。

表6及び7は、東京都関係の菌決定に基づく腸チフスとパラチフスの患者・保菌者、並びにそれらからの分離株のファージ型別成績(国立予防衛生研究所ファージ型別室で実施)を示す。検査株数は計61株で、チフス菌は再排菌2株を除く33株中18株(55%)、また、パラチフスA菌は9株中7株(78%)と半数以上が海外に由来するものであった。

表8は、東京都公衆衛生部防疫結核課で取扱った消化器系伝染病羅患者のうち海外で感染したと推定された事例につき、その推定感染地を菌種、菌型別にまとめたものである。海外の感染例は赤痢菌が最も多く、腸チフスがこれにつぎ、コレラも10例数えた。感染地は疾病によって多少傾向を異にするが、全体としてはインド亜大陸やインドネシア、フィリピン、タイなど東南アジアでの感染例が多かった。

表9及び10は衛研において感染症サーベイランス、定点観測、流行調査等で実施した材料別ウイルス検出状況と検出ウイルスの月別、抗原型別分離数を示したものである。総検査件数は前年よりやや多い1,912件で、このうち367(19%)がウイルス陽性であった。検出ウイルスはインフルエンザほか計8種で、抗原型も加味すれば22種に分布する(表10)。本年報から始めてその検出成績を示したSRV(Small round virus)は、近年急性胃腸炎原因ウイルスとしてロタウイルスと共に注目されているNorwalkウイルスに酷似する小型球形ウイルスで、昨年1年間の冬期に発生したカキによる食中毒を中心にした調査で計57株が分離された(第6巻、12号参照)。なお、1984年に検体を採取した分で1984年の年報に集計記載された後に分離追加されたウイルスは計37株であった。

表１　検査機関別ヒト由来検査材

検査機関名	検査材料取扱い件数	病原菌						
		コレラ菌		赤痢菌				
		O－1	O－1以外	A	B	C	D	計
千代田区　神　田保健所	15,764						1	1
中　央区　中　央保健所	29,923							
港区　保健衛生課検査係	43,905							
新　宿区　四　谷保健所	31,353							
文　京区　衛　生試験所	20,287						1	1
台　東区　下　谷保健所	18,059							
墨　田区　向　島保健所	13,144							
江　東区　城　東保健所	792							
〃　深　川保健所	14,960				1		1	2
品　川区　衛　生試験所	26,879 (50)					1 (1)	3 (1)	4(2)
目　黒区　目　黒保健所	10,023							
大　田区　衛　生検査所	41,733				1		3	4
世田谷区　世田谷保健所	3,482						2	2
渋　谷区　渋　谷保健所	26,857						1	1
中　野区　衛　生試験所	28,458							
杉　並区　衛　生試験所	29,894 (164)	1(1)	2(2)		5 (4)	1 (1)	4 (2)	10(7)
豊島区池袋・長崎保健所	14,698							
北　区　衛　生試験所	19,563							
荒　川区　荒　川保健所	8,039							
板　橋区　検査センター	41,023							
練　馬区　練　馬保健所	21,369 (1)				1 (1)	1 (1)		2 (2)
〃　石神井保健所	10,456							
足　立区　足　立保健所	11,665 (26)							
〃　千　住保健所	12,123 (44)						1 (1)	1 (1)
葛　飾区　葛飾北保健所	32,637							
江戸川区　江戸川保健所	33,836							
小　計	560,922 (285)	1(1)	2(2)		8(5)	3 (3)	17 (4)	28(12)
東京都　三　鷹保健所	14,058						2	2
八王子保健所	33,411							
東村山保健所	13,567							
島しょ保健所　大　島	3,829							
三　宅	824							
八　丈	1,880 (6)							
小笠原	1,218							
小　計	68,787 (6)						2	2
衛生研究所　本　所	10,040(2,866)	4(3)	31(31)	2(2)	19(19)	9 (8)	45(45)	75(74)
多摩支所	64,386 (30)						6 (1)	6 (1)
小　計	74,426(2,896)	4(3)	31(31)	2(2)	19(19)	9 (8)	51(46)	81(75)
合　計	704,135(3,187)	5(4)	33(33)	2(2)	27(24)	12(11)	70(50)	111(87)

（　）海外旅行者分再掲。

料取扱い件数及び病原菌検出状況（1985年）

検出状況					
サルモネラ				その他の細菌	合計
チフス菌	パラチフスA菌	パラチフスB菌	その他のサルモネラ（O群）		
			11		12
			46		46
		1	20	8	29
			17		17
		1	13		15
			8		8
			13		13
			1		1
1		1	15	6	25
			37 (7)	20 (16)	61 (25)
			5		5
1		1	36		42
			10		12
8		1	30		40
		1	28		29
			18 (5)	90 (81)	121 (96)
			11		11
		1	21	1	23
			1		1
			33		33
			11		13 (2)
		1	3		4
			5 (1)	8 (8)	13 (9)
			7 (2)	10 (8)	18 (11)
			6		6
			11		11
10		8	417 (15)	143 (113)	609 (143)
		1	12		15
			13		13
			2		2
			1		1
		1	28		31
1 (1)		7 (2)	370 (239)	1,605 (652)	2,093 (1,002)
		7	31		44 (1)
1 (1)		14 (2)	415 (241)	1,605 (652)	2,137 (1,003)
11 (1)		23 (2)	869 (256)	1,748 (765)	2,777 (1,146)

表2　ヒト由来病原菌検出状況（全国及び東京、1985年）

菌種名	全国*				東京		
	地研・保健所	一般医療機関	都市立伝染病院	検疫所	衛研	保健所	予防医学協会
大腸菌	1,245(448)	2,246(5)	39(27)	8(8)	419(289)	71(57)	
赤痢菌（A－D群）	532(216)	75(27)	457(276)	226(226)	81(75)	30(12)	
チフス菌	132(10)	46(4)	58(20)		1(1)	10	
パラチフスA菌	26(14)	7(2)	14(10)				
パラチフスB菌	220(7)	108	11(1)		14(2)	9	8
その他のサルモネラ（B）	1,191(115)	971(2)	129(10)	106(106)	90(54)	97(8)	101
〃（C_1）	968(95)	333	18(3)	72(72)	87(49)	195(3)	133
〃（C_2）	712(96)	209(1)	23(6)	67(67)	68(48)	80(2)	45
〃（D_1）	461(28)	174	12(3)	17(17)	46(9)	18(2)	16
〃（D_2）	1	7				1	
〃（E_1）	174(92)	51	6(5)	70(70)	68(47)	16	14
〃（E_2）	11(3)	1(1)	2(2)	1(1)	1	3	
〃（E_4）	86(41)	5	2(2)	34(34)	20(17)	14	8
〃（G）	27(5)	1	2(1)	5(5)	2(1)	5	5
〃（K）	59(14)	4		10(10)	11(6)	13	8
〃（その他）	43(16)	26		14(14)	7(7)	3	2
〃（群不明）	14(2)	27		39(39)	1(1)		3
腸炎エルシニア	45(9)	180	1				
偽結核菌	2	50					
コレラ菌（O1）	29(25)		14(13)	11(11)	4(3)	1(1)	
〃（O1以外）	82(59)	19	2	112(112)	31(31)	2(2)	
腸炎ビブリオ	2,919(338)	950(4)	82(21)	632(632)	539(167)	32(27)	
ビブリオ・フルビアリス	43(22)	54	3(1)	10(10)	12(8)	4(2)	
ビブリオ・ミミクス	5(4)	10		2(2)			
エロモナス	133(13)	498(1)	17(9)	3(3)	3(3)	1(1)	
プレシオモナス	211(179)	39	12(9)	477(477)	84(84)	32(25)	
カンピロバクター	2,802(127)	6,659(1)	131(24)		248(101)	1(1)	
黄色ブドウ球菌	951	1,754	22		223	2	
A型ウェルシュ菌	142	4	3		28		
ボツリヌス菌（E型）	2				2		
〃（その他）	5	5					
セレウス菌	102	18			47		
淋菌	684(4)	1,721					
髄膜炎菌	4	35					
レンサ球菌（A群）	2,664	8,751					
〃（B群）	410	7,384					
〃（C群）	20	383					
〃（G群）	104	653					
〃（不明）	138	1,131					
肺炎球菌	5	9,343					
ジフテリア菌							
百日咳菌	11	94					
インフルエンザ菌	1	16,943					

表2（続） ヒト由来病原菌検出状況（全国及び東京、1985年）

菌種名	全国*				東京		
	地研・保健所	一般医療機関	都市立伝染病院	検疫所	衛研	保健所	予防医学協会
肺炎桿菌	15(2)	14,975					
赤痢アメーバ	1	4	98(36)				
マラリア	2(2)	2(2)					
その他の細菌	231(1)	1,010(3)	47(16)	12(12)			

* 暫定的数字。（　）：海外旅行者分再掲。

表3 検出赤痢菌の菌型（全国及び東京、1985年）

菌種／菌型		全国*				東京		
		地研・保健所	一般医療機関	都市立伝染病院	検疫所	衛研	保健所	予防医学協会
S. dysenteriae	1	1(1)		1(1)				
	2	4(4)	2	2(2)	4(4)	2(2)		
	3	1		2(2)	5(5)			
	4	1		2(1)				
	6	2(2)		1(1)	1(1)			
	7				1(1)			
	9	1(1)		1(1)	1(1)			
	型不明			1				
S. flexneri	1a			2(2)	2(2)			
	1b	15(7)	7	23(13)	10(10)	1(1)	1	
	1	1(1)						
	2a	85(27)	16(5)	58(29)	19(19)	10(10)	4(2)	
	2b	10(5)	2(1)	5(4)	8(8)			
	3a	7(6)	4	7(6)	8(8)			
	3b	2(1)	2	2(2)	1(1)	1(1)		
	3c							
	4a	4(3)			11(11)			
	4b	2(1)		1(1)	1(1)			
	4	5(4)		13(10)		3(3)		
	5			4(4)	3(3)			
	6	25(13)	1	19(15)	16(16)	4(4)	3(3)	
	X	2(1)		3(1)				
	Y	1(1)						
	型不明	1(1)		1	1(1)			
S. boydii	1	1			8(8)			
	2	6(5)	1(1)	5(4)		2(1)	1(1)	
	3	1	1(1)	2(2)	3(3)			
	4	1	2(1)	2(2)	3(3)			
	7	1(1)		1(1)		1(1)		
	8	6(6)	1	1(1)	5(5)	2(2)		
	10	1(1)		1(1)			1(1)	
	11	2(1)						
	12	6(6)	1	3(3)	1(1)	3(3)	1(1)	
	14			1(1)	1(1)			
	型不明	2(2)	2(1)	3(3)		1(1)		
S. sonnei		335(115)	33(17)	290(163)	113(113)	51(46)	19(4)	

* 暫定的数字。（　）：海外旅行者分再掲。

表4　検出腸管病原性大腸菌の内訳（全国及び東京、1985年）

大腸菌	全国*: 地研・保健所	全国*: 一般医療機関	全国*: 都市立伝染病院	全国*: 検疫所	東京: 衛研	東京: 保健所	東京: 予防医学協会
毒素原性大腸菌	669(182)	35(　3)	2(　1)		298(204)	20(19)	
組織侵入性大腸菌	32(13)	50		4(　4)	7(　7)	1	
病原大腸菌、血清型	475(234)	1,004(　2)	31(22)	4(　4)	90(78)	50(38)	
不明	69(19)	1,157	6(　4)		24		

* 暫定的数字。(　　)：海外旅行者分再掲。

表5　東京都関係検出サルモネラの血清型（1985年）

O群	血清型	分離菌株数
B	S. typhimurium	135(10)
	S. agona	37(13)
	S. derby	27(7)
	S. heiderberg	18(7)
	S. stanley	13(8)
	S. saint-paul	9(5)
	S. schwarzengrund	9(1)
	S. brandenburg	6
	S. chester	3
	S. haifa	3(3)
	S. bredeney	2
	S. sandiego	2(2)
	S. indiana	1(1)
	検討中	23(5)
	小計	288(62)
C1	S. infantis	80(10)
	S. thompson	59
	S. tennessee	49(1)
	S. montevideo	45(4)
	S. virchow	36(8)
	S. bareilly	28(3)
	S. braenderup	23(12)
	S. riggil	21(1)
	S. livingstone	13(3)
	S. isangi	9
	S. mbandaka	7(2)
	S. othmarschen	5
	S. singapore	4(3)
	S. potsdam	2(1)
	S. rissen	2
	S. bloemfontain	1
C1	S. decatur	1
	S. galiema	1
	S. irumu	1
	S. oritamerin	1
	検討中	27(4)
	小計	415(52)
C2	S. litchfield	78
	S. blockley	40(23)
	S. newport	21(8)
	S. muenchen	13(3)
	S. hadar	9
	S. manhattan	6
	S. bovis-morbificans	5(4)
	S. duesseldorf	1(1)
	S. holcomb	1(1)
	S. lindenburg	1
	S. loanda	1
	S. nagoya	1
	検討中	6
	小計	183(40)
C3	S. emek	9(9)
	S. kentucky	1(1)
	小計	10(10)
D1	S. panama	47(6)
	S. enteritidis	23(4)
	S. claibornei	3
	S. eastbourne	1(1)

表5（続） 東京都関係検出サルモネラの血清型（1985年）

O群	血　清　型	分離菌株数
D1	S. onarimon	1
	検　討　中	5
	小　計	80(11)
D2	検　討　中	1
E1	S. anatum	45(15)
	S. london	13(7)
	S. weltevreden	12(8)
	S. give	9(4)
	S. meleagridis	9(7)
	S. butantan	3(3)
	S. amager	1
	S. amsterdam	1
	S. lexington	1(1)
	S. muenster	1(1)
	S. seegefeld	1
	S. ughelli	1(1)
	検　討　中	1
	小　計	98(47)
E2	S. new-brunswick	2
	S. newington	2
	小　計	4
E4	S. senftenberg	29(9)
	S. krefeld	10(8)
	S. liverpool	1
	検　討　中	2
	小　計	42(17)
F	S. aberdeen	1(1)
	検　討　中	1
	小　計	2(1)
G	S. havana	7(1)
	S. poona	2
	S. adjame	1
	S. worthington	1
	検　討　中	1
	小　計	12(1)
H	検　討　中	1(1)
I	S. hvittingfoss	1(1)
	検　討　中	1
	小　計	2(1)
K	S. cerro	32(6)
O	S. adelaide	3(1)
S	S. waycross	2
X	検　討　中	1(1)
052	検　討　中	1(1)
不明	検　討　中	4(1)
合　計		1,181(253)

（　）：海外旅行者分再掲。

表6　東京都関係検出チフス菌のファージ型別結果（1985年）

患者No.	患者住所	診定日	検出菌のファージ型	推定感染地等
1 *	港区	1. 28	E 1	アルゼンチン・チリ・ペルー
2	埼玉県	2. 12	B 1	
3 *	練馬区	2. 12	D 2	インドネシア
4 *	千葉県	3. 12	M 1	インドネシア
5 *	東久留米市	3. 29	A	インド・ネパール
6 *	練馬区	4. 11	A	メキシコ・コスタリカ・ブラジル
7	武蔵村山市	4. 16	E 1	
8 *	大田区	4. 17	T	インド
9 *	文京区	4. 18	T	インド・タイ
10 *	練馬区	4. 18	D 2	インドネシア
11 *	新宿区	4. 22	E 1	インド
12	豊島区	5. 2	D 2	
13 *	No. 5に同じ	5. 5	A	インド・ネパール（再排菌）
14 *	荒川区	5. 14	46	パキスタン
15	足立区	5. 21	D 2	
16	江東区	5. 21	M 1	
17 *	新宿区	6. 6	46	ビルマ
18	町田市	6. 8	UVS 1	
19 *	新宿区	6. 24	UVS 1	ホンコン
20	神奈川県	6. 26	UVS 1	
21	八王子市	7. 2	DVS	
22	渋谷区	8. 22	M 1	
23 *	新宿区	8. 27	B 1	フィリピン
24	品川区	8. 29	A	
25 *	足立区	8. 31	M 1	バングラデッシュ
26	千葉県	8. 31	DVS	
27	豊島区	9. 20	E 1	
28	立川市	10. 1	UVS 1	
29 *	墨田区	10. 16	A	フィリピン
30 *	世田谷区	10. 21	E 2	フィリピン
31	世田谷区	11. 2	B 1	
32	国立市	11. 2	J 1	
33	No. 31に同じ	11. 27	B 1	（再排菌）
34 *	千葉県	12. 12	46	チリ
35 *	神奈川県	12. 12	B 2	イラン・トルコ・パキスタン

注：UVS 1＝Untypable Vi strain 1（型別不能1型）。
DVS ＝Degraded Vi positive strain（A degradedと同意）。
* 海外旅行者。

表7　東京都関係検出パラチフスA・B菌のファージ型別結果（1985年）

患者No.	患者住所	診定日	検出菌のファージ型	推定感染地等
パラチフスA				
1 *	茨城県	2. 14	2	タイ
2	文京区	5. 1	1	
3 *	板橋区	5. 8	型別不能	インド
4 *	杉並区	5. 9	型別不能	インド
5	中央区	5. 29	2	
6 *	港区	7. 5	1	フィリピン
7 *	新宿区	7. 24	2	台湾・タイ・シンガポール
8 *	墨田区	10. 15	1	スリランカ・フランス
9 *	渋谷区	10. 28	型別不能	フィリピン
パラチフスB				
1	府中市	1. 21	1	
2	国分寺市	3. 15	3a	
3	国分寺市	5. 22	3a	
4 *	埼玉県	5. 28	1	中国・マレーシア
5	杉並区	6. 14	1	
6	新宿区	6. 17	3b	
7	世田谷区	6. 22	1	
8 *	杉並区	6. 25	1	推定感染地不詳
9	調布市	8. 28	3b	
10	杉並区	9. 9	3b	
11	大田区	9. 10	3b	
12	台東区	9. 12	未検査	
13	国分寺市	9. 17	未検査	同一家族感染例
14	〃	9. 17	Worksop	
15	〃	9. 24	Worksop	
16	〃	9. 28	未検査	
17	〃	9. 30	Worksop	

注：　* 海外旅行者。

表8　東京都において確認された輸入

推定感染国＼病原体	計	赤痢 A群 2	3	6	7	9	B群 1a	1b	2a	2b	3a	3b	4a	4	5a	5b	6	X	不明
韓国	1																		
台湾	2																		
中国	6							1							1				
香港																			
インドネシア	34	1						1	3		1	1	1						
フィリピン	15						2	1	1					1					1
タイ	16				1				2			1							1
マレーシア	4																		
シンガポール	3													1			1		
ベトナム	1																		
ビルマ																			
インド	42		1	1				1	3	1	1						4		1
ネパール	1																		
スリランカ	1													1					
バングラデッシュ	2																		
パキスタン	3																1		
中近東	4																1		
インドネシア・シンガポール	3																		
マレーシア・シンガポール	2																		
タイ・インド	13								2		1		1				2		
タイ・インド・ネパール	5					1				1				1			1		
インド・ネパール	6	1							2								1		1
他アジア複数国	13	1							1							1	1		
アフリカ	3							1											
オセアニア	4								3										
中・南アメリカ	2								1									1	
アジア・アフリカ	1																		
アジア・欧州	2												1						
アジア・アフリカ・欧州	3																		
アフリカ・欧州	1																		
不詳	2								1								1		
合計	195	3	1	1	1	1	2	5	19	2	3	2	3	4	1	1	13	1	4

消化器系伝染病罹患者の推定感染地

菌									赤　　痢	コレラ菌	チフス菌	パラチフス	合　　計
								D群	アメーバ	(エルトール型)		A　菌	
2	4	7	8	10	12	19	不明						
								1					1
								2					2
								4					6
											1		1
		1			4			21		6	3		43
							1	8	1	2	3	2	23
								11				1	17
								4	1				5
								1					3
								1					1
											1		1
				1	1			27			2	2	46
								1					1
												1	2
								2			1		3
								2			1		4
								3					4
	1							2					3
								2					2
			1					6		1	1		15
								1					5
								1			1		7
						1		8		1	1	1	16
			1					1	1				4
								1					4
											3		5
								1					1
								1					2
2								1					3
								1					1
									2				4
2	1	1	2	1	5	1	1	114	5	10	18	7	235

表9　由来別ウイルス検出状況（衛生研究所、1985年）

検査材料	検査件数	ウイルス陽性数	検出ウイルス Coxsackie	ECHO	Polio	Influnza	Rota*	SRV Norwalk-like**	Adeno	Herpes-Simplex
咽頭ぬぐい液（うがい液を含む）	818	217	30	1	1	169	•	•	15	1
ふん便	908	138	38	1	5	•	27	57	10	−
その他	186	12	4	−	−	•	•	•	7	1
計	1,912	367	72	2	6	169	27	57	32	2

＊＝ELISA法による検出。　＊＊＝電顕法による検出。　•＝検査実施せず。

表10　月別ウイルス検出数（衛生研究所、1985年）

検出ウイルス／型		1984年* 8月	10	11	12	1985年 1月	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計	
Coxsackie	A 2											2	1	5				8	
	4												1					1	
	6											2	1					3	
	16								1			7						8	
	B 3		3									1	2			6	1	10	
	4											5	10	5				20	
	5		2			3												3	
	6			5				2				2	9	1	4		1	19	72
ECHO	7								1			1						2	
	27	1			1														2
Polio	1										1							1	
	2								1	1								2	
	3									2					1			3	6
Influenza	AH 3											1		6	11	34	6	58	
	B					95	16											111	169
Rota					3	2	12	6	1	1	1	1					3		27
SRV (Norwalk-like)					22	5	7	10	19								16		57
Adeno	1									1		5	4	1	2			13	
	2						1								1		1	3	
	3					2					1							3	
	4										1		6					7	
	5					1			2	1			1				1	6	32
Herpes-Simplex														1			1		2
合計		1	5	5	26	108	36	18	25	6	4	27	35	19	19	40	30	367	

＊ 1984年未掲載追加分。

印刷物規格表第２類
印刷番号 60−105